

安城市市民アンケート調査
報告書

令和 8 年 3 月

目 次

I. 調査概要	1
1 調査の目的	2
2 調査対象及び調査方法	3
3 調査票の回収状況	3
4 調査項目	3
5 報告書の見方	4
6 居住地区区分	4
II. 調査対象者（回答者）の属性	5
1 調査対象者（回答者）の属性	6
1. 調査対象者（回答者）の性別	6
2. 調査対象者（回答者）の年齢	7
3. 調査対象者（回答者）の職業	8
4. 調査対象者（回答者）の居住地区（中学校区）	9
5. 調査対象者（回答者）の居住年数（通算年数）	10
III. 調査結果	11
1 住みやすさについて	12
1. 住みやすさ	12
2. 住みにくい理由	14
2 安城市の取組みについての評価	17
1. 評価分析方法	17
2. 満足度	18
3. 重要度	31
4. 満足度評価平均得点と重要度評価平均得点の関係分布	44
3 日常生活について	46
1. 健康状態について	46
2. 普段の健康づくり	47
3. 食生活の問題点	48
4. 1日の歩行時間	50
5. 行った運動・スポーツの内容	52
6. スポーツ・運動の頻度	54
7. 安城市の文化芸術や歴史への愛着や誇り	56
8. 安城市の自然環境	58

9. 多様な生き方、考え方、価値観の尊重.....	59
10. 福祉に関する相談体制	60
11. 医療・介護などのサービスの保障.....	61
12. 地域の課題解決に取り組むまちづくり.....	62
13. 市民活動・ボランティア活動	63
14. 地震の備え（家具等の固定）	64
15. 地震の備え（食料等の備蓄）	65
16. 将来について	66
17. こどもまんなか社会の実現	67
18. 三河安城交流拠点・アリーナ	68
最終質問	69
1. 自由記入意見の内訳	69
2. 自由記入意見	70
4 自由記入意見のまとめ	71
IV. 参考資料	106
1 調査票	107

I . 調査概要

1 調査の目的

安城市では、令和6年度から第9次安城市総合計画のもと、目指す都市像「ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 安城」の実現に向けた取り組みを進めています。

＊計画期間：令和6年度から令和13年度まで（8年間）

＜総合計画とは？＞

総合計画とは、安城市のまちづくりを進める上で一番重要な基本となる計画で、市が目指すまちづくりの方向や、それを実現するために取り組むべきことを定めた計画です。

ともに育み、未来をつくる
しあわせ共創都市
安城

第9次総合計画は、「ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 安城」をテーマに、次の3つの施策分野で目標とするまちの姿を掲げ、具体的な施策や事業を推進しています。

＜目標とするまちの姿＞	
しくみ	妊娠から出産、その後の子どもの成長過程における切れ目のない支援や、子どもが心豊かに、健やかに成長できる教育環境の充実を図り、地域でのつながり、支え合いにより子どもを育む優しい「しくみ」をつくります。
ちから	本市のこれまでの発展を支えてきた産業のさらなる成長と市民活力の向上を図ることにより、子どもを育む確かな「ちから」を蓄えます。
ばしょ	暮らしの安全を確保し、魅力的なまちづくりを進めるとともに、これまで引き継がれてきた豊かな環境を守ることにより、子どもを育む安らぎの「ばしょ」を築きます。

「第9次安城市総合計画」は市公式ウェブサイトで見ることができます。

市公式ウェブサイト URL <http://www.city.anjo.aichi.jp/>



本調査は、市の取り組みに対する市民意識を調査することで、第9次安城市総合計画の進捗状況を把握するとともに、現在抱える問題や課題を洗い出し、第9次安城市総合計画の今後の推進にあたり活用することを目的とします。

2 調査対象及び調査方法

- 調査地域 安城市全域
- 調査対象 市内在住の18歳以上の市民
- 標本数 3,000人
- 抽出方法 無作為抽出法
- 調査方法 郵送による配布、回収、ウェブサイトによる回答
- 調査期間 令和7年8月12日（火）～9月1日（月）

3 調査票の回収状況

- 配布数 3,000件
- 回収数 1,728件
- 回収率 57.6%
- 有効回答数 1,728件
- 有効回収率 57.6%

※回収数は無効回答（WEB 回答とアンケート用紙回答が重複したもの等）を含めた回収数。
有効回答数は無効回答を除いた回収数。

4 調査項目

- 調査項目
 1. 調査対象者（回答者）の属性
 2. 住みやすさについて
 3. 安城市の取組みについての評価
 4. 日常生活について

5 報告書の見方

- 図表中の「N」はアンケートの有効回答数を示しています。
- 回答数（％）は、その質問の回答者数を母数（N）として算出しています。
- 比率はすべて百分率（％）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。そのため比率の合計が100.0%にならないこともあります。
- 複数回答が可能な質問では、比率算出の基数は回答者数とし、その項目を選んだ人が全体からみて何%なのかという見方をしています。そのため、各項目の比率の合計は通常100.0%を超えます。
- 本報告書の表の見出し及び文章中での回答選択肢の表現は、趣旨が変わらない程度に簡略化して掲載している場合があります。

6 居住地区区分

市民アンケートを分析するにあたり、居住地区については、「中学校区（全8区分）」を単位に分析しました。



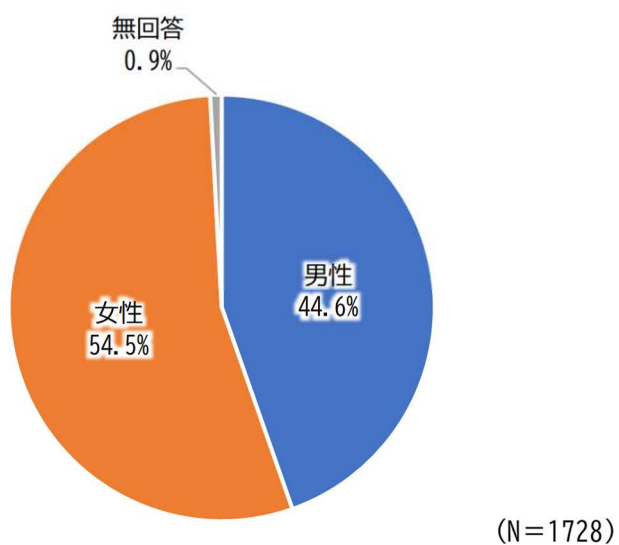
Ⅱ. 調査対象者（回答者）の属性

1 調査対象者（回答者）の属性

1. 調査対象者（回答者）の性別

回答者の性別は「男性」が44.6%、「女性」が54.5%となっています。

カテゴリー名	N	%
男性	771	44.6
女性	942	54.5
無回答	15	0.9
調査数	1,728	100.0

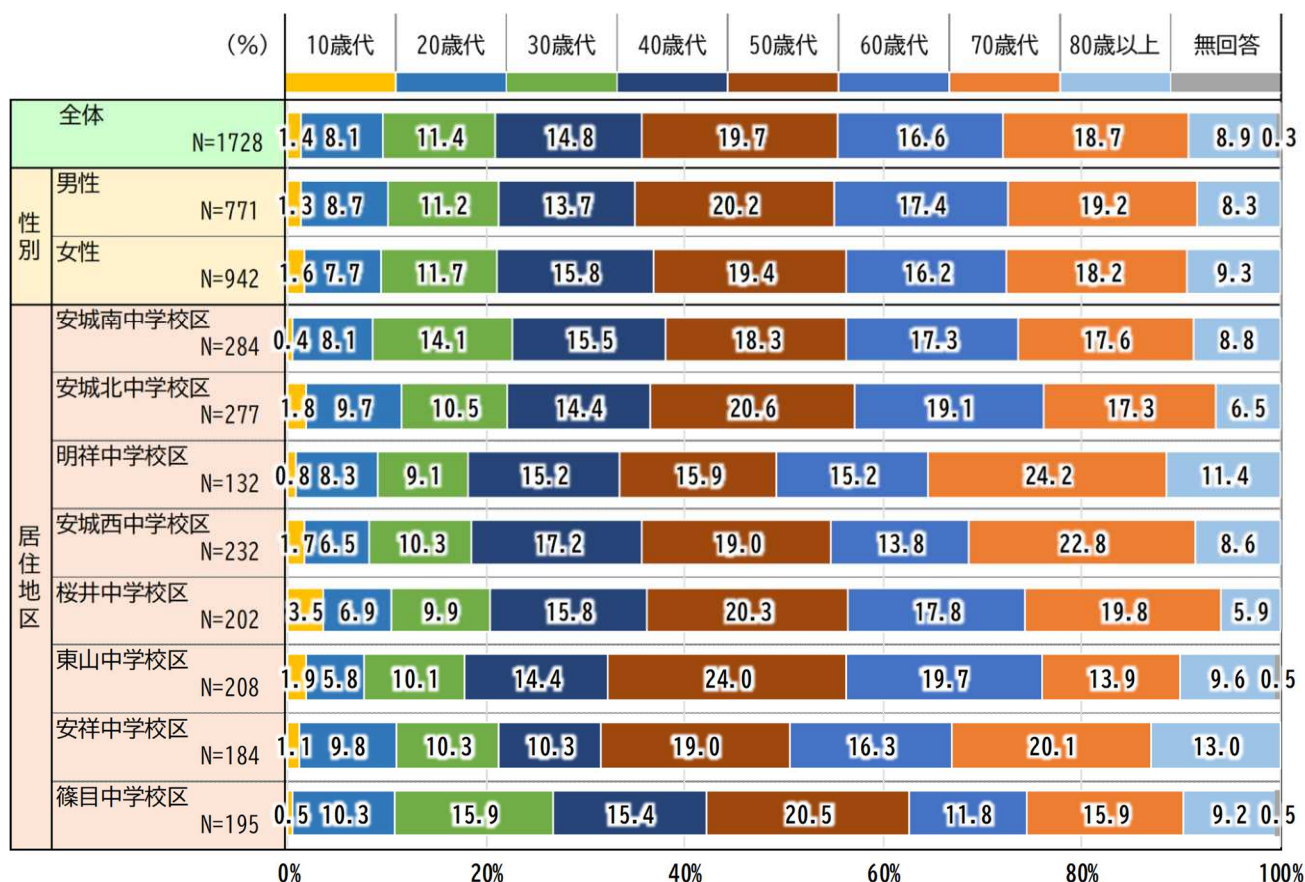


2. 調査対象者（回答者）の年齢

回答者の年齢について、全体でみると「50歳代」が19.7%で最も多く、次いで「70歳代」（18.7%）、「60歳代」（16.6%）、「40歳代」（14.8%）となっています。

性別でみると、男性も女性も「50歳代」が最も多く（男性20.2%、女性19.4%）、次いで「70歳代」（男性19.2%、女性18.2%）、「60歳代」（男性17.4%、女性16.2%）の順となっています。

居住地区別でみると、「50歳代」の割合が最も高い地域が多く、東山中学校区（24.0%）、安城北中学校区（20.6%）、篠目中学校区（20.5%）、桜井中学校区（20.3%）、安城南中学校区（18.3%）となっています。また「70歳代」の割合が最も高いのは、明祥中学校区（24.2%）、安城西中学校区（22.8%）、安祥中学校区（20.1%）となっています。

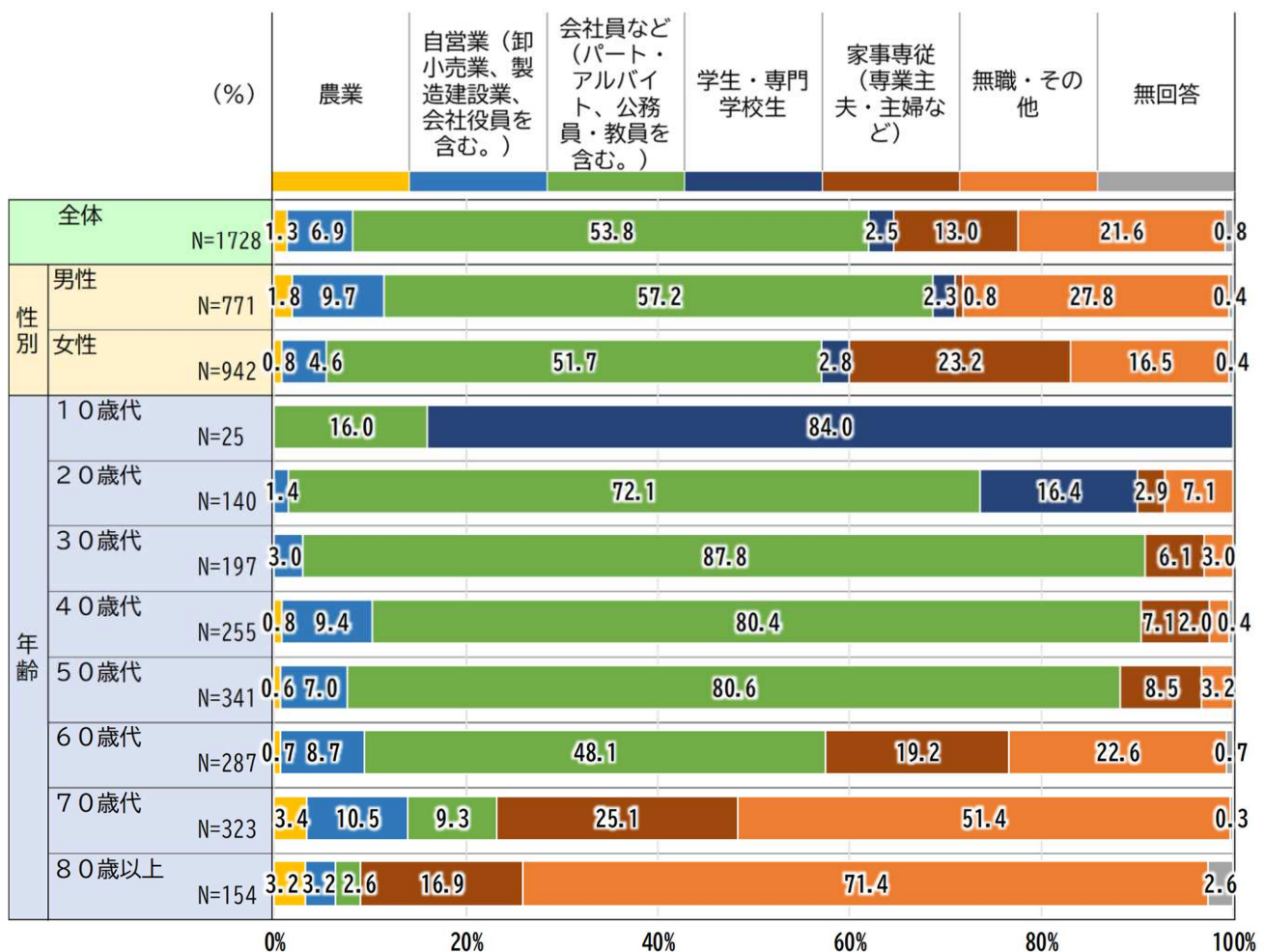


3. 調査対象者（回答者）の職業

回答者の職業について、全体でみると、「会社員など（パート・アルバイト、公務員・教員を含む。）」が 53.8%で最も多く、次いで「無職・その他」（21.6%）、「家事専従（専業主夫・主婦など）」（13.0%）となっています。

性別でみると、男性は「会社員など（パート・アルバイト、公務員・教員を含む。）」が最も高く 57.2%、次いで「無職・その他」（27.8%）、「自営業（卸小売業、製造建設業、会社役員を含む。）」（9.7%）となっています。女性は「社員など（パート・アルバイト、公務員・教員を含む。）」が最も高く 51.7%、次いで「家事専従（専業主夫・主婦など）」（23.2%）、「無職・その他」（16.5%）の順となっています。

年齢別でみると、20 歳代から 60 歳代は「社員など（パート・アルバイト、公務員・教員を含む。）」が最も高く 5～9 割となっています。10 歳代では「学生・専門学校生」（84.0%）、70 歳代と 80 歳以上では「無職・その他」（51.4%、71.4%）が最も高くなっています。

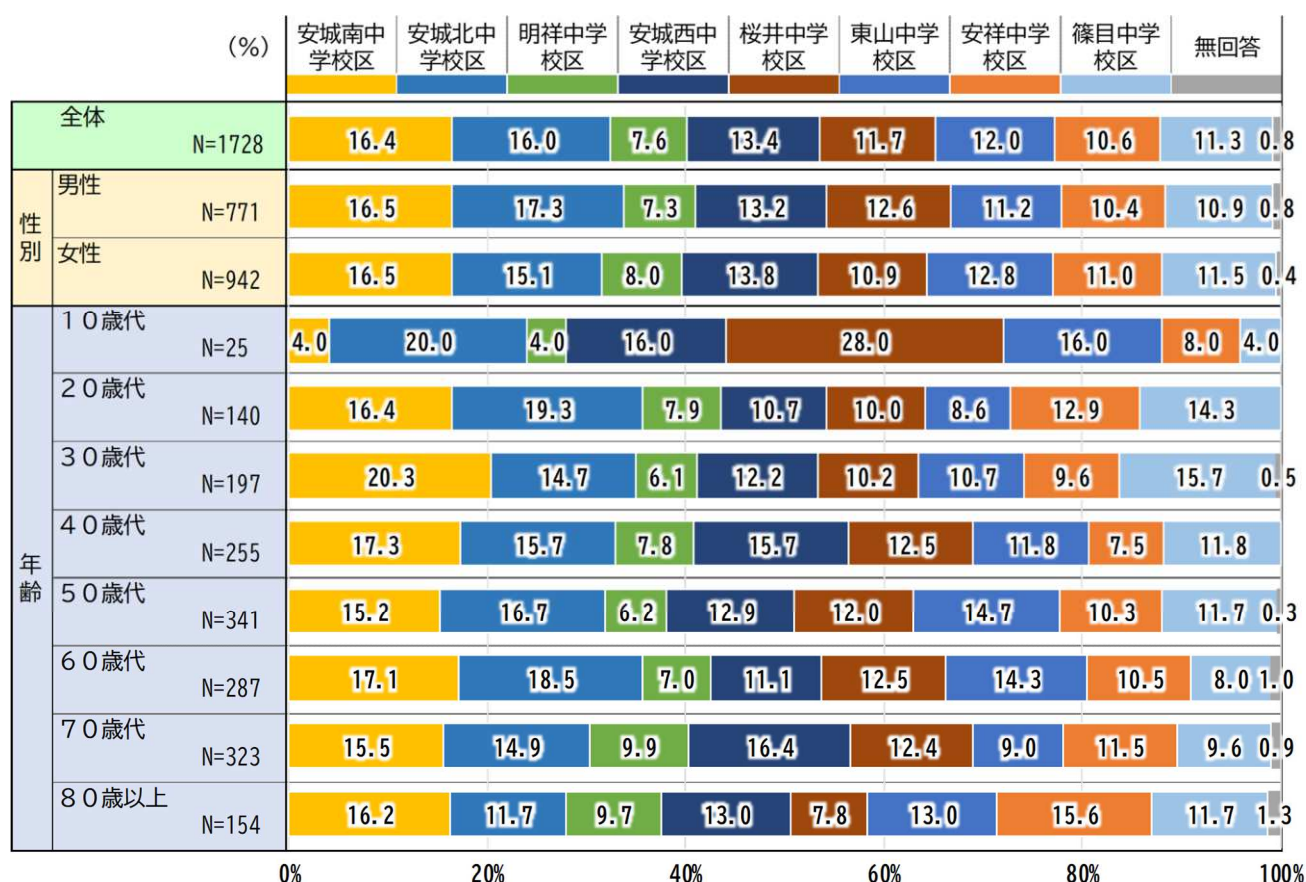


4. 調査対象者（回答者）の居住地区（中学校区）

居住地区について、全体でみると、「安城南中学校区」が 16.4%で最も高く、次いで「安城北中学校区」（16.0%）、「安城西中学校区」（13.4%）となっています。

性別でみると、男性では「安城北中学校区」が 17.3%で最も高く、次いで「安城南中学校区」（16.5%）、「安城西中学校区」（13.2%）、女性では「安城南中学校区」が 16.5%で最も高く、次いで「安城北中学校区」（15.1%）、「安城西中学校区」（13.8%）となっています。

年齢別でみると、「安城南中学校区」では 30 歳代、40 歳代、80 歳以上の割合が他の地域に比べて高く、「安城北中学校区」では 20 歳代、50 歳代、60 歳代の割合、「安城西中学校区」では 70 歳代の割合、「桜井中学校区」では 10 歳代の割合が他の地域に比べて高くなっています。

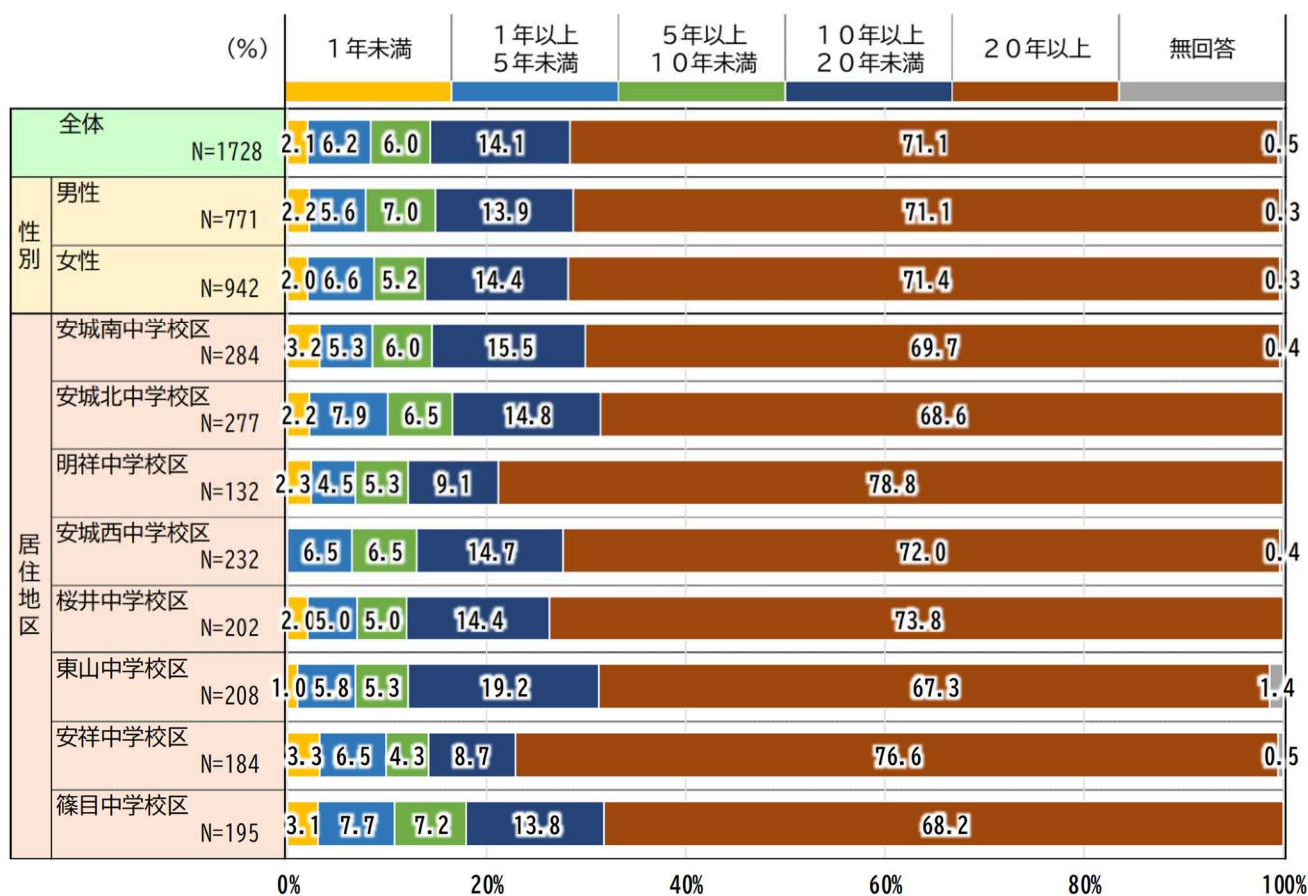


5. 調査対象者（回答者）の居住年数（通算年数）

居住年数について、全体でみると「20 年以上」が 71.1%と最も高く、次いで「10 年以上 20 年未満」が 14.1%となっています。“10 年以上”（「10 年以上 20 年未満」＋「20 年以上」）が 8 割以上（85.2%）となっています。

性別でみると、男性は「20 年以上」が 71.1%で最も高く、次いで「10 年以上 20 年未満」（13.9%）、「5 年以上 10 年未満」（7.0%）となっており、女性は「20 年以上」が 71.4%で最も高く、次いで「10 年以上 20 年未満」（14.4%）、1 年以上 5 年未満（6.6%）となっています。男女とも 5 年以上住んでいる人が 9 割を超えています。

居住地区別でみると、すべての中学校区において「20 年以上」が最も高くなっています。



Ⅲ. 調査結果

1 住みやすさについて

1. 住みやすさ

問2 安城市の住みやすさについて、お答えください。（あてはまるもの1つに○）

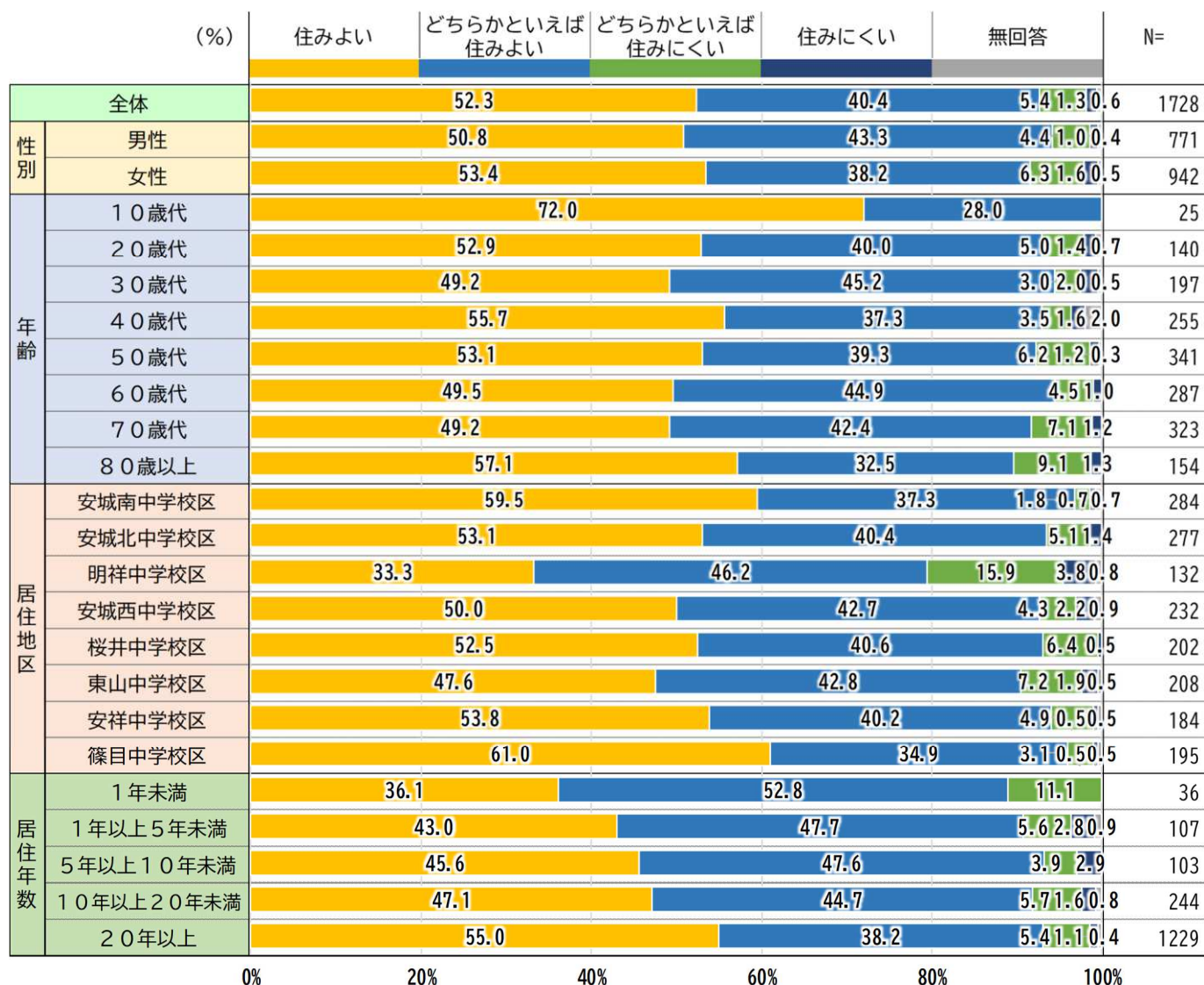
安城市の住みやすさについて、全体でみると、「住みよい」が 52.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば住みよい」が 40.4%と9割以上（92.7%）の人が“住みやすい”（「住みよい」＋「どちらかといえば住みよい」）としています。一方、「住みにくい」（「住みにくい」＋「どちらかといえば住みにくい」）とした人は6.7%と1割未満となっています。

性別でみると、“住みやすい”とした人は、男性では94.1%、女性では91.6%となっています。

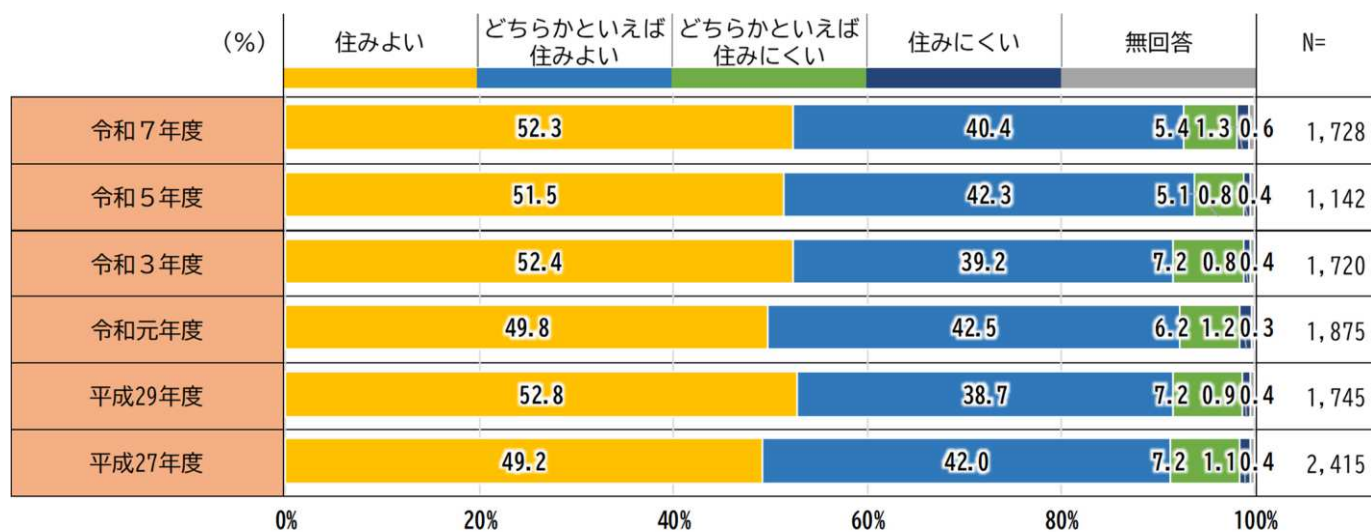
年齢別でみると、全年代で約9割以上が“住みやすい”と感じており、中でも10歳代が100.0%、30歳代、60歳代が94.4%と高くなっています。

居住地区別でみると、「住みよい」とした人の割合は、篠目中学校区が61.0%と最も高く、次いで安城南中学校区（59.5%）、安祥中学校区（53.8%）となっています。明祥中学校区では、「住みよい」とした人の割合が33.3%と他の中学校区と比べて低く、「住みにくい」とした人の割合が3.8%と他の中学校区と比べて高くなっています。

居住年数別でみると、居住年数が長いほど「住みよい」の割合が高くなっています。



過去に実施した調査と比較すると、“住みやすい”と答えた人の割合は、平成 27 年度が 91.2%、平成 29 年度 91.5%、令和元年度 92.3%、令和 3 年度 91.6%、令和 5 年度 93.8%、令和 7 年度 92.7%と増減を繰り返しています。



※平成 27 年度に実施された調査では調査票を 6000 通配布

2. 住みにくい理由

問3 問2で「3 どちらかといえば住みにくい」または、「4 住みにくい」と回答した人におたずねします。住みにくいと思う点について、お答えください。(あてはまるもの2つに○)

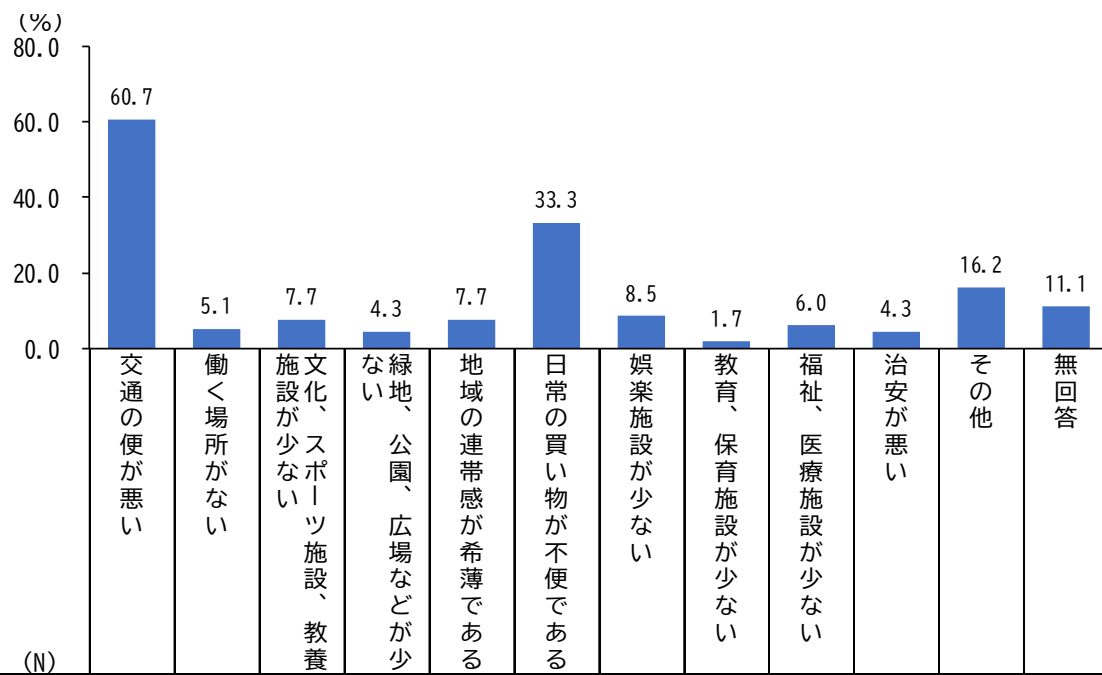
住みにくい理由について、全体でみると、「交通の便が悪い」が 60.7%で最も高く、次いで「日常の買い物が不便である」(33.3%)、「娯楽施設が少ない」(8.5%)、「文化、スポーツ施設、教養施設が少ない」「地域の連帯感が希薄である」(7.7%)の順となっています。

性別でみると、男女ともに「交通の便が悪い」が最も高く、次いで「日常の買い物が不便である」となっています。「娯楽施設が少ない」は男女の格差が目立ち、男性が14.3%、女性が5.4%で、女性より男性が8.9ポイント高いのが目立っています。

年齢別では全年齢層で「交通の便が悪い」が最も高くなっています。30歳代では「娯楽施設が少ない」が40.0%で他の年代に比べて高くなっています。

居住地区別では、全中学校区で「交通の便が悪い」が最も高くなっています。「日常の買い物が不便である」は明祥中学校区が50.0%、東山中学校区が42.1%で、他の居住地区よりも高くなっています。

居住年数別でみると、「交通の便が悪い」とした人の割合は1年未満が75.0%と最も高く、次いで1年以上5年未満が66.7%と高くなっています。1年未満では他の年数に比べて、「日常の買い物が不便である」(75.0%)、「治安が悪い」(25.0%)が高くなっています。5年以上10年未満では他の年数に比べて、「働く場所がない」(14.3%)「緑地、公園、広場などが少ない」(14.3%)、「娯楽施設が少ない」(57.1%)が高くなっています。



		(N)	交通の便が悪い	働く場所がない	文化、スポーツ施設、教養施設が少ない	緑地、公園、広場などが少ない	地域の連帯感が希薄である	日常の買い物が不便である	娯楽施設が少ない	教育、保育施設が少ない	福祉、医療施設が少ない	治安が悪い	その他	無回答
性別	全体	117	60.7	5.1	7.7	4.3	7.7	33.3	8.5	1.7	6.0	4.3	16.2	11.1
	男性	42	61.9	4.8	9.5	2.4	4.8	26.2	14.3	2.4	7.1	4.8	21.4	9.5
	女性	74	59.5	5.4	6.8	5.4	9.5	36.5	5.4	1.4	5.4	4.1	13.5	12.2
年齢	10歳代	0												
	20歳代	9	55.6	11.1	11.1	11.1		44.4	22.2				11.1	11.1
	30歳代	10	50.0					10.0	40.0			10.0	30.0	10.0
	40歳代	13	69.2	7.7	7.7		7.7	30.8	7.7			7.7	30.8	7.7
	50歳代	25	64.0	4.0	8.0	8.0		48.0	8.0		4.0		16.0	12.0
	60歳代	16	50.0	6.3	18.8	6.3		12.5		6.3	6.3	12.5	25.0	12.5
	70歳代	27	59.3	3.7	7.4	3.7	14.8	25.9	3.7	3.7	7.4	3.7	11.1	14.8
	80歳以上	16	68.8	6.3			25.0	50.0			18.8			6.3
居住地区	安城南中学校区	7	71.4			28.6	14.3	14.3			28.6	14.3	14.3	
	安城北中学校区	18	61.1	5.6	11.1		5.6	38.9		5.6			16.7	5.6
	明祥中学校区	26	69.2	7.7	3.8			50.0	3.8		3.8		7.7	19.2
	安城西中学校区	15	66.7	6.7		6.7	13.3	20.0	20.0		6.7		20.0	6.7
	桜井中学校区	14	57.1	7.1	14.3		14.3	21.4	28.6	7.1	7.1	7.1	28.6	
	東山中学校区	19	42.1	5.3	5.3	5.3	5.3	42.1	5.3		5.3		21.1	26.3
	安祥中学校区	10	50.0		20.0	10.0	20.0	30.0	10.0		10.0	10.0	10.0	
	篠目中学校区	7	85.7		14.3			14.3				28.6	14.3	
居住年数	1年未満	4	75.0					75.0				25.0	25.0	
	1年以上5年未満	9	66.7			11.1		22.2			11.1		22.2	11.1
	5年以上10年未満	7	57.1	14.3		14.3		28.6	57.1					14.3
	10年以上20年未満	18	33.3	5.6	16.7		5.6	22.2	11.1				16.7	33.3
	20年以上	79	65.8	5.1	7.6	3.8	10.1	35.4	5.1	2.5	7.6	5.1	16.5	6.3

<「その他」の回答> (74 件)

- あんくるバスの本数が少ない。
- 車がないと行動範囲が狭まり、不便を感じる。
- 治安が悪くなっており、夜道が不安である。 等

過去に実施した調査と比較すると、令和5年度調査と比べて、緑地、公園、広場などが少ない（－4.7ポイント）、文化、スポーツ施設、教養施設が少ない（－1.3ポイント）、地域の連帯感が希薄である（－1.3ポイント）が減少しています。一方、交通の便が悪い（＋5.5ポイント）、福祉、医療施設が少ない（＋4.5ポイント）については増加しています。

	(N)	交通の便が悪い	働く場所がない	文化、スポーツ施設、教養施設が少ない	緑地、公園、広場が少ない	地域の連帯感が希薄である	日常の買い物が不便である	娯楽施設が少ない	教育、保育施設が少ない	福祉、医療施設が少ない	治安が悪い	その他	無回答
令和7年度	117	60.7	5.1	7.7	4.3	7.7	33.3	8.5	1.7	6.0	4.3	16.2	11.1
令和5年度	67	55.2	－	9.0	9.0	9.0	32.8	9.0	1.5	1.5	－	6.0	14.9
令和3年度	137	61.3	－	13.1	10.9	10.9	39.4	19.0	3.6	7.3	－	2.2	0.7
令和元年度	201	61.7	－	11.4	12.4	11.9	38.3	15.9	9.5	7.5	－	5.0	3.0
平成29年度	252	53.8	－	6.3	14.2	22.9	26.5	10.7	6.3	5.1	－	3.6	2.4
平成27年度	201	61.7	－	11.4	13.4	12.4	38.3	15.9	5.0	9.5	－	16.4	3.0

※平成27年度に実施された調査では調査票を6000通配布
当年度の調査にて選択肢がないものは（－）

2 安城市の取組みについての評価

1. 評価分析方法

安城市の取組みの満足度・重要度について、「しくみ」「ちから」「ばしょ」に「行財政運営」を加えた4分野20項目に対して、以下の表のように評価得点をつけ、満足度および重要度の評価平均得点を算出しました。ここでは、“満足”（「非常に満足」、「満足」、「やや満足」）や“重要”（「非常に重要である」、「重要である」、「まあ重要である」）というプラス要素に、“不満”（「非常に不満」、「不満」、「やや不満」）や“重要でない”（「全く重要でない」、「重要でない」、「あまり重要でない」）というマイナス要素を加味し、各施策に対する相対的な評価を行いました。

①評価得点

満足度	得点
非常に満足	3
満足	2
やや満足	1
やや不満	-1
不満	-2
非常に不満	-3

重要度	得点
非常に重要	3
重要	2
まあ重要	1
あまり重要でない	-1
重要でない	-2
全く重要でない	-3

②評価平均得点の算出方法

1人1項目あたりの評価得点分析は、+3～-3の範囲となり、この評価得点全体の平均を算出し、それぞれの評価の指標としました。

算出された評価平均得点は+3に近いほど満足（重要）であることを表し、-3に近いほど不満（重要でない）であることを表しています。

<満足度評価平均得点の算出式>

$$\frac{\text{「非常に満足」} \times 3 + \text{「満足」} \times 2 + \text{「やや満足」} \times 1 + \text{「やや不満」} \times (-1) + \text{「不満」} \times (-2) + \text{「非常に不満」} \times (-3)}{\text{「わからない」・「無回答」を除く有効回答者数}}$$

※重要度についても「」内を置き換えて算出

2. 満足度

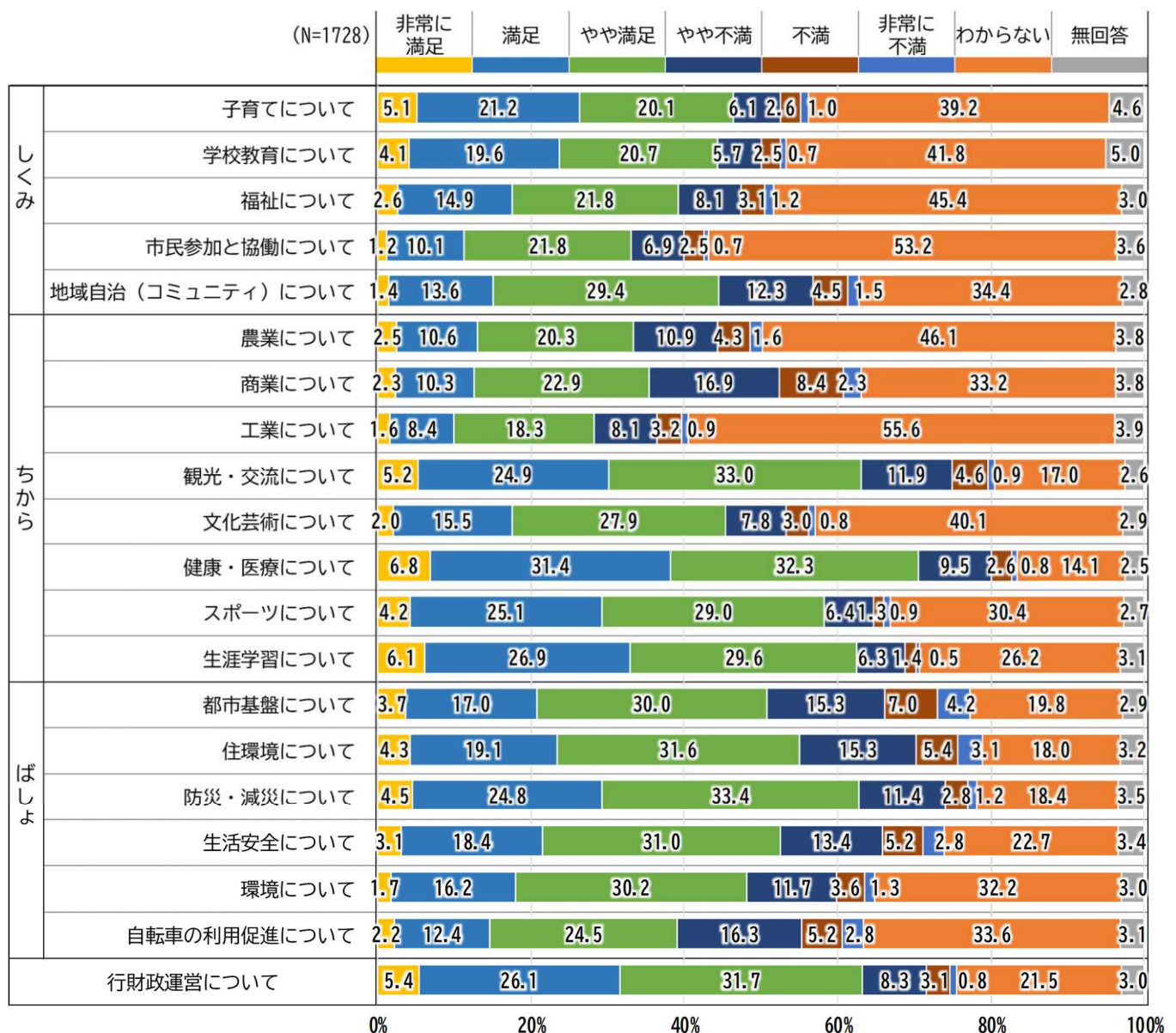
次の事項（問4～問23）に対する安城市の取り組みについて、あなたの評価をしてください。
 ア【満足度】これまでの安城市の取り組みについて、どれくらい満足していますか。
 それぞれ1～7のいずれか1つに○を付けてください。

1) 全体評価

<満足度の割合>

項目別に満足度の割合をみると、“満足”（「非常に満足」＋「満足」＋「やや満足」）が最も高い項目は「健康・医療について」（70.5%）となっています。次いで、「行財政運営について」（63.2%）、「観光・交流について」（63.1%）の順となっています。

一方“不満”（「非常に不満」＋「不満」＋「やや不満」）が最も高い項目は、「商業について」（27.6%）であり、次いで「都市基盤について」（26.5%）、「自転車の利用促進について」（24.3%）となっています。



<評価平均得点>

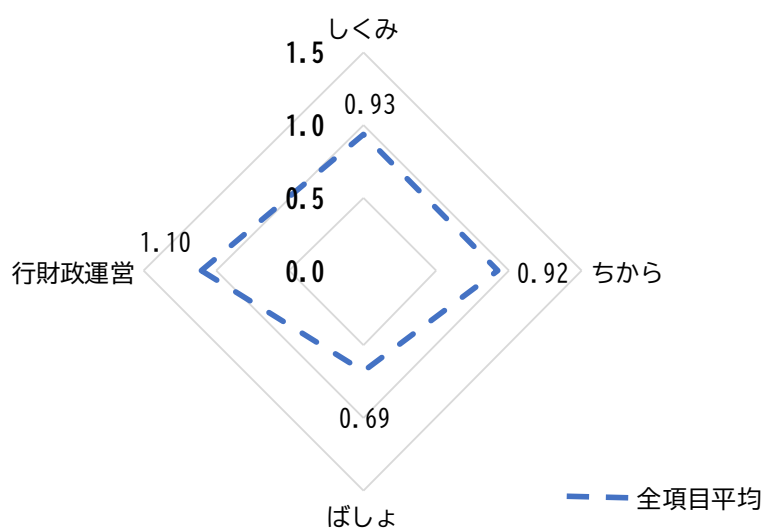
安城市の取組みにおける満足度の評価平均得点の平均値は0.96となっています。

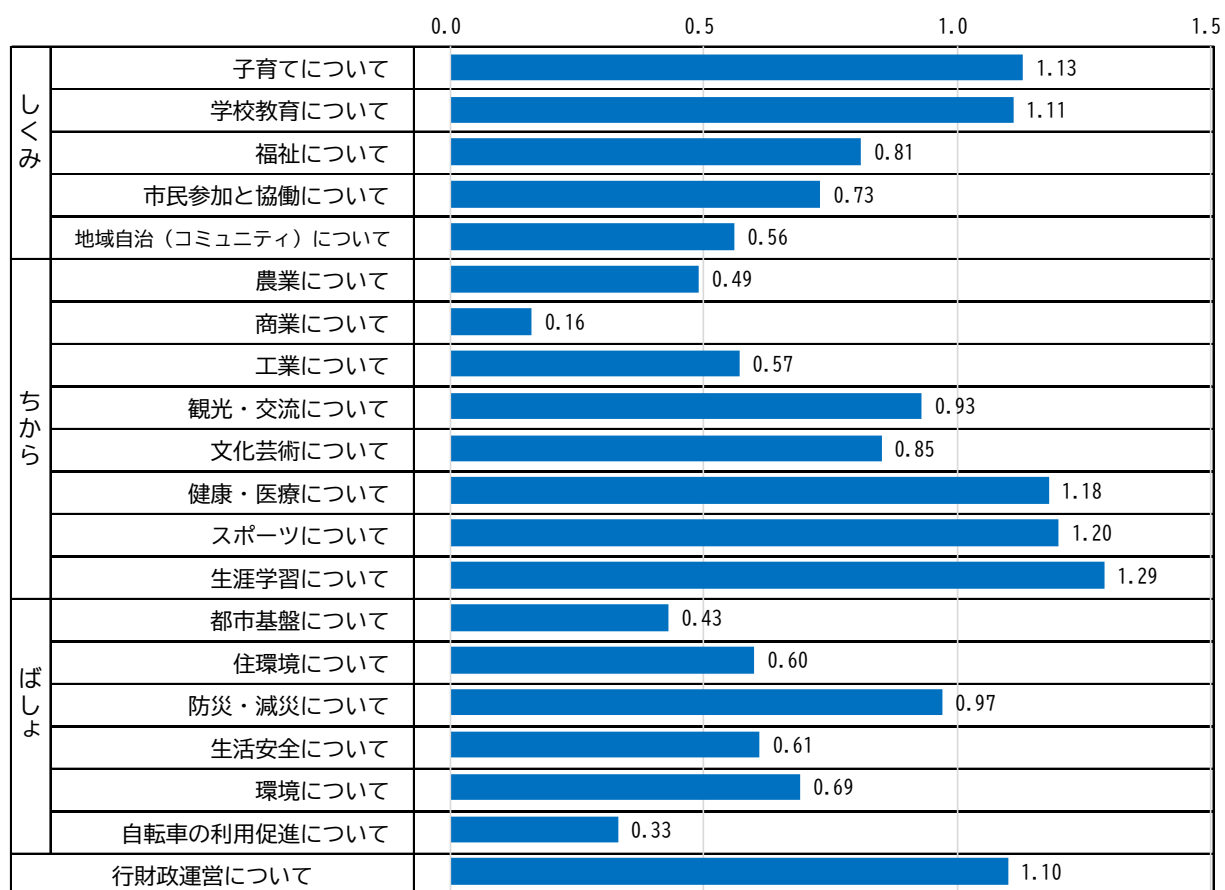
分野別では、「行財政運営」が1.10と最も高く、次いで「しくみ」が0.93、「ちから」が0.92となっています。

項目別にみると20項目すべての項目において満足度がプラスになっており、満足度の高い項目から順に「生涯学習について」(1.29)、「スポーツについて」(1.20)、「健康・医療について」(1.18)、「子育てについて」(1.13)、「学校教育について」(1.11)となっています。

一方で満足度が低い項目から順に「商業について」(0.16)、「自転車の利用促進について」(0.33)、「都市基盤について」(0.43)、「農業について」(0.49)、「地域自治（コミュニティ）について」(0.56)となっています。

	全体平均	しくみ	ちから	ばしよ	行財政運営
満足度評価 平均得点	0.96	0.93	0.92	0.69	1.10





2) 分野別評価

① しくみ

施策項目	主な取組み
子育てについて	・不妊治療（一般不妊治療及び生殖補助医療）に対する費用助成 ・産後ケアの実施 ・第2子以降の低年齢児保育料無償化、第3子以降の給食費無料化 ・小中学校給食費の無償化 ・児童クラブの定員拡大
学校教育について	・各学校の実情に合わせたスクールアシスタント（児童生徒支援、介助員、看護師）を配置 ・学校施設の改修（教室へのエアコン設置・トイレ・バリアフリー化など） ・授業でのタブレット端末等の情報機器の活用
福祉について	・町内福祉委員会による地域見守り活動の推進 ・日常生活圏域（中学校区）における地域包括支援センターの設置 ・親亡き後を見据えた障害のある人の支援 ・生活困窮者の自立支援
市民参加と協働について	・パブリックコメント*1、ワークショップ*2、審議会市民公募委員の募集などを通じた市民意見の募集 ・市民交流センターの充実と市民活動への支援 ・職場における女性活躍など、男女共同参画の推進 ・国籍に関わらず市民が互いに理解し尊重し合う多文化共生意識の啓発、醸成
地域自治（コミュニティ）について	・町内会及び地域が行う活動への支援 ・町内会の管理する集会所施設等の建設・改修補助

*1 パブリックコメント：市が公表した施策などの案に対し、市民から意見を求めて、その意見の概要及び対応を公表する制度

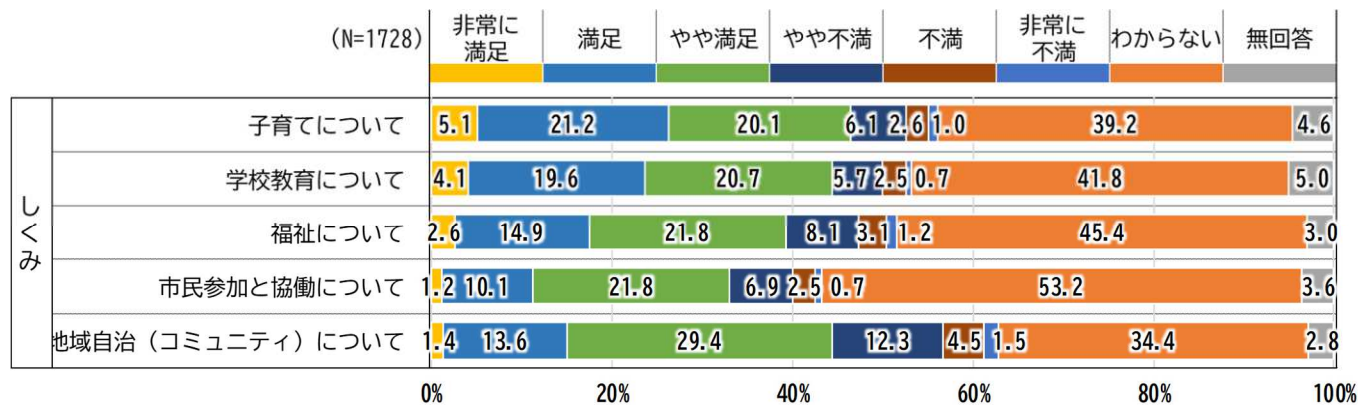
*2 ワークショップ：参加者同士が問題解決のために議論や共同作業を行い、施策に対し理解を深めたり、意見を述べる研究集会

しくみ分野について、満足度の割合をみると、「満足」（「非常に満足」＋「満足」＋「やや満足」）は「子育てについて」が46.4%、「学校教育について」が44.4%、「福祉について」が39.3%、「市民参加と協働について」が33.1%、「地域自治（コミュニティ）について」が44.4%となっています。

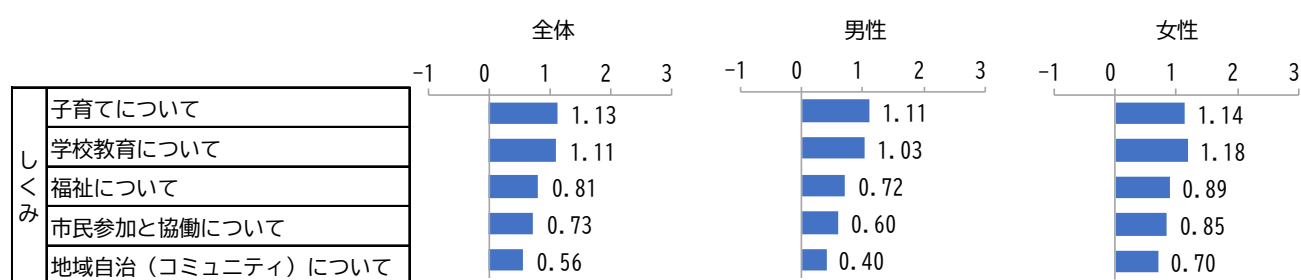
評価平均得点を全体でみると、5項目すべてでプラス評価となっています。

性別でみると、すべての項目で女性が男性よりも評価が高くなっています。男性の「地域自治（コミュニティ）について」（0.40）の評価が特に低くなっています。

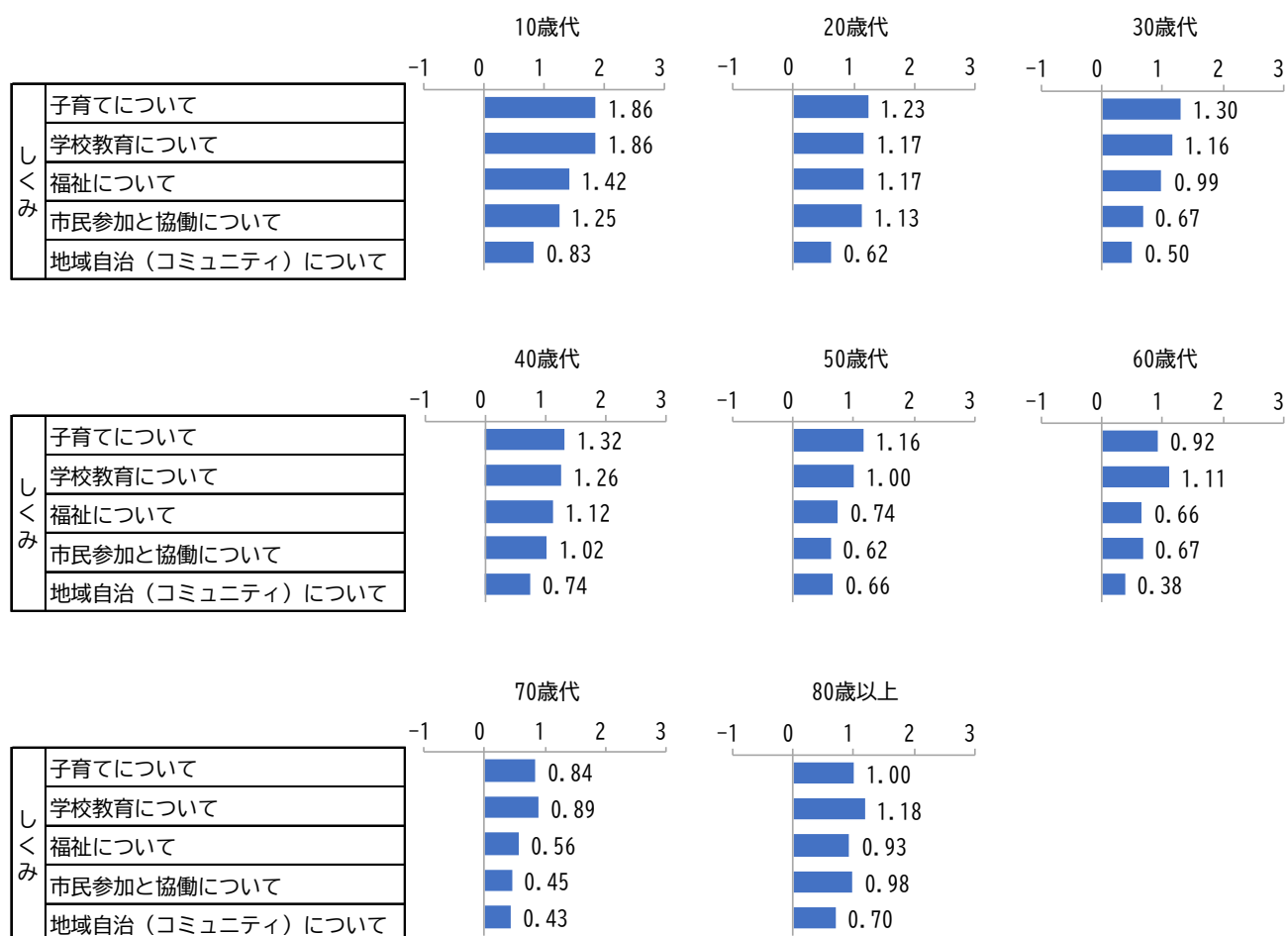
年齢別でみると、すべての項目で10歳代が高く、70歳代が低くなっています。



<全体・性別>



<年齢別>



② ちから

施策項目	主な取組み
農業について	・農地の流動化*3、担い手*4の育成 ・農業の多面的機能共同活動*5、ほ場整備の実施 ・地産地消・食育の推進
商業について	・商業の支援体制の充実 ・空き店舗対策の実施 ・プレミアム商品券事業等の経済対策
工業について	・安城ビジネスコンシェルジュ（ABC）による中小事業者への支援や創業支援の推進 ・ものづくりセミナーの実施 ・企業立地推進計画に基づく、計画的な企業立地の推進
観光・交流について	・七夕まつり、桜まつりの開催 ・デンパークの充実（施設・イベント） ・観光案内所やSNS等を活用した観光情報の発信 ・三河安城交流拠点（アリーナ）における公民連携の取組による賑わい創出 ・ふるさと納税返礼品の充実による関係人口の創出
文化芸術について	・文化芸術の鑑賞と参加機会が得られる各種講座や鑑賞会の実施 ・史跡本證寺境内等の文化財の調査と保護、三河万歳等の伝統文化伝承支援 ・歴史博物館での歴史教育や地域の歴史に焦点を当てた展示の実施、歴史資料の保存 ・市民の文化芸術活動を支援するアートマネジメント講座の実施
健康・医療について	・健康診査、がん検診、歯周病検診の実施 ・妊産婦健診、乳幼児健診の実施 ・健康イベント（あんじょう健康大学、健康測定会等）の開催 ・あんじょう健康マイレージ（アプリ版含む）事業の実施 ・まちの健康おくすり屋さん事業の実施 ・休日夜間急病診療所の運営
スポーツについて	・体育館、ソフトボール場など、スポーツ施設の管理運営及び施設改修 ・安城シティマラソン、デンパーク駅伝、ウォーキングイベントなど市民参加スポーツ事業の開催 ・全日本大学女子ソフトボール選手権大会（インカレ）、日本女子ソフトボールリーグ、バスケットボール女子日本リーグなど全国レベルのスポーツ観戦事業の開催
生涯学習について	・公民館等における各種講座や教室の開催 ・図書情報館サービスの充実（施設・イベント） ・子ども読書の推進（おはなし会等の開催） ・文化センター、プラネタリウムの整備

*3 農地の流動化：経営規模を拡大したい農業者や農業法人に対し、効率的な生産ができるように農地の貸借や売買を促進すること

*4 担い手：地域の中心となって農業経営を行っていく意欲のある農業者や農業法人

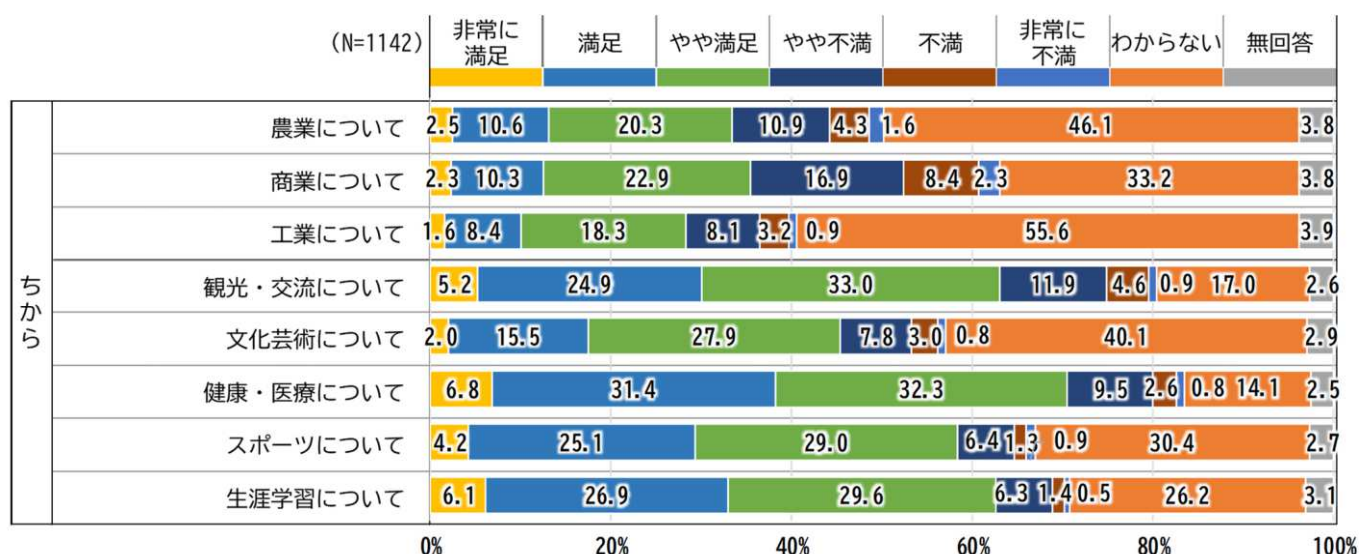
*5 多面的機能共同活動：農地及び農業用施設について、地域ぐるみで適切に保全活動をする活動団体に対して支援する事業

ちから分野について、満足度の割合をみると、“満足”（「非常に満足」＋「満足」＋「やや満足」）は「農業について」が33.4%、「商業について」が35.5%、「工業について」が28.3%、「観光・交流について」が63.1%、「文化芸術について」が45.4%、「健康・医療について」が70.5%、「スポーツについて」が58.3%、「生涯学習について」が62.6%となっています。

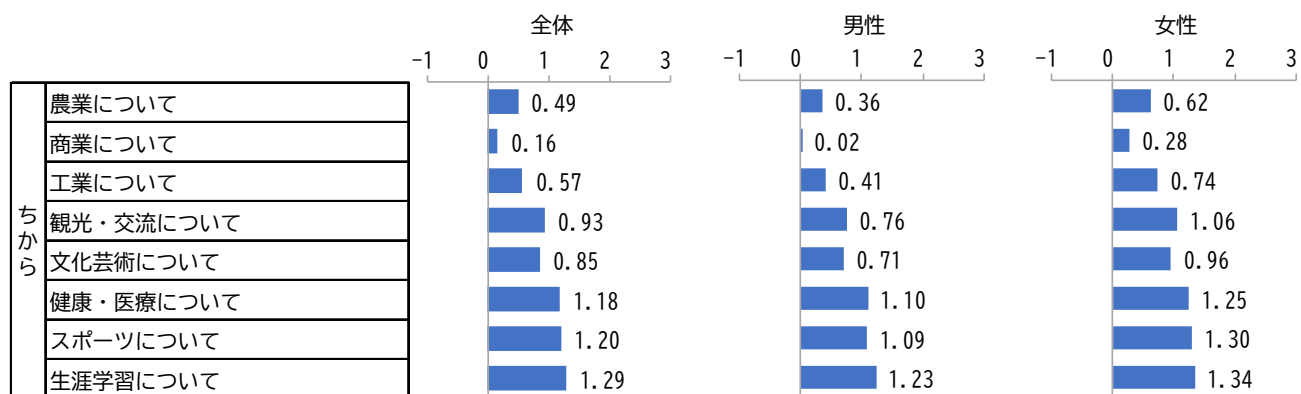
評価平均得点を全体でみると、8項目すべてでプラス評価となっています。「生涯学習について」（1.29）が最も高く、「商業について」（0.16）が最も低くなっています。

性別でみると、すべての項目で女性が男性よりも評価が高くなっています。男性の「商業について」（0.02）の評価が特に低くなっています。

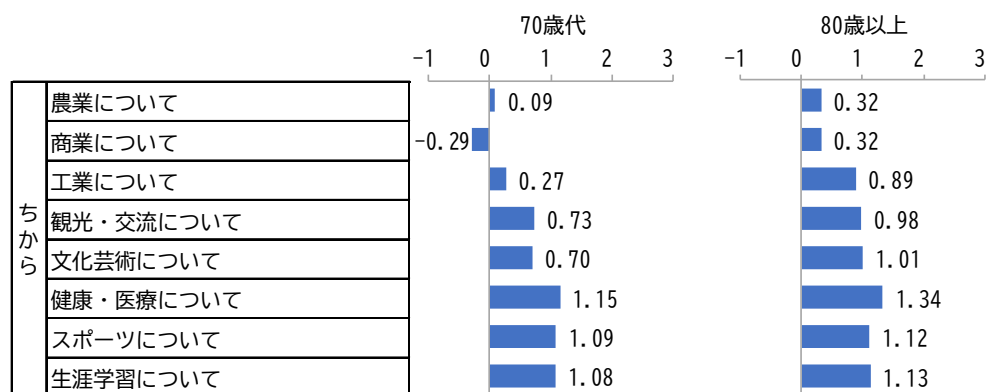
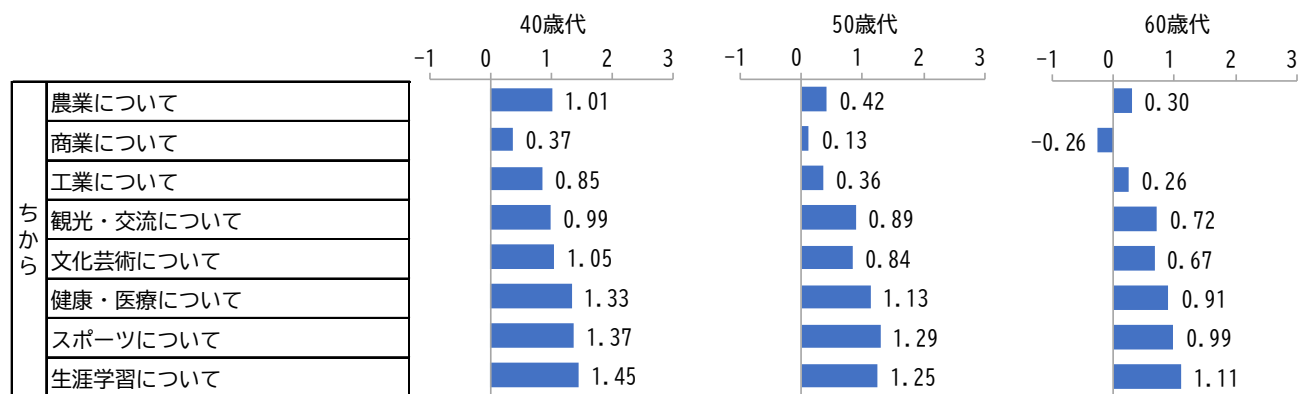
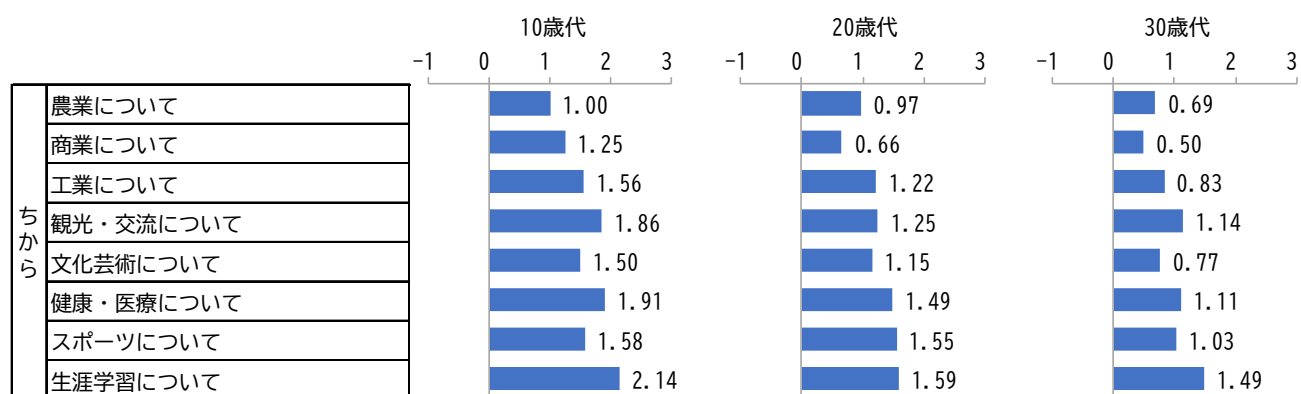
年齢別でみると、「農業について」は40歳代（1.01）が高く、それ以外の項目で10歳代の評価が高くなっています。「商業について」は60歳代（-0.26）、70歳代（-0.29）がマイナス評価になっています。



<全体・性別>



<年齢別>



③ ばしょ

施策項目	主な取組み
都市基盤について	・南明治地区土地区画整理事業の実施 ・桜井駅周辺特定土地区画整理事業の実施 ・あんくるバスの運行 ・道路拡幅整備及び交差点改良による交通渋滞の解消 ・公共空間を活用したマルシェ等のイベント開催
住環境について	・公園施設の計画的な更新 ・公園のリニューアル ・下水道の計画的な整備 ・狭あい道路*6 の拡幅整備
防災・減災について	・水害ハザードマップ、地震ハザードマップの作成及び防災チラシなどを用いた啓発 ・消防団及び地域防災組織の防災活動支援 ・雨水貯留施設*7 の計画的な整備
生活安全について	・地域や学校等での防犯・交通安全教室の開催 ・防犯灯・防犯カメラの設置 ・交通安全・防犯の啓発活動
環境について	・スマートハウス関連機器*8 の設置補助 ・次世代自動車*9 の購入等補助 ・環境学習拠点「エコきち」等における講座や環境啓発イベントの開催 ・ごみの減量・分別に対する取り組み
自転車の利用促進について	・シェアサイクルの導入 ・新安城駅北駐輪場の整備 ・自転車通行空間（ブルーライン）の整備 ・自転車安全整備（TS マーク*10 取得）補助 ・自転車啓発イベント（自転車教室等）の実施 ・自転車のマナー・ルールの啓発活動

*6 狭あい道路：幅が4メートル未満の道路

*7 雨水貯留施設：調整池、水田貯留

*8 スマートハウス関連機器：太陽光発電システム、燃料電池システム、リチウムイオン蓄電池システム、ホームエネルギーマネジメントシステム、次世代自動車充電システム

*9 次世代自動車：燃料電池自動車（FCV）、電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）、超小型電気自動車（LEV）

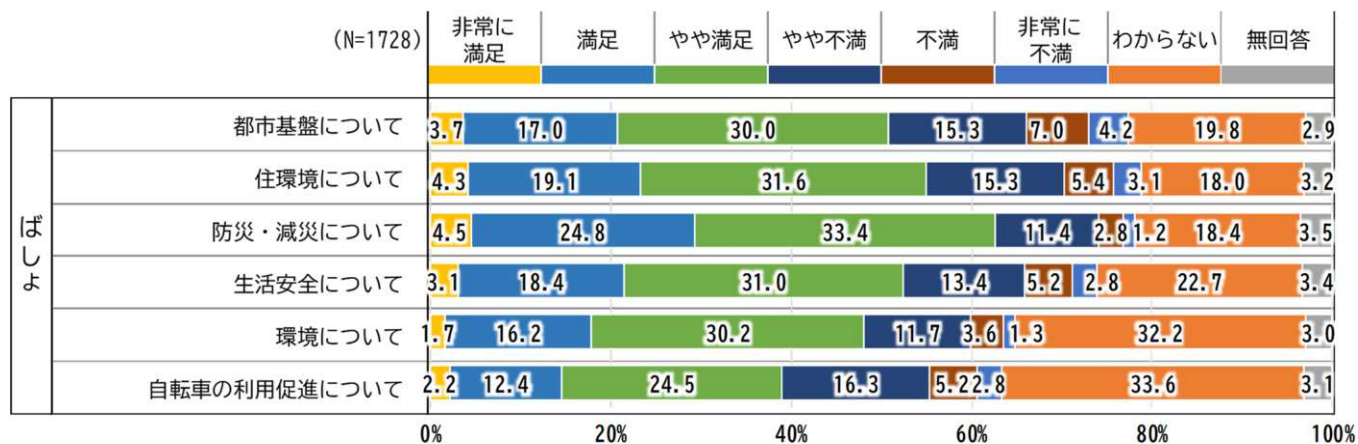
*10 TS マーク：自転車安全整備士が点検整備した自転車に貼付されるもので、傷害保険と賠償責任保険が付帯されている

ばしょ分野について、満足度の割合をみると、“満足”（「非常に満足」＋「満足」＋「やや満足」）は「都市基盤について」が50.7%、「住環境について」が55.0%、「防災・減災について」が62.7%、「生活安全について」が52.5%、「環境について」が48.1%、「自転車の利用促進について」が39.1%となっています。

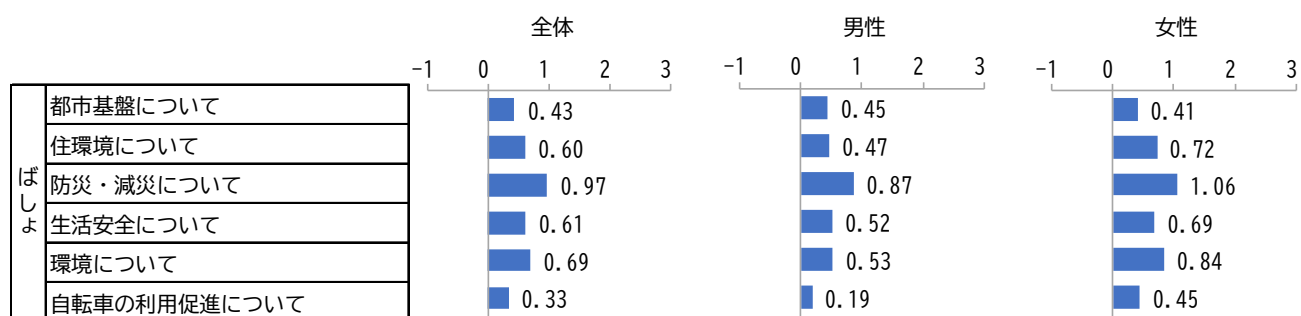
評価平均得点を全体でみると、すべての項目でプラス評価となっています。

性別でみると、「都市基盤について」では男性（0.45）が女性（0.41）よりも高く、それ以外の項目で女性が男性よりも高くなっています。

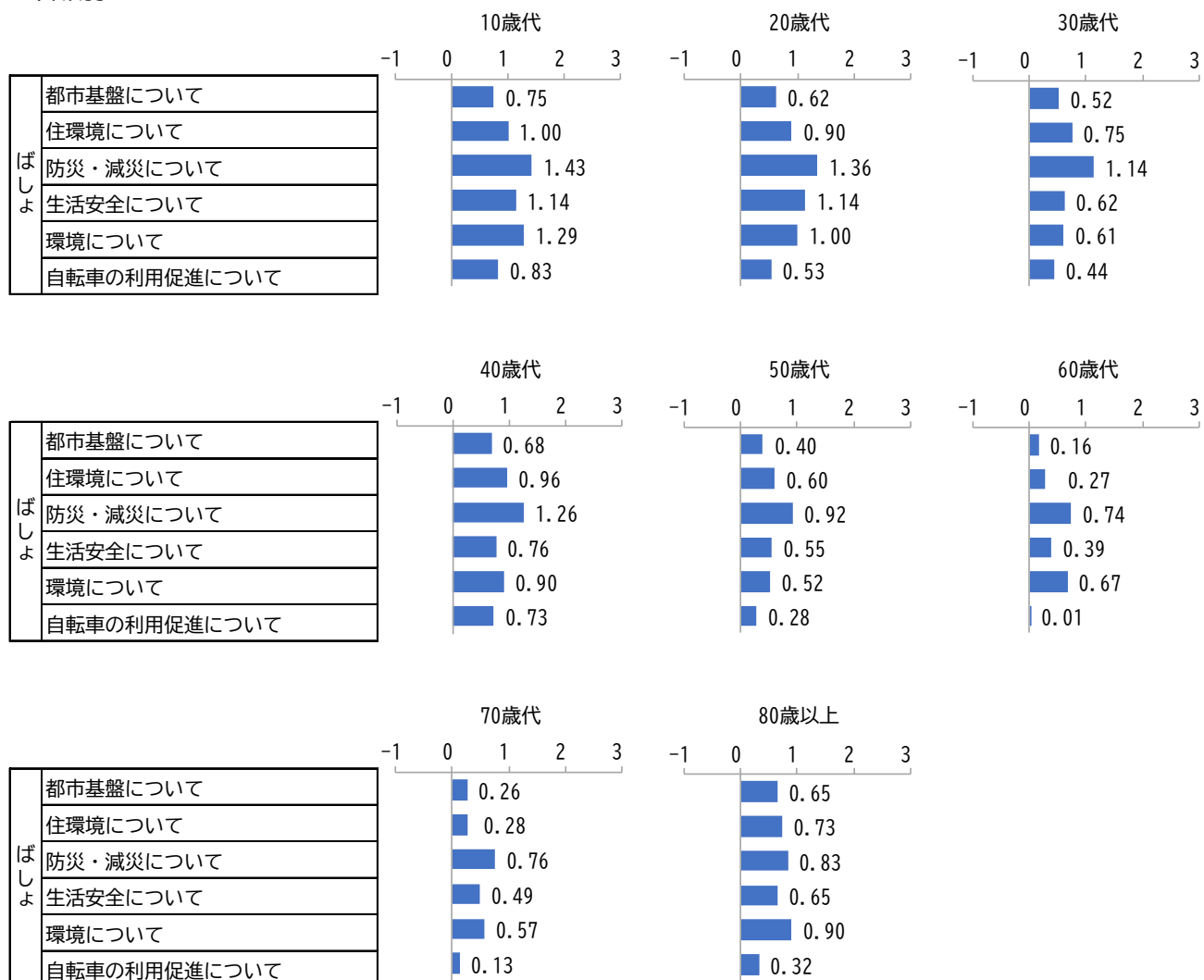
年齢別でみると、すべての項目で10歳代が高くなっています。60歳代において「都市基盤について」（0.16）、「住環境について」（0.27）、「防災・減災について」（0.74）、「生活安全について」（0.39）、「自転車の利用促進について」（0.01）の評価が低くなっています。



<全体・性別>



<年齢別>



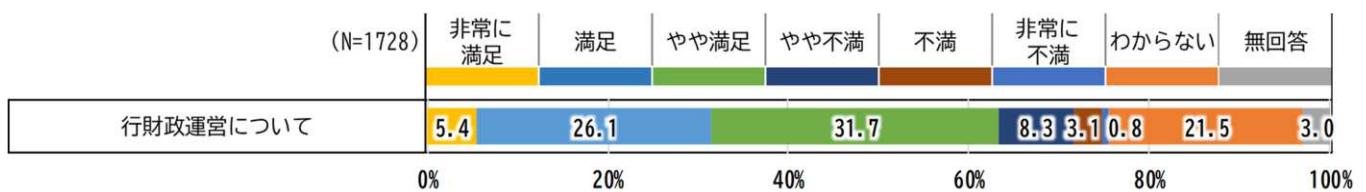
④ 行財政運営

施策項目	主な取組み
行財政運営について	・ 公共施設や窓口でのキャッシュレス決済の導入実施 ・ 各種証明書のコンビニ交付サービスの実施 ・ 健全財政の堅持

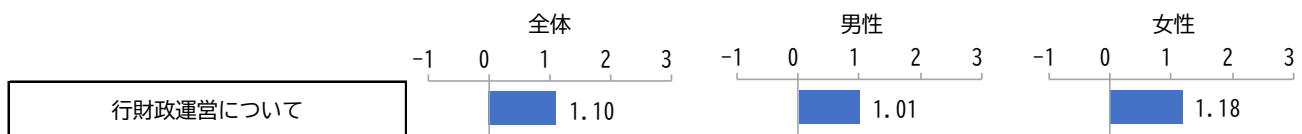
行財政運営分野について、満足度の割合をみると、“満足”（「非常に満足」＋「満足」＋「やや満足」）は63.2%となっています。

評価平均得点をみると、プラス評価となっています。

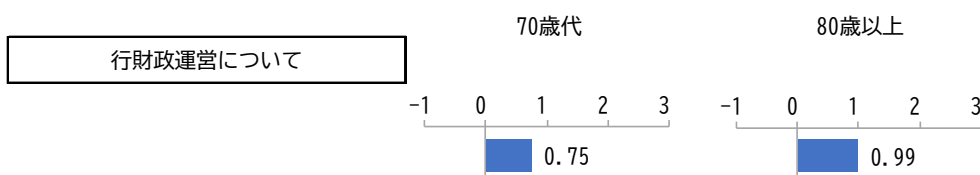
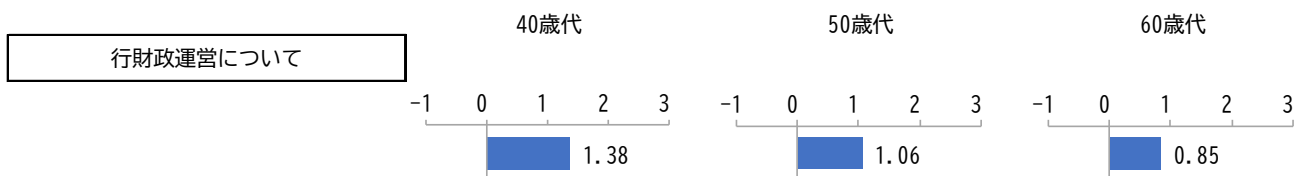
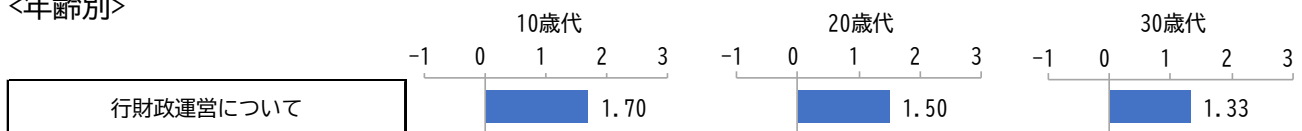
性別でみると、女性が男性よりも評価が高くなっており、年齢別でみると、10歳代の評価が高くなっています。



<全体・性別>



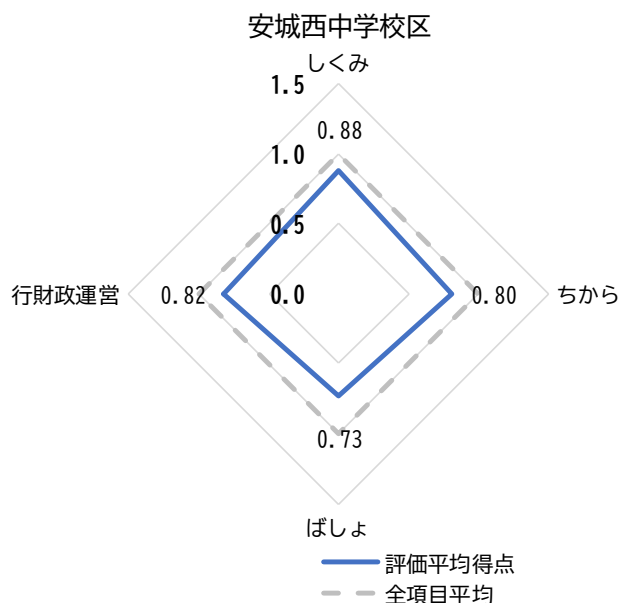
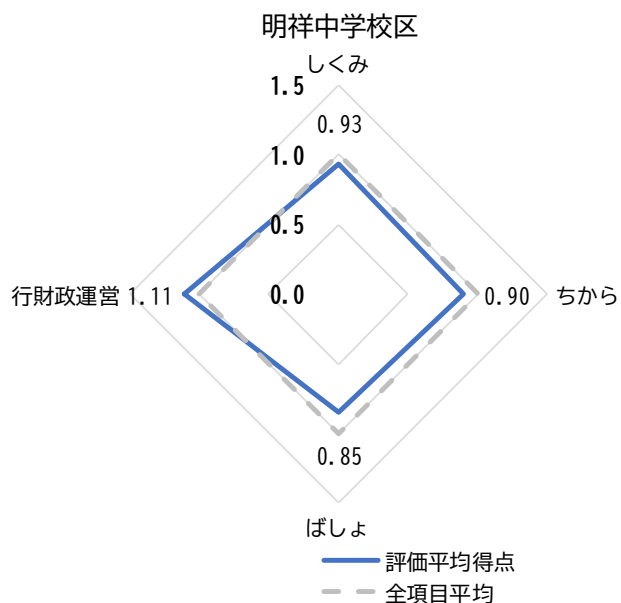
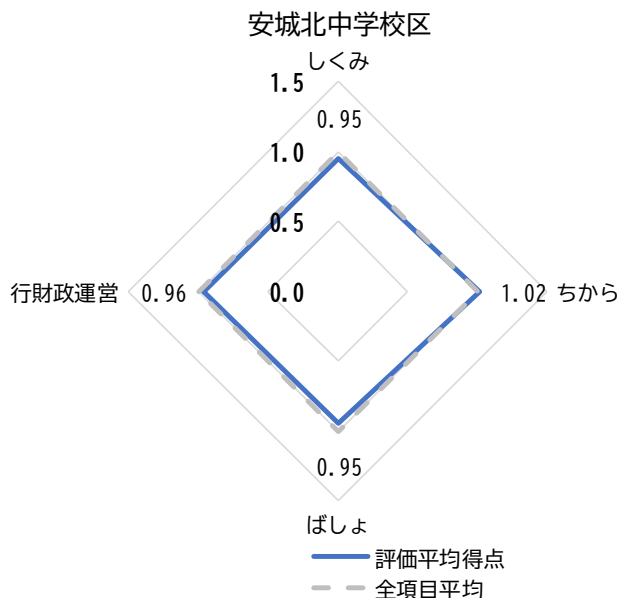
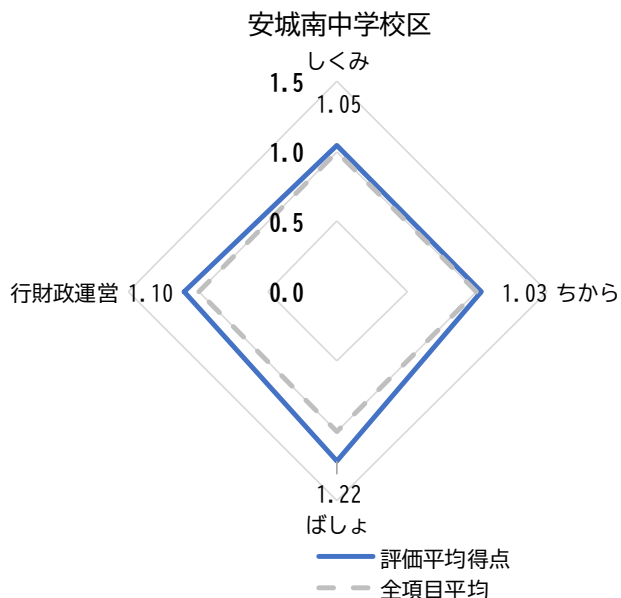
<年齢別>

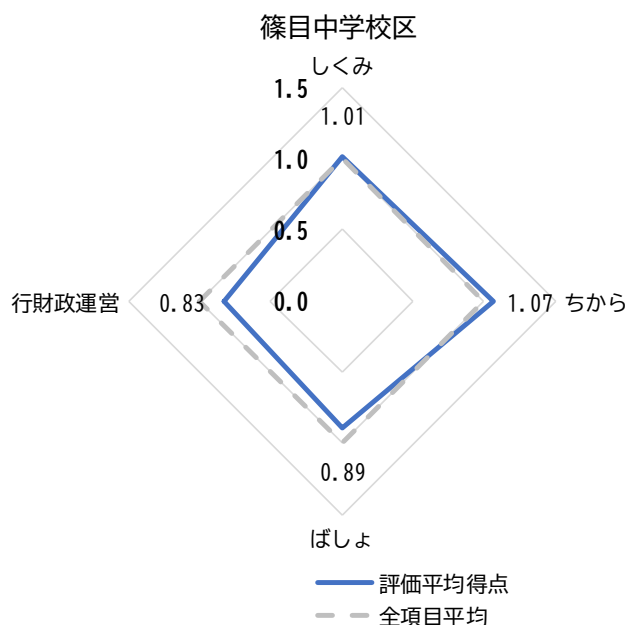
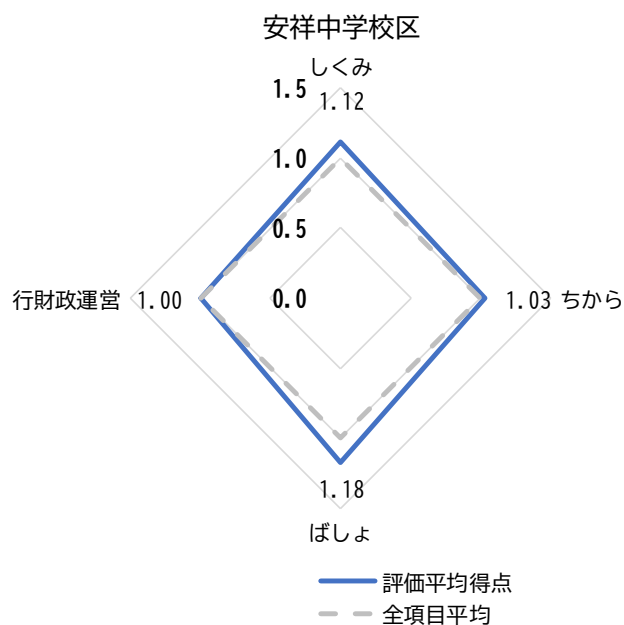
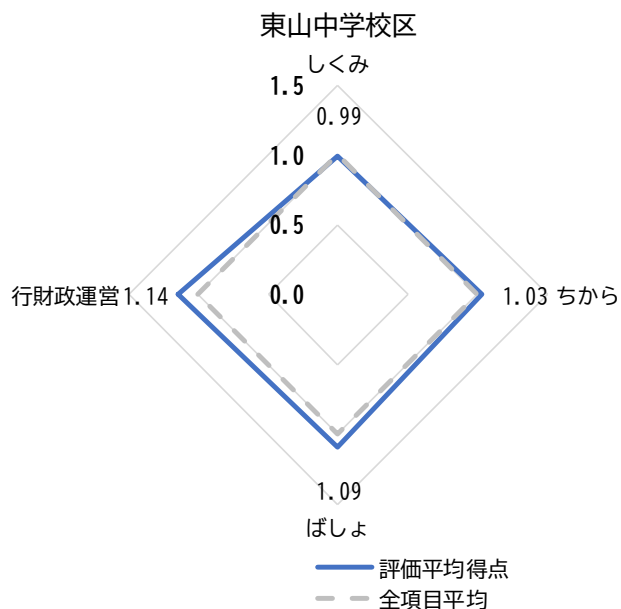
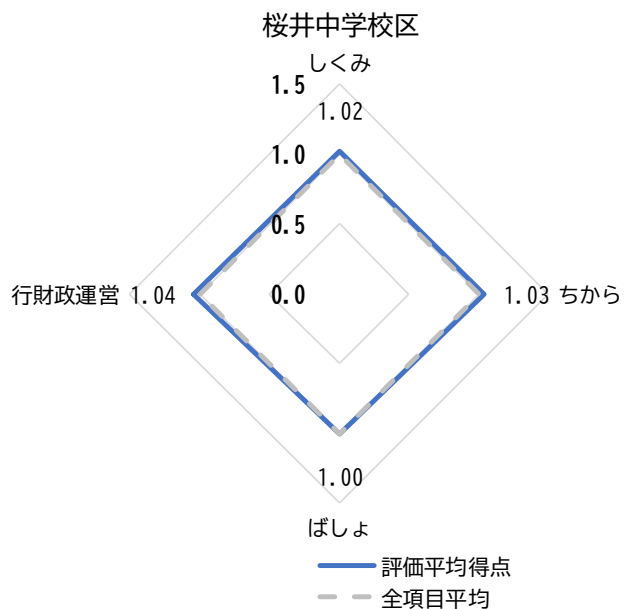


3) 居住地区別評価

居住地区別の満足度評価平均得点（市域平均を1.00として各中学校区の値を算出）をみると、安城南中学校区ではすべての分野で市域平均よりも満足度が高くなっています。

安城北中学校区では「しくみ」「ばしょ」「行財政運営」の3分野、明祥中学校区では「しくみ」「ちから」「ばしょ」の3分野、安城西中学校区ではすべての分野、東山中学校区では「しくみ」の分野、篠目中学校区では「ばしょ」「行財政運営」の2分野で市域平均よりも低くなっています。





	しゅくみ	ちから	ばしょ	行政運営
市域平均	1.00	1.00	1.00	1.00
安城南中学校区	1.05	1.03	1.22	1.10
安城北中学校区	0.95	1.02	0.95	0.96
明祥中学校区	0.93	0.90	0.85	1.11
安城西中学校区	0.88	0.80	0.73	0.82
桜井中学校区	1.02	1.03	1.00	1.04
東山中学校区	0.99	1.03	1.09	1.14
安祥中学校区	1.12	1.03	1.18	1.00
篠目中学校区	1.01	1.07	0.89	0.83

3. 重要度

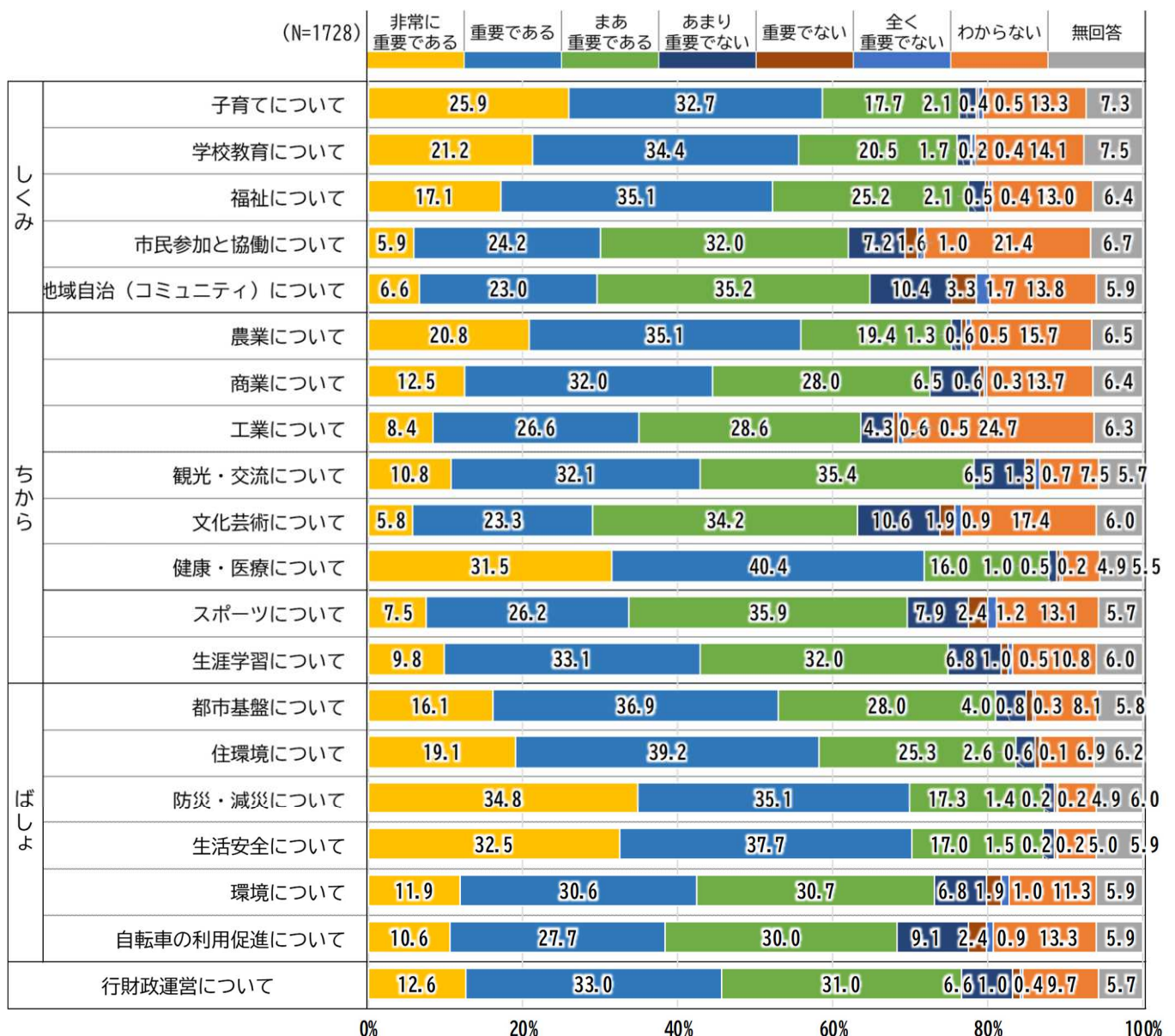
次の事項（問4～問23）に対する安城市の取り組みについて、あなたの評価をしてください。
 イ【重要度】今後、安城市がこれらに取り組むことはどれくらい重要だとお考えですか。
 それぞれ1～7のいずれか1つに○を付けてください。

1) 全体評価

<重要度の割合>

項目別に重要度の割合をみると、“重要”（「非常に重要である」＋「重要である」＋「まあ重要である」）が最も高い項目は「健康・医療について」（87.9％）となっています。次いで、「防災・減災について」「生活安全について」（87.2％）、「住環境について」（83.6％）の順となっています。

一方“重要でない”（「全く重要でない」＋「重要でない」＋「あまり重要でない」）が最も高い項目は、「地域自治（コミュニティ）について」（15.4％）となっています。次いで「文化芸術について」（13.4％）、「自転車の利用促進について」（12.4％）の順となっています。



<評価平均得点>

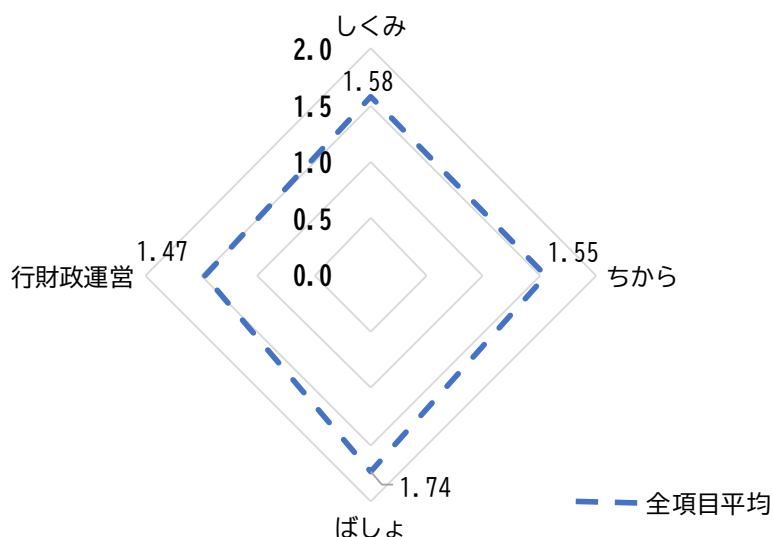
安城市の今後の取組みにおける重要度の評価平均得点の平均値は1.62となっています。

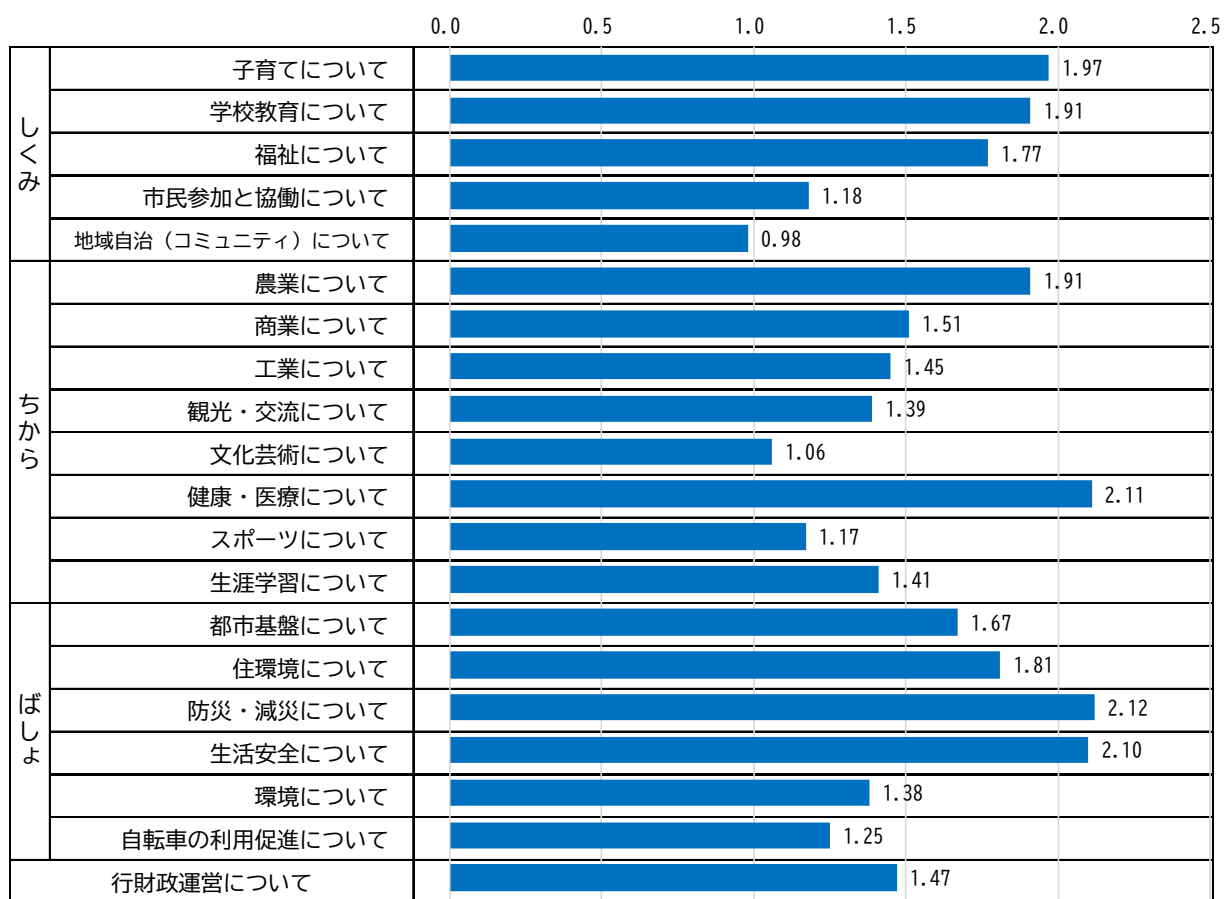
分野別でみると、「ばしょ」が1.74と最も高く、次いで「しくみ」が1.58、「ちから」が1.55となっています。

項目別にみると「防災・減災について」が最も高く2.12、次いで「健康・医療について」(2.11)、「生活安全について」(2.10)、「子育てについて」(1.97)、「学校教育について」「農業について」(1.91)となっています。

一方で重要度の低い項目から順に「地域自治（コミュニティ）について」(0.98)、「文化芸術について」(1.06)、「スポーツについて」(1.17)、「市民参加と協働について」(1.18)、「自転車の利用促進について」(1.25)となっています。

	全体平均	しくみ	ちから	ばしょ	行財政運営
重要度評価 平均得点	1.62	1.58	1.55	1.74	1.47





2) 分野別評価

① しくみ

施策項目	主な取り組み
子育てについて	・不妊治療（一般不妊治療及び生殖補助医療）に対する費用助成 ・産後ケアの実施 ・第2子以降の低年齢児保育料無償化、第3子以降の給食費無料化 ・小中学校給食費の無償化 ・児童クラブの定員拡大
学校教育について	・各学校の実情に合わせたスクールアシスタント（児童生徒支援、介助員、看護師）を配置 ・学校施設の改修（教室へのエアコン設置・トイレ・バリアフリー化など） ・授業でのタブレット端末等の情報機器の活用
福祉について	・町内福祉委員会による地域見守り活動の推進 ・日常生活圏域（中学校区）における地域包括支援センターの設置 ・親亡き後を見据えた障害のある人の支援 ・生活困窮者の自立支援
市民参加と協働について	・パブリックコメント*1、ワークショップ*2、審議会市民公募委員の募集などを通じた市民意見の募集 ・市民交流センターの充実と市民活動への支援 ・職場における女性活躍など、男女共同参画の推進 ・国籍に関わらず市民が互いに理解し尊重し合う多文化共生意識の啓発、醸成
地域自治（コミュニティ）について	・町内会及び地域が行う活動への支援 ・町内会の管理する集会所施設等の建設・改修補助

*1 パブリックコメント：市が公表した施策などの案に対し、市民から意見を求めて、その意見の概要及び対応を公表する制度

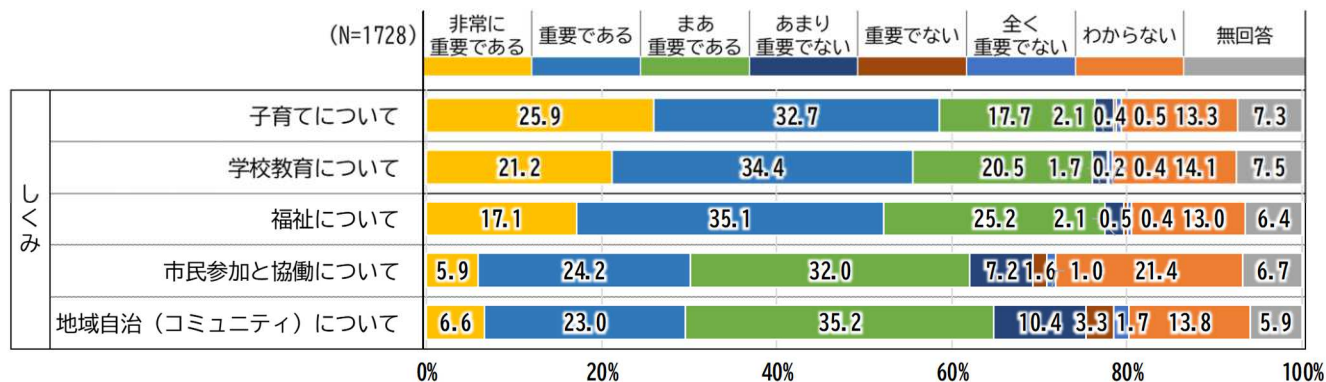
*2 ワークショップ：参加者同士が問題解決のために議論や共同作業を行い、施策に対し理解を深めたり、意見を述べる研究集会

しくみ分野について、重要度の割合をみると、“重要”（「非常に重要である」＋「重要である」＋「まあ重要である」）が最も高い項目は「福祉について」（77.4%）、次いで、「子育てについて」（76.3%）、「学校教育について」（76.1%）、「地域自治（コミュニティ）について」（64.8%）、「市民参加と協働について」（62.1%）の順となっています。

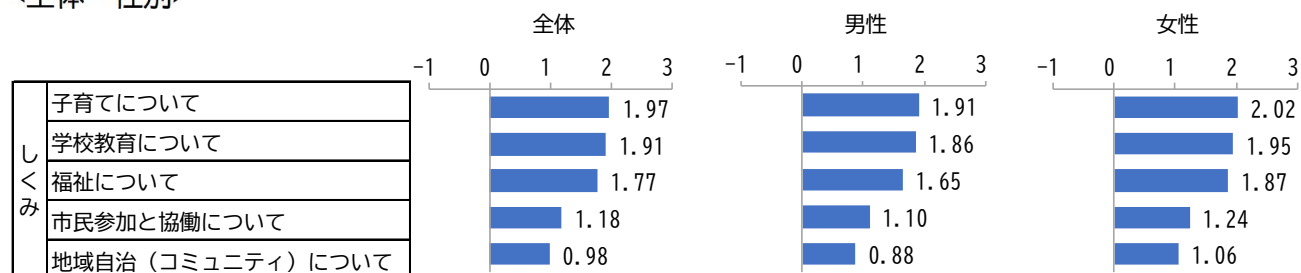
評価平均得点を全体でみると、5項目すべてでプラス評価となっています。「子育てについて」（1.97）が最も高く、「地域自治（コミュニティ）について」（0.98）が最も低くなっています。

性別でみると、すべての項目で女性が男性よりも評価が高くなっています。男性の「地域自治（コミュニティ）について」（0.88）の評価が特に低くなっています。

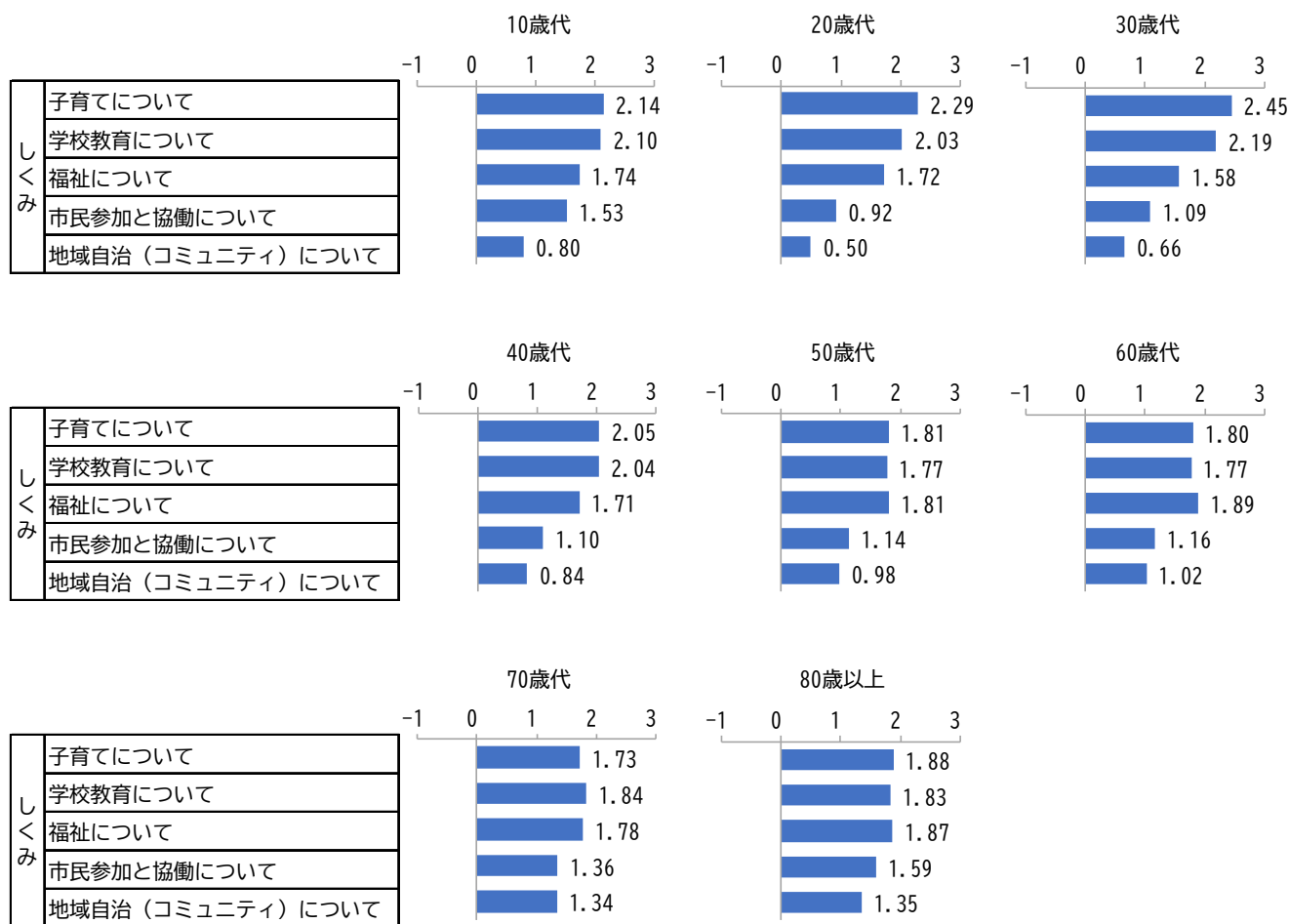
年齢別でみると、「子育てについて」、「学校教育について」の2項目では30歳代が最も高くなっています。「福祉について」は60歳代（1.89）、「市民参加と協働について」は80歳以上（1.59）、「地域自治（コミュニティ）について」は80歳以上（1.35）が高くなっています。



<全体・性別>



<年齢別>



② ちから

施策項目	主な取組み
農業について	・農地の流動化*3、担い手*4の育成 ・農業の多面的機能共同活動*5、ほ場整備の実施 ・地産地消・食育の推進
商業について	・商業の支援体制の充実 ・空き店舗対策の実施 ・プレミアム商品券事業等の経済対策
工業について	・安城ビジネスコンシェルジュ（ABC）による中小事業者への支援や創業支援の推進 ・ものづくりセミナーの実施 ・企業立地推進計画に基づく、計画的な企業立地の推進
観光・交流について	・七夕まつり、桜まつりの開催 ・デンパークの充実（施設・イベント） ・観光案内所やSNS等を活用した観光情報の発信 ・三河安城交流拠点（アリーナ）における公民連携の取組による賑わい創出 ・ふるさと納税返礼品の充実による関係人口の創出
文化芸術について	・文化芸術の鑑賞と参加機会が得られる各種講座や鑑賞会の実施 ・史跡本證寺境内等の文化財の調査と保護、三河万歳等の伝統文化伝承支援 ・歴史博物館での歴史教育や地域の歴史に焦点を当てた展示の実施、歴史資料の保存 ・市民の文化芸術活動を支援するアートマネジメント講座の実施
健康・医療について	・健康診査、がん検診、歯周病検診の実施 ・妊産婦健診、乳幼児健診の実施 ・健康イベント（あんじょう健康大学、健康測定会等）の開催 ・あんじょう健康マイレージ（アプリ版含む）事業の実施 ・まちの健康おくすり屋さん事業の実施 ・休日夜間急病診療所の運営
スポーツについて	・体育館、ソフトボール場など、スポーツ施設の管理運営及び施設改修 ・安城シティマラソン、デンパーク駅伝、ウォーキングイベントなど市民参加スポーツ事業の開催 ・全日本大学女子ソフトボール選手権大会（インカレ）、日本女子ソフトボールリーグ、バスケットボール女子日本リーグなど全国レベルのスポーツ観戦事業の開催
生涯学習について	・公民館等における各種講座や教室の開催 ・図書情報館サービスの充実（施設・イベント） ・子ども読書の推進（おはなし会等の開催） ・文化センター、プラネタリウムの整備

*3 農地の流動化：経営規模を拡大したい農業者や農業法人に対し、効率的な生産ができるように農地の貸借や売買を促進すること

*4 担い手：地域の中心となって農業経営を行っていく意欲のある農業者や農業法人

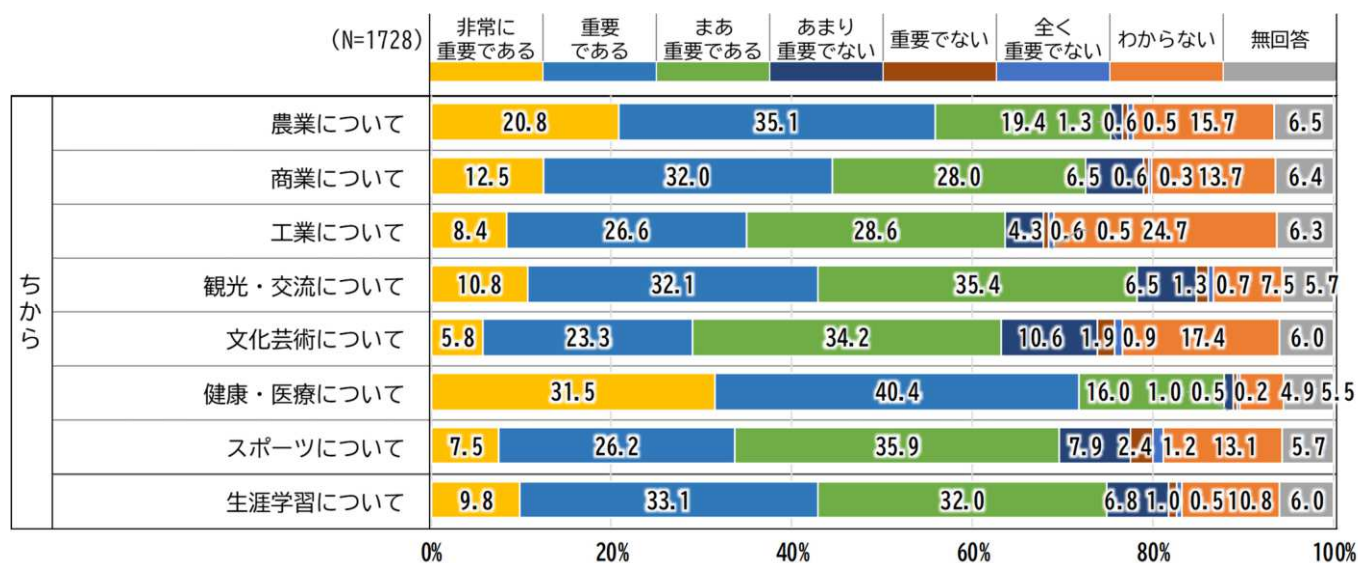
*5 多面的機能共同活動：農地及び農業用施設について、地域ぐるみで適切に保全活動をする活動団体に対して支援する事業

ちから分野について、重要度の割合をみると、“重要”（「非常に重要である」＋「重要である」＋「まあ重要である」）が最も高い項目は「健康・医療について」（87.9%）、次いで、「観光・交流について」（78.3%）、「農業について」（75.3%）、「生涯学習について」（74.9%）、「商業について」（72.5%）、「スポーツについて」（69.6%）、「工業について」（63.6%）、「文化芸術について」（63.3%）の順となっています。

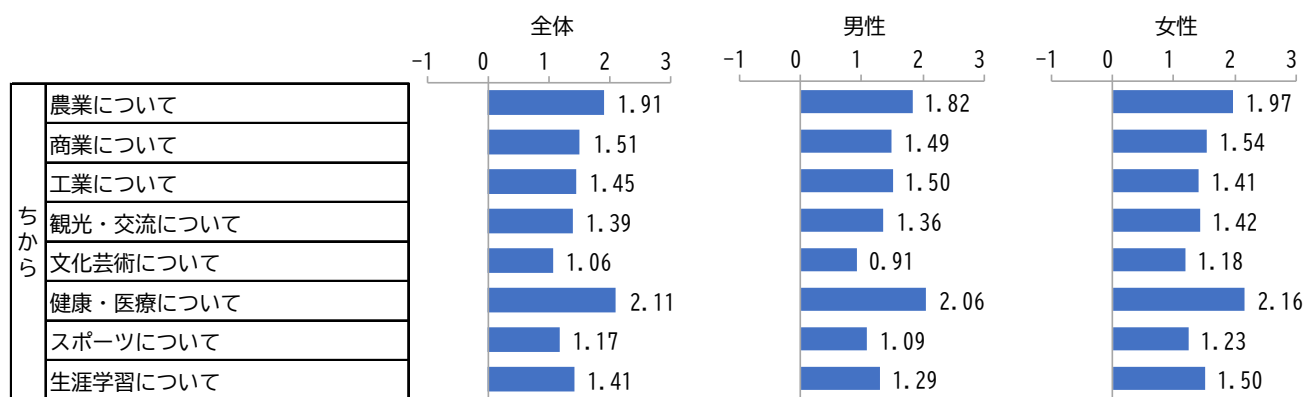
評価平均得点を全体でみると、8項目すべてでプラス評価となっています。「健康・医療について」（2.11）が最も高く、「文化芸術について」（1.06）が最も低くなっています。

性別でみると、「工業について」では男性（1.50）が女性（1.41）よりも高く、それ以外の項目で女性が男性よりも高くなっています。

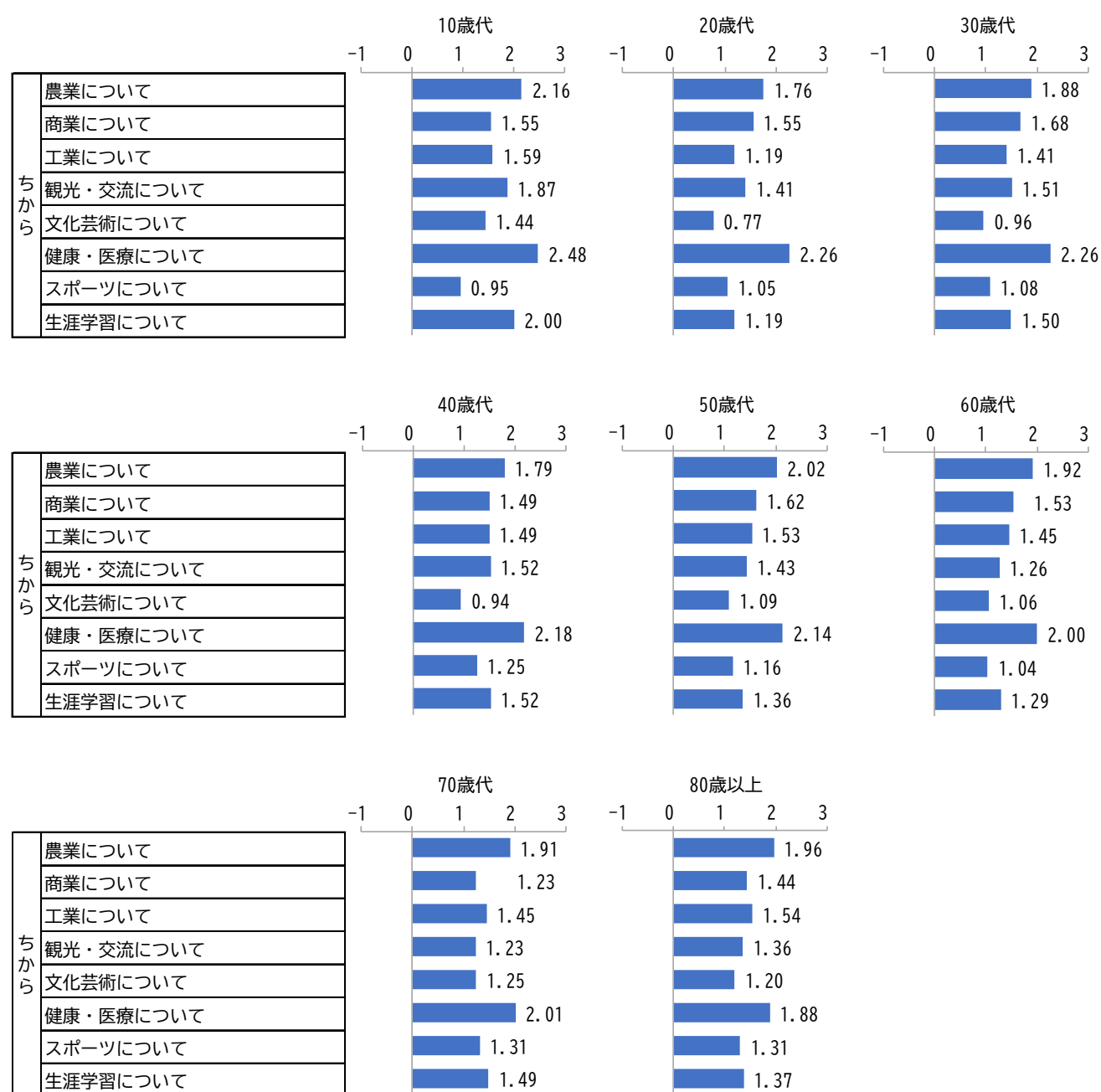
年齢別でみると、「農業について」、「工業について」、「観光・交流について」、「文化芸術について」、「健康・医療について」、「生涯学習について」の6項目で10歳代の評価が高くなっています。「商業について」は30歳代（1.68）、「スポーツについて」は70歳代、80歳以上（1.31）が高くなっています。



<全体・性別>



<年齢別>



③ ばしょ

施策項目	主な取組み
都市基盤について	・南明治地区土地区画整理事業の実施 ・桜井駅周辺特定土地区画整理事業の実施 ・あんくるバスの運行 ・道路拡幅整備及び交差点改良による交通渋滞の解消 ・公共空間を活用したマルシェ等のイベント開催
住環境について	・公園施設の計画的な更新 ・公園のリニューアル ・下水道の計画的な整備 ・狭あい道路*6 の拡幅整備
防災・減災について	・水害ハザードマップ、地震ハザードマップの作成及び防災チラシなどを用いた啓発 ・消防団及び地域防災組織の防災活動支援 ・雨水貯留施設*7 の計画的な整備
生活安全について	・地域や学校等での防犯・交通安全教室の開催 ・防犯灯・防犯カメラの設置 ・交通安全・防犯の啓発活動
環境について	・スマートハウス関連機器*8 の設置補助 ・次世代自動車*9 の購入等補助 ・環境学習拠点「エコきち」等における講座や環境啓発イベントの開催 ・ごみの減量・分別に対する取り組み
自転車の利用促進について	・シェアサイクルの導入 ・新安城駅北駐輪場の整備 ・自転車通行空間（ブルーライン）の整備 ・自転車安全整備（TS マーク*10 取得）補助 ・自転車啓発イベント（自転車教室等）の実施 ・自転車のマナー・ルールの啓発活動

*6 狭あい道路：幅が4メートル未満の道路

*7 雨水貯留施設：調整池、水田貯留

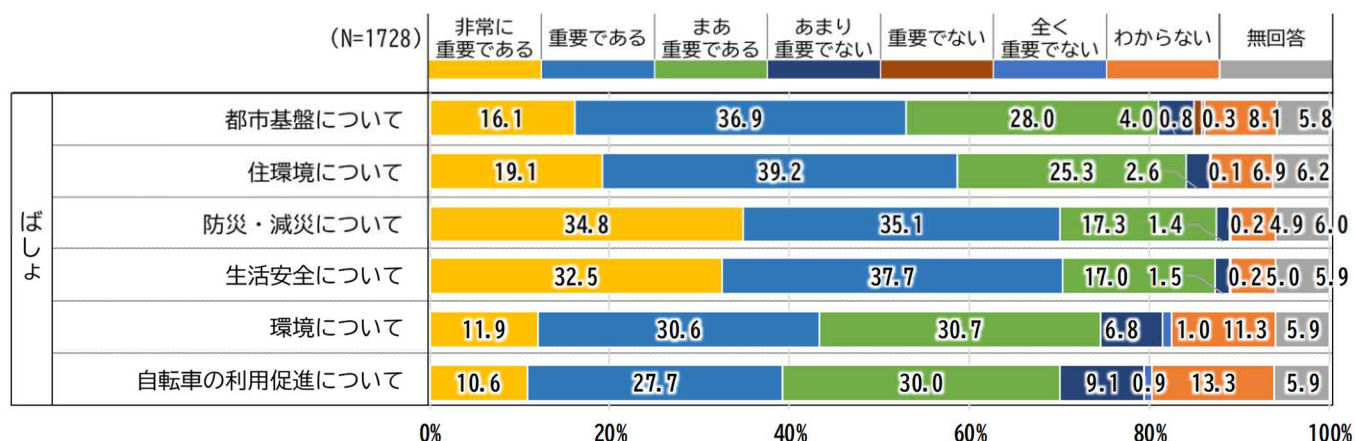
*8 スマートハウス関連機器：太陽光発電システム、燃料電池システム、リチウムイオン蓄電池システム、ホームエネルギーマネジメントシステム、次世代自動車充電システム

*9 次世代自動車：燃料電池自動車（FCV）、電気自動車（EV）、プラグインハイブリット自動車（PHV）、超小型電気自動車（LEV）

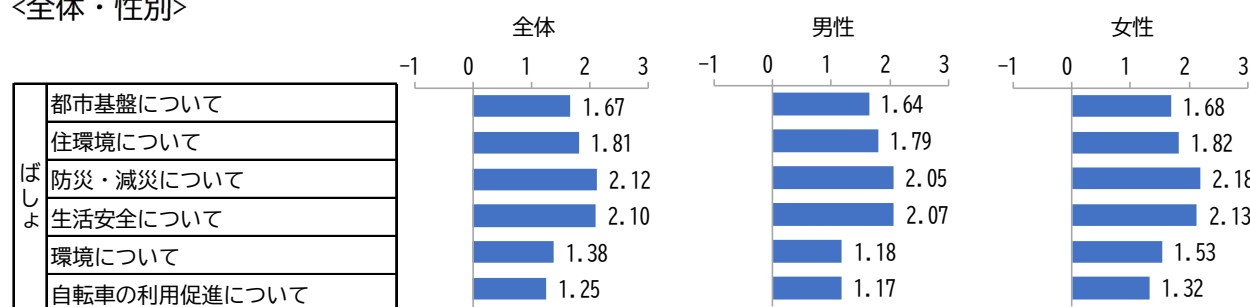
*10 TS マーク：自転車安全整備士が点検整備した自転車に貼付されるもので、傷害保険と賠償責任保険が付帯されている

ばしょ分野について、重要度の割合をみると、“重要”（「非常に重要である」＋「重要である」＋「まあ重要である」）が最も高い項目は「防災・減災について」、「生活安全について」（87.2%）、次いで、「住環境について」（83.6%）、「都市基盤について」（81.0%）、「環境について」（73.2%）、「自転車の利用促進について」（68.3%）の順となっています。評価平均得点を全体でみると、すべての項目でプラス評価となっています。「防災・減災について」（2.12）が最も高く、「自転車の利用促進について」（1.25）が最も低くなっています。性別でみると、すべての項目で女性が男性よりも評価が高くなっています。男性の「自転車の利用促進について」（1.17）の評価が特に低くなっています。

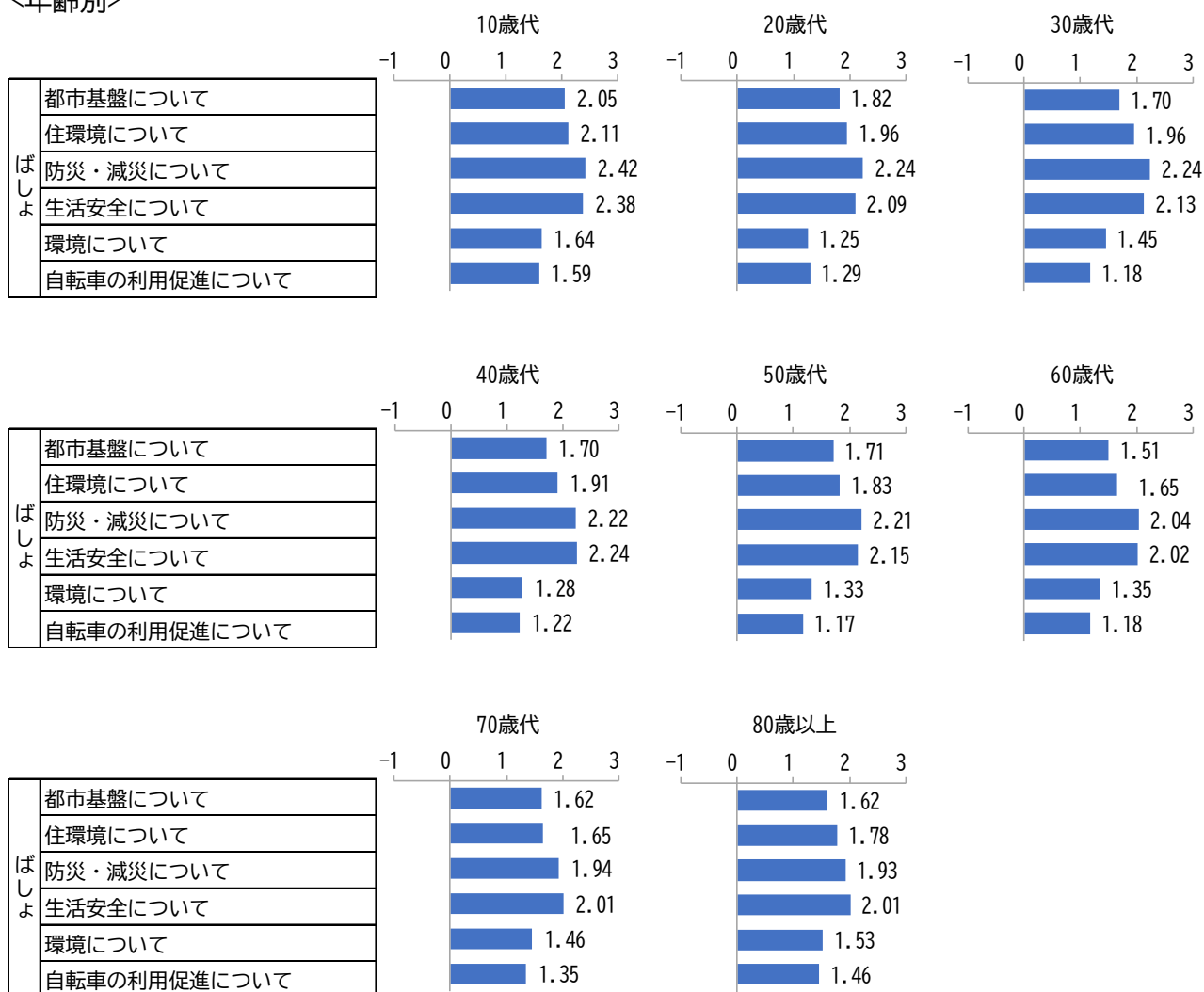
年齢別でみると、すべての項目で10歳代が高くなっています。60歳代において「都市基盤について」（1.51）、80歳以上において「防災・減災について」（1.93）、20歳代において「環境について」（1.25）の評価が低くなっています。



<全体・性別>



<年齢別>



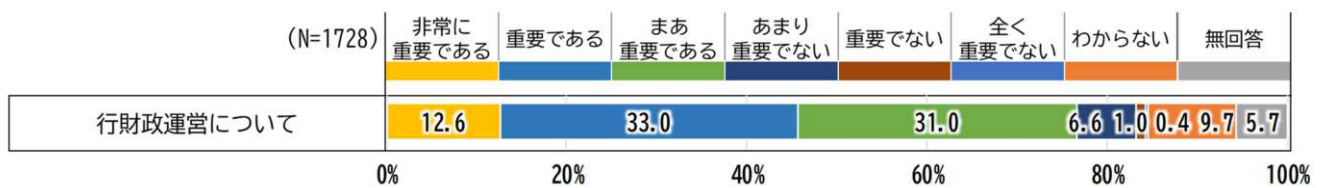
④ 行財政運営

施策項目	主な取組み
行財政運営について	・ 公共施設や窓口でのキャッシュレス決済の導入実施 ・ 各種証明書のコンビニ交付サービスの実施 ・ 健全財政の堅持

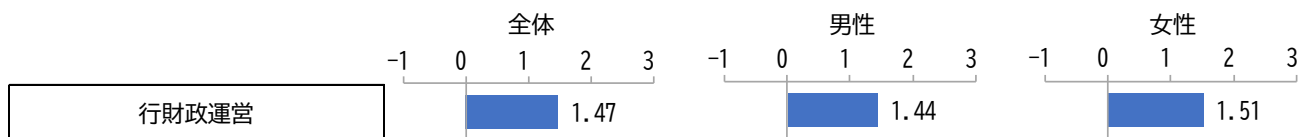
行財政運営分野について、重要度の割合をみると、“重要”（「非常に重要である」＋「重要である」＋「まあ重要である」）は76.6%となっています。

性別でみると、女性が男性よりも評価が高くなっています。

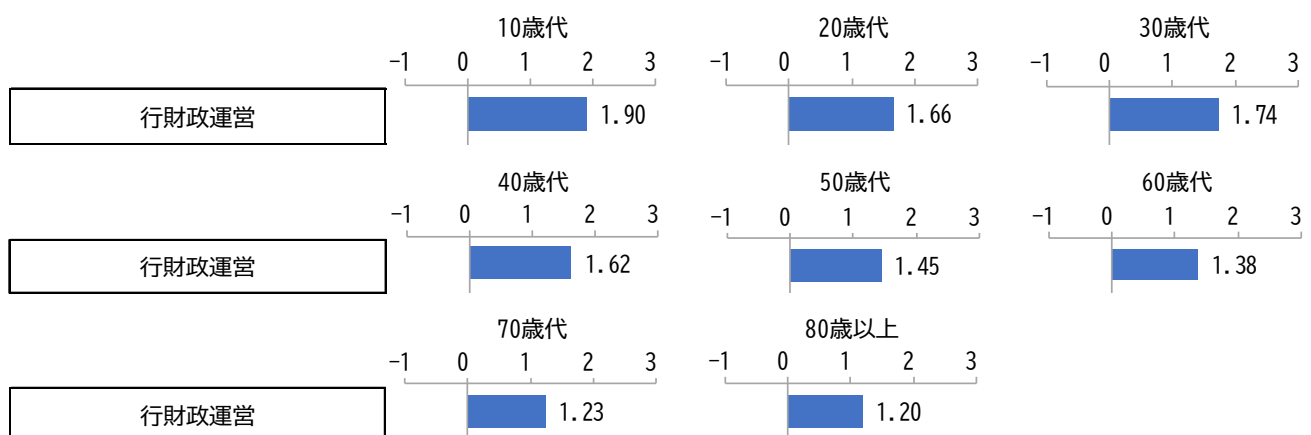
年齢別でみると、10歳代の評価が高くなっています。反対に、80代で評価が低くなっています。



<全体・性別>



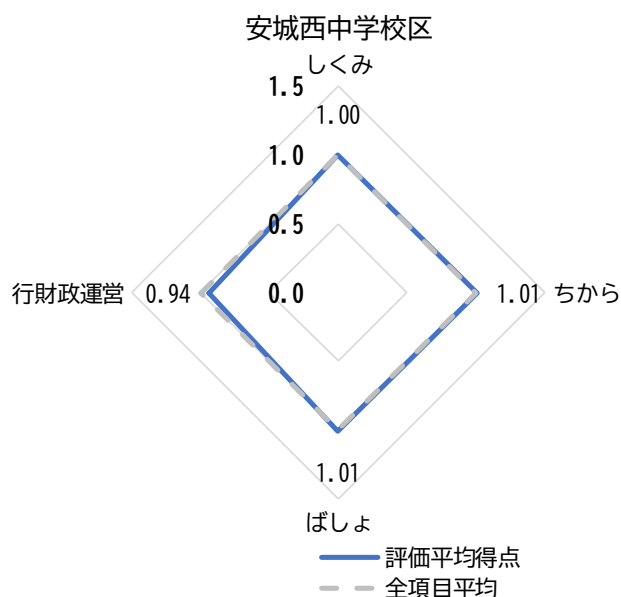
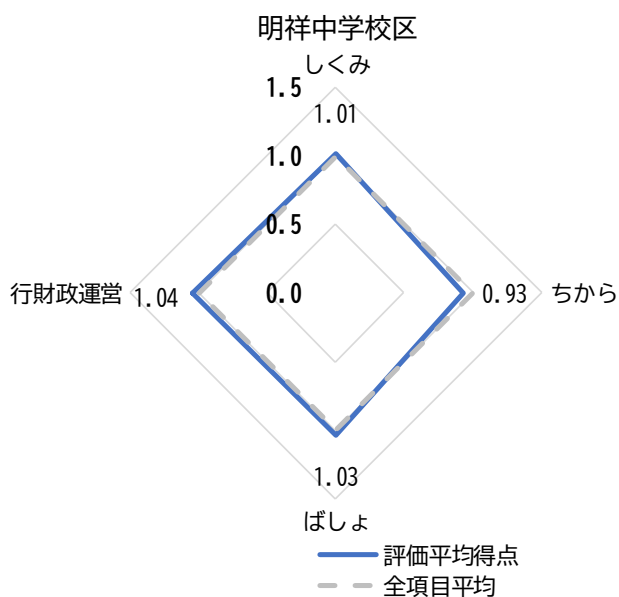
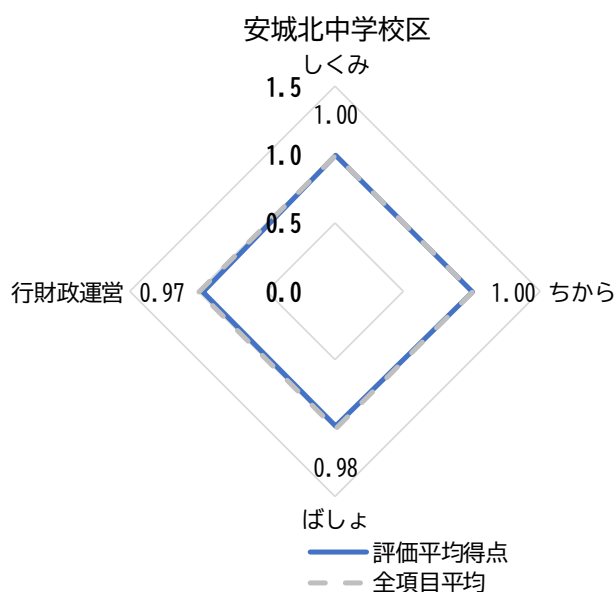
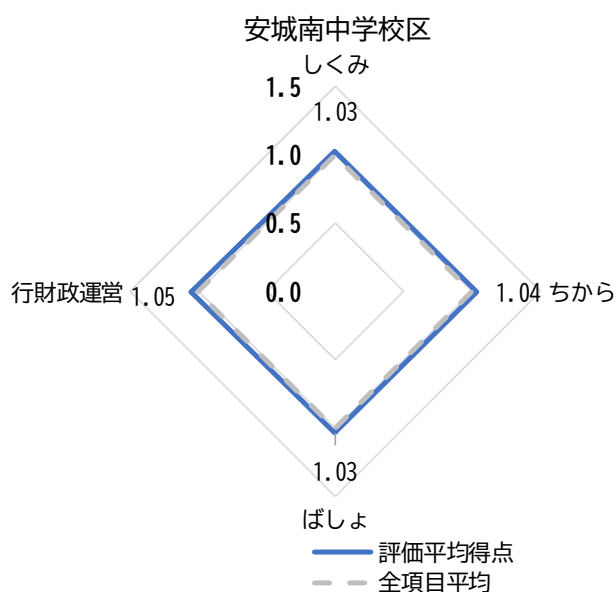
<年齢別>

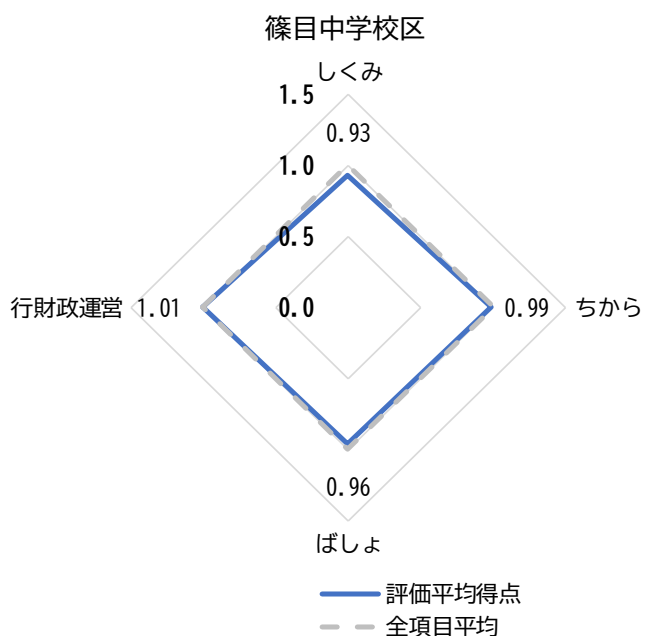
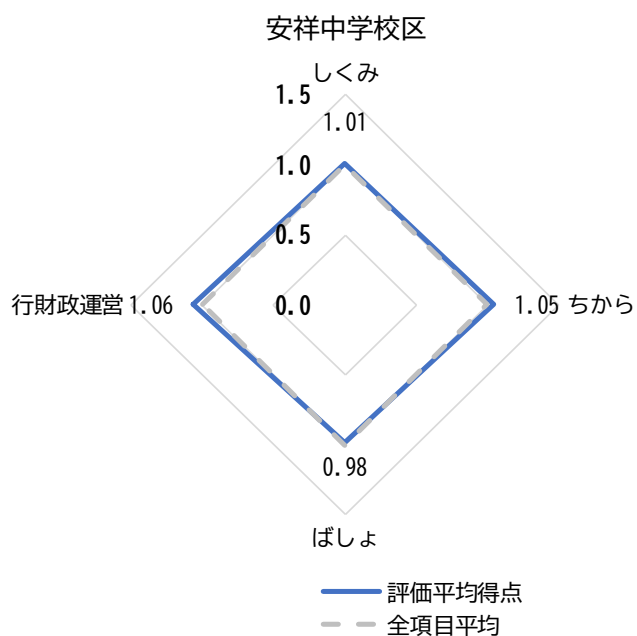
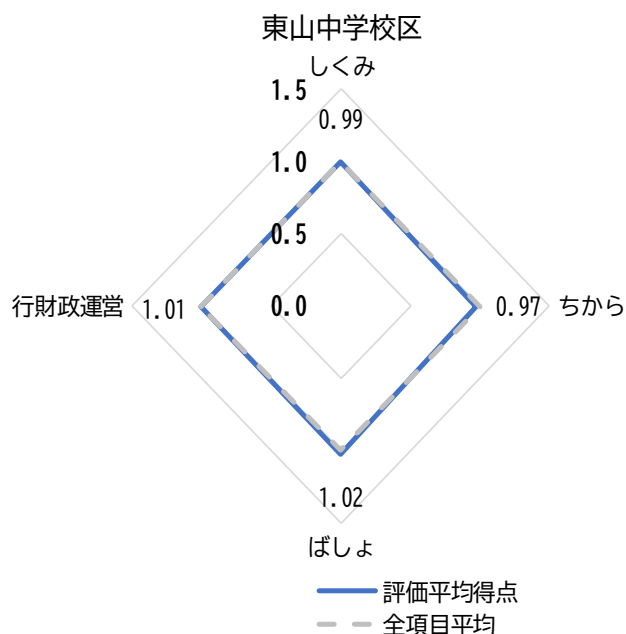
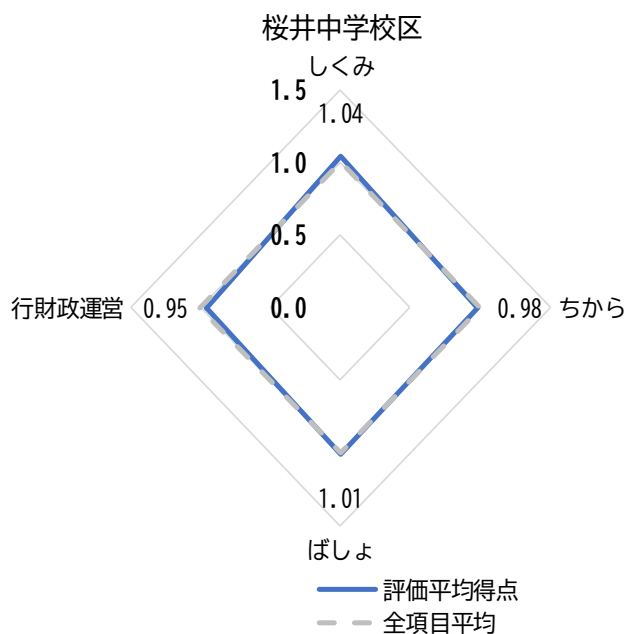


3) 居住地区別評価

居住地区別の重要度評価平均得点（市域平均を1.00として各中学校区の値を算出）をみると、安城南中学校区では全分野で市域平均よりも重要度が高くなっています。

安城北中学校区では「ばしょ」と「行財政運営」の2分野で、明祥中学校区では「ちから」の1分野で、安城西中学校区では「行財政運営」の1分野で、桜井中学校区では「ちから」と「行財政運営」の2分野で、東山中学校区では「しくみ」と「ちから」の2分野で、安祥中学校区では「ばしょ」の1分野で、篠目中学校区では「しくみ」と「ちから」、「ばしょ」の3分野で市域平均よりも低くなっています。





	しゅくみ	ちから	ばしょ	行政運営
市域平均	1.00	1.00	1.00	1.00
安城南中学校区	1.03	1.04	1.03	1.05
安城北中学校区	1.00	1.00	0.98	0.97
明祥中学校区	1.01	0.93	1.03	1.04
安城西中学校区	1.00	1.01	1.01	0.94
桜井中学校区	1.04	0.98	1.01	0.95
東山中学校区	0.99	0.97	1.02	1.01
安祥中学校区	1.01	1.05	0.98	1.06
篠目中学校区	0.93	0.99	0.96	1.01

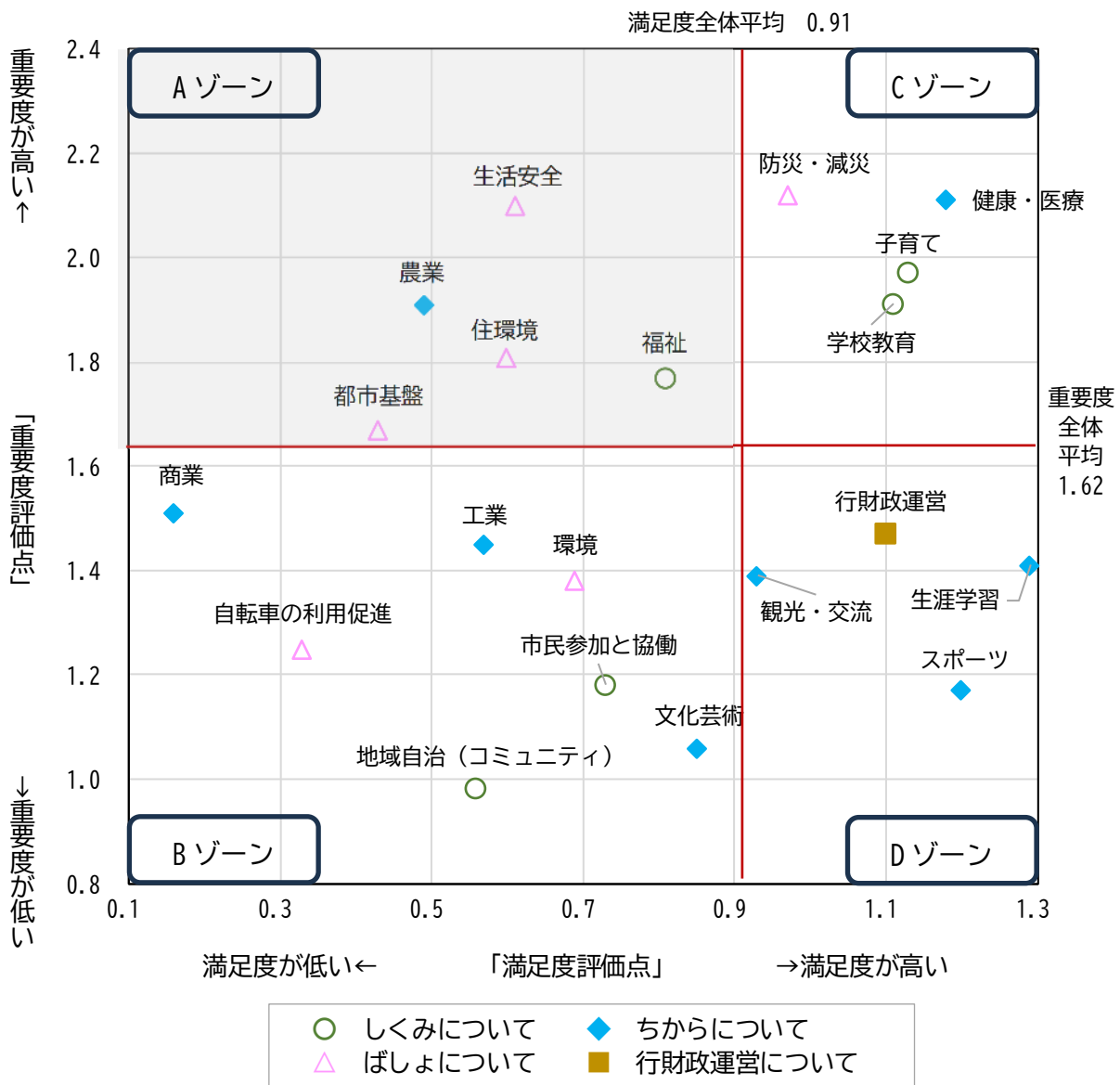
4. 満足度評価平均得点と重要度評価平均得点の関係分布

満足度を横軸に、重要度を縦軸にとって、4分野20項目の満足度評価平均得点と重要度評価平均得点の関係を分布図にしたものが下図です。

満足度評価の平均得点は、0.16 から 1.29 の範囲にあり、平均値 0.91 です。また重要度評価の平均得点は、0.98 から 2.12 の範囲にあり、平均値は 1.62 です。

網掛け部分の「A ゾーン」に位置する施策項目は、《施策の必要性が十分認識され、かつ今後の取組みのさらなる推進や改善に対する市民のニーズ（期待）が高い施策項目》を示しています。

今回の調査では、今後優先的に取り組むべき施策項目として、「生活安全について」、「農業について」、「住環境について」、「福祉について」、「都市基盤について」の5項目が該当しています。



【A ゾーン】 満足度：平均値より低い 重要度：平均値より高い	グラフ左上に位置する取組みは、施策の必要性が十分認識されているものの、取組みに対する満足度が低く、市民が最も充実を求めていると考えられます。そのため従来の取組みに改善を加え、さらなる充実を図る必要性があります。
【B ゾーン】 満足度：平均値より低い 重要度：平均値より低い	グラフ左下に位置する取組みは、施策の必要性の認識が低く、取組みに対する満足度も低いと考えられます。そのため施策の重要性に対する理解を高めるとともに、取組みの見直しや方向性などを十分検討し、満足度を上げていく必要があります。
【C ゾーン】 満足度：平均値より高い 重要度：平均値より高い	グラフ右上に位置する取組みは、施策の必要性が十分認識され、その取組みにも満足されていると考えられます。今後も現在の水準を維持するため、着実な取組みが求められます。
【D ゾーン】 満足度：平均値より高い 重要度：平均値より低い	グラフ右下に位置する取組みは、施策の必要性の認識は低く、取組みには満足されていると考えられるため、今後も現状どおりの着実な取組みが求められます。

分類	項目	満足度評価点	重要度評価点
しくみ	子育て	1.13	1.97
	学校教育	1.11	1.91
	福祉	0.81	1.77
	市民参加と協働	0.73	1.18
	地域自治（コミュニティ）	0.56	0.98
ちから	農業	0.49	1.91
	商業	0.16	1.51
	工業	0.57	1.45
	観光・交流	0.93	1.39
	文化芸術	0.85	1.06
	健康・医療	1.18	2.11
	スポーツ	1.20	1.17
	生涯学習	1.29	1.41
ばしょ	都市基盤	0.43	1.67
	住環境	0.60	1.81
	防災・減災	0.97	2.12
	生活安全	0.61	2.10
	環境	0.69	1.38
	自転車の利用促進	0.33	1.25
行財政運営		1.10	1.47

3 日常生活について

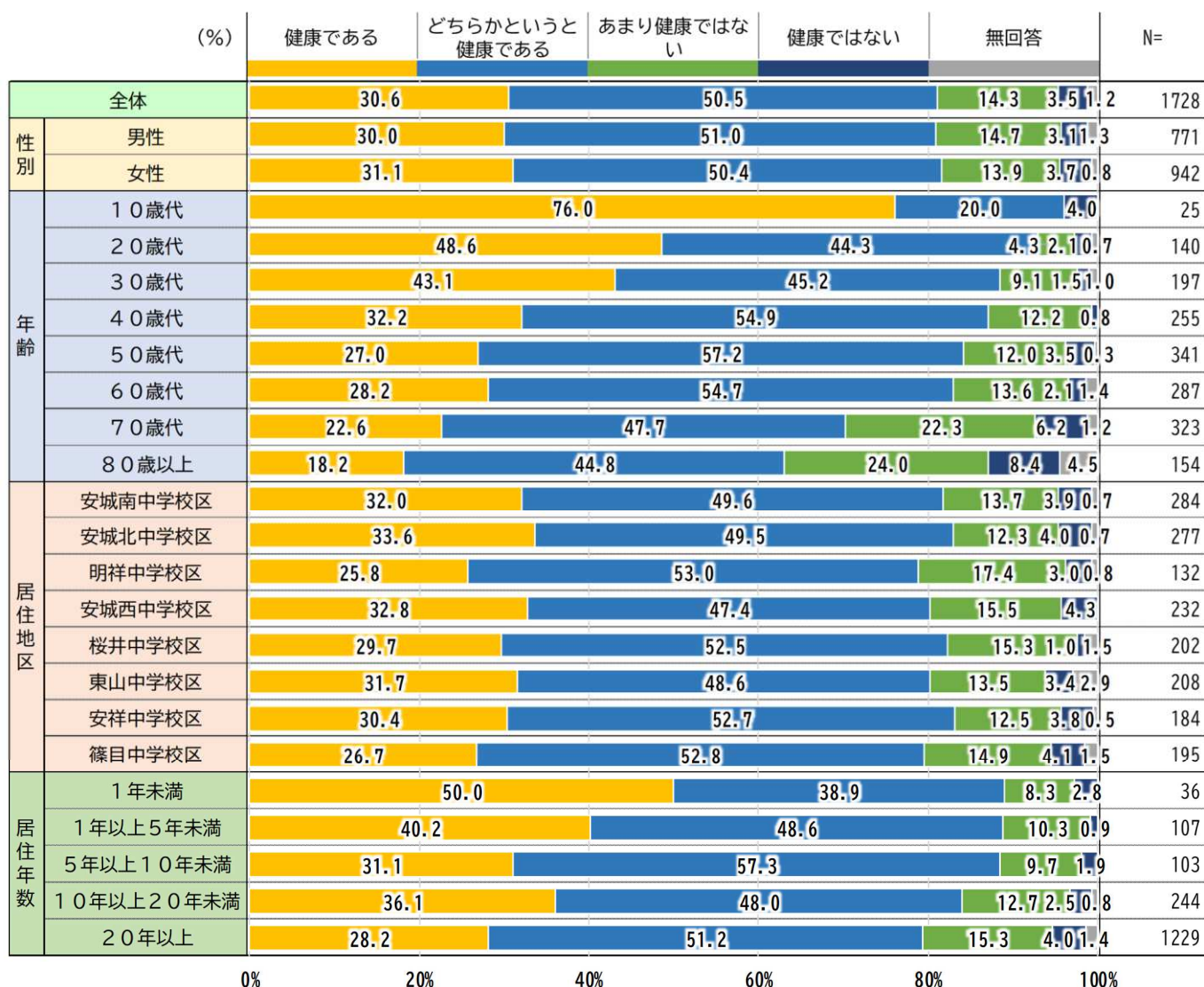
1. 健康状態について

問24 ご自身は心身ともに健康であると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

自身の健康状態について、全体でみると、「健康である」(30.6%)と「どちらかという健康である」(50.5%)をあわせた“健康である”が81.1%、「あまり健康ではない」(14.3%)と「健康ではない」(3.5%)をあわせた“健康ではない”は17.8%となっています。

性別による大きな差はありません。

年齢別でみると、年齢が高くなるほど、“健康ではない”と答えた人の割合が高くなる傾向にあります。



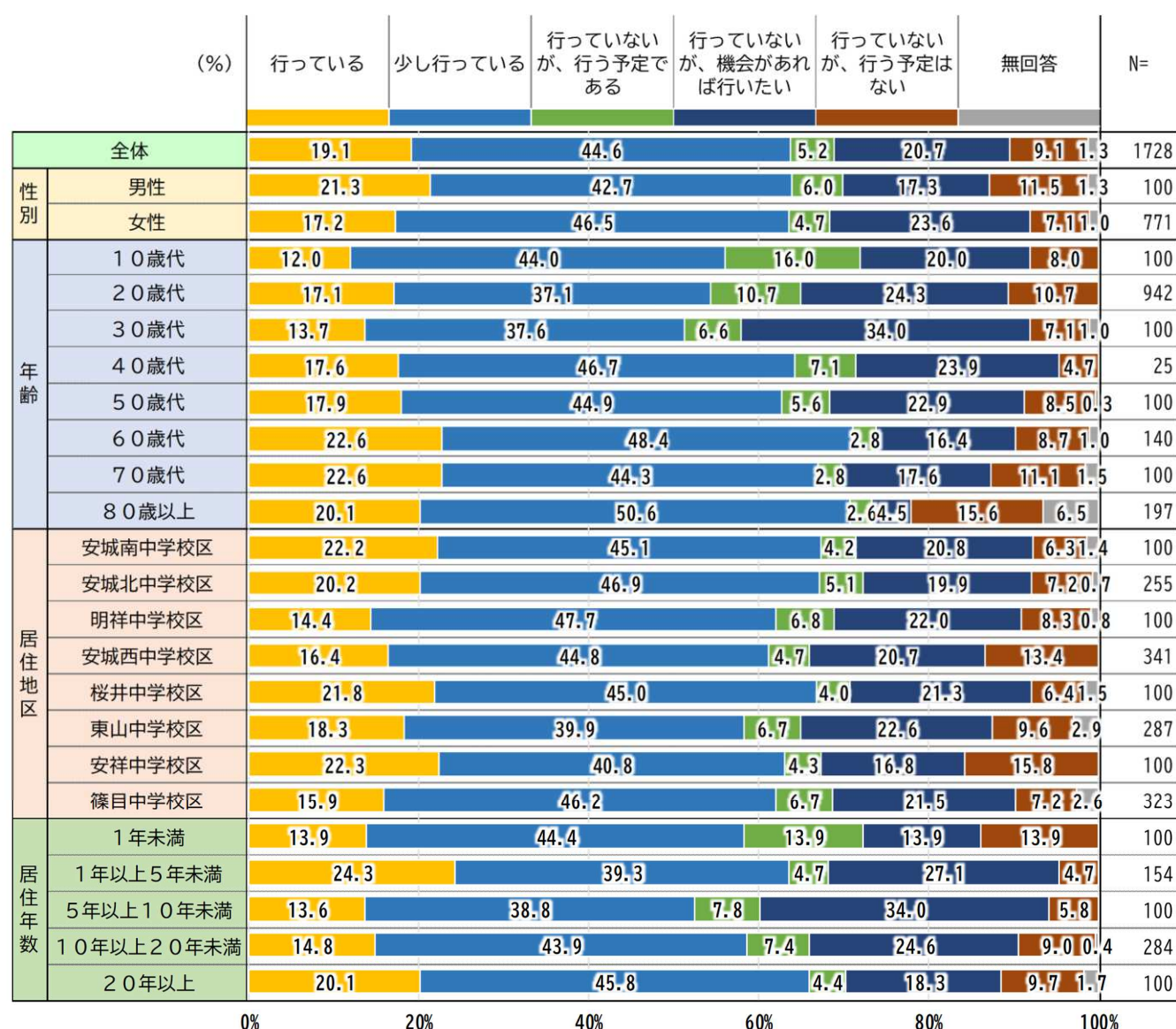
2. 普段の健康づくり

問25 普段から健康づくりを行っていますか。(あてはまるもの1つに○)

普段の健康づくりについて、全体でみると、「少し行っている」が44.6%で最も高く、次いで「行っていないが、機会があれば行いたい」(20.7%)、「行っている」(19.1%)の順となっています。

性別でみると、それほど大きな差はありませんが、「行っていないが、機会があれば行いたい」と答えた人は、男性では17.3%、女性では23.6%と女性の方が6.3ポイント高くなっています。

年齢別でみると、「行っている」と答えた人の割合は60歳代(22.6%)、70歳代(22.6%)、80歳以上(20.1%)で高くなっています。「行っていないが、機会があれば行いたい」と答えた人は30歳代で34.0%と高く、また「行っていないが、行う予定である」と答えた人は10歳代で16.0%と高くなっています。



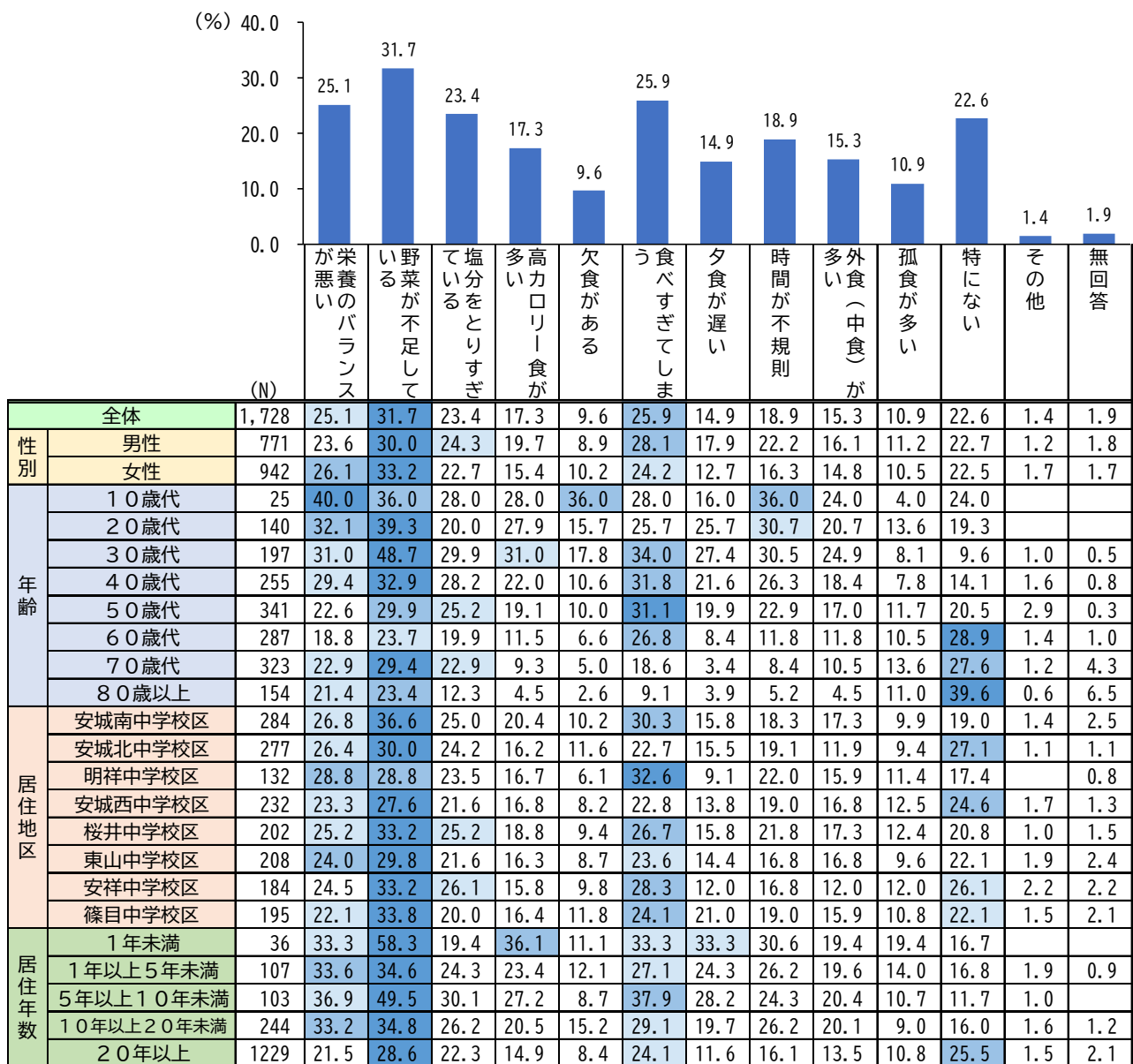
3. 食生活の問題点

問26 自身の食生活の問題点はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

食生活の問題点について、全体でみると、「野菜が不足している」が31.7%で最も高く、「食べすぎてしまう」(25.9%)、「栄養のバランスが悪い」(25.1%)、「塩分をとりすぎている」(23.4%)の順となっています。

性別でみると、男女共に「食べすぎてしまう」、「野菜が不足している」と答えた人が高くなっています。男性と女性で差が大きかったのは、「時間が不規則」では女性より男性が5.9ポイント高くなっています。

年齢別でみると、他の項目に比べて10歳代では「栄養のバランスが悪い」、20歳代から40歳代、70歳以上では「野菜が不足している」、50歳代、60歳代では「食べすぎてしまう」の割合が高くなっています。



※ 中食：惣菜店やコンビニエンスストア・スーパーなどで惣菜や弁当を購入したり、外食店のデリバリー（出前・宅配）などを利用して、家庭外で商業的に調理・加工されたものを購入して食べる形態

<「その他」の回答> (98 件)

- 間食が多い。
- 惣菜やお弁当、甘いお菓子をたくさん食べすぎてしまう。
- 野菜をたくさん食べたいが、物価高、値上げ等で購入をひかえてしまう。 等

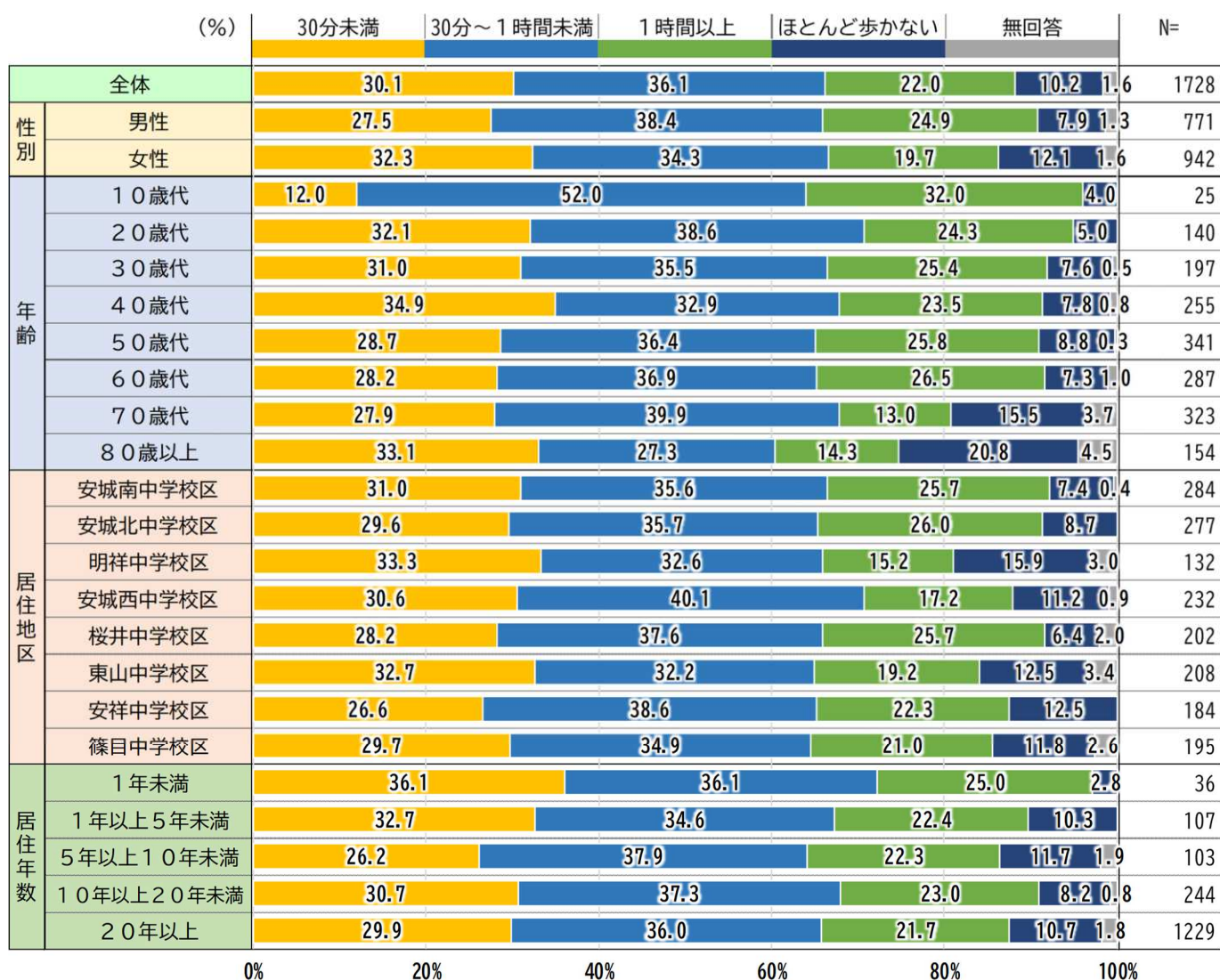
4. 1日の歩行時間

問27 1日にどれくらいの時間を歩きますか。※ウォーキング等の運動以外に通勤や日常生活等の時間も含まれます。(あてはまるもの1つに○)

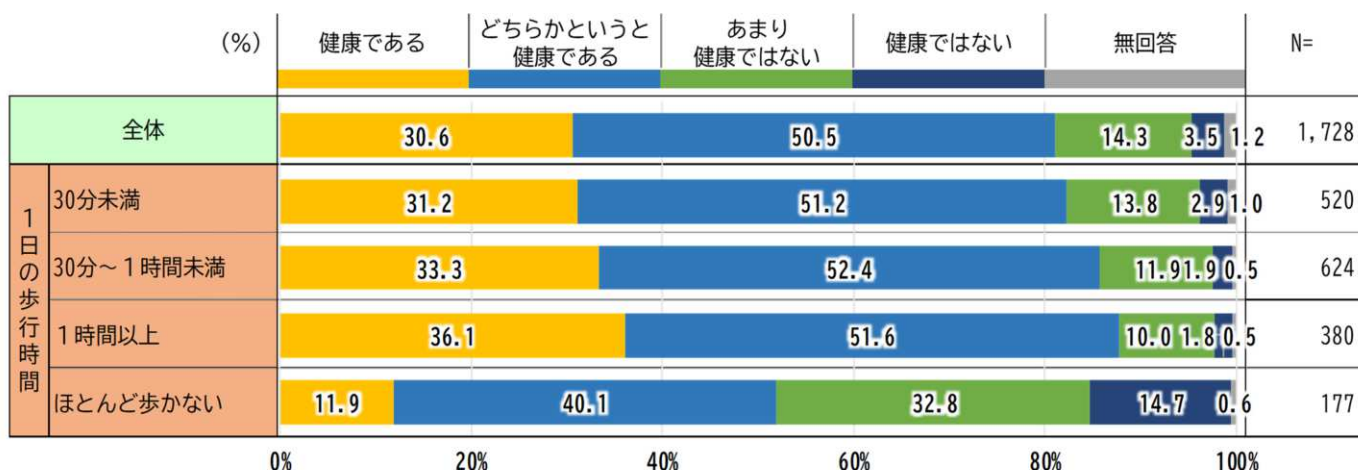
1日の歩行時間について、全体でみると、「30分～1時間未満」が36.1%で最も高く、次いで「30分未満」(30.1%)、「1時間以上」(22.0%)の順となっています。1日に“30分以上”(「30分～1時間未満」+「1時間以上」)歩く人は58.1%となっており、半数を超えています。

性別でみると、“30分以上”歩く人の割合は男性が63.3%、女性が54.0%となっています。

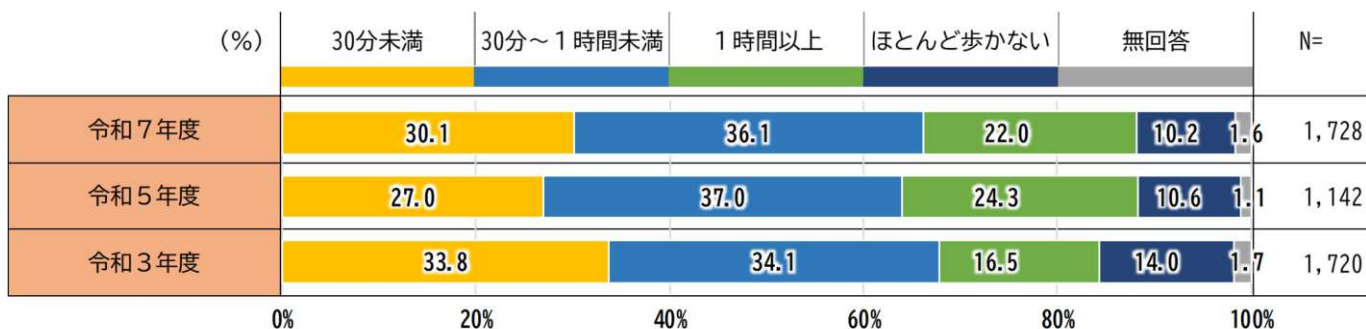
年齢別でみると、「30分未満」の割合は40歳代が34.9%と最も高くなっています。“30分以上”歩く人の割合は10歳代で最も高く84.0%、次いで60歳代で63.4%となっています。また「ほとんど歩かない」の割合は80歳以上が20.8%と最も高くなっています。



1日の歩行時間別の健康状態をみると、1日の歩行時間が長くなるほど「健康である」人の割合が増える方向にあります。



1日の歩行時間を前回調査と比べてみると、1日に30分以上歩く人の割合は令和7年度調査では58.1%、令和5年度調査では61.3%で、前回調査より3.2ポイント下がっています。



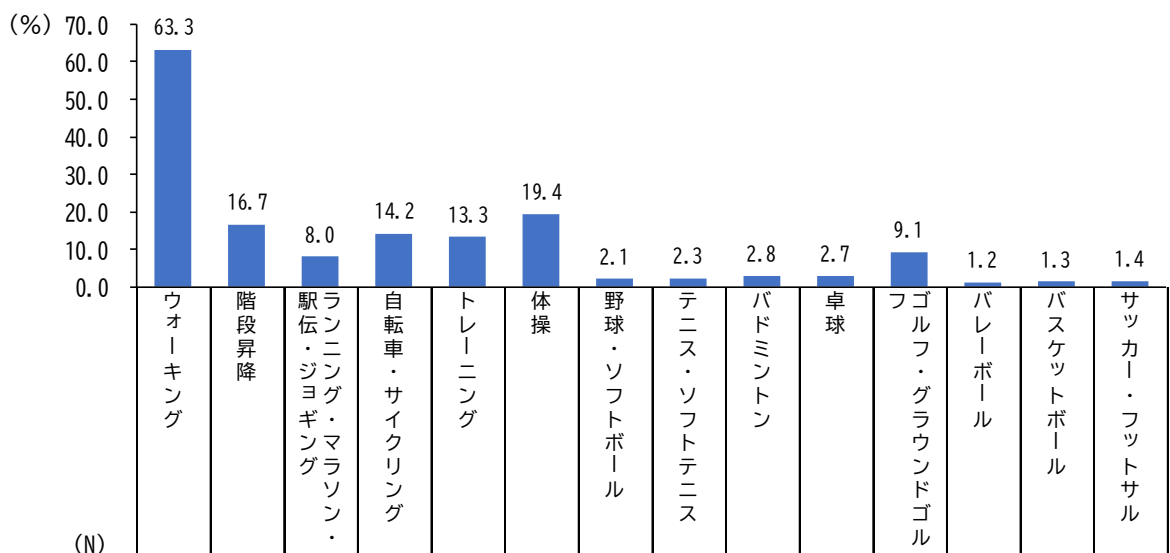
5. 行った運動・スポーツの内容

問28 あなたがこの1年間に行った運動・スポーツは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

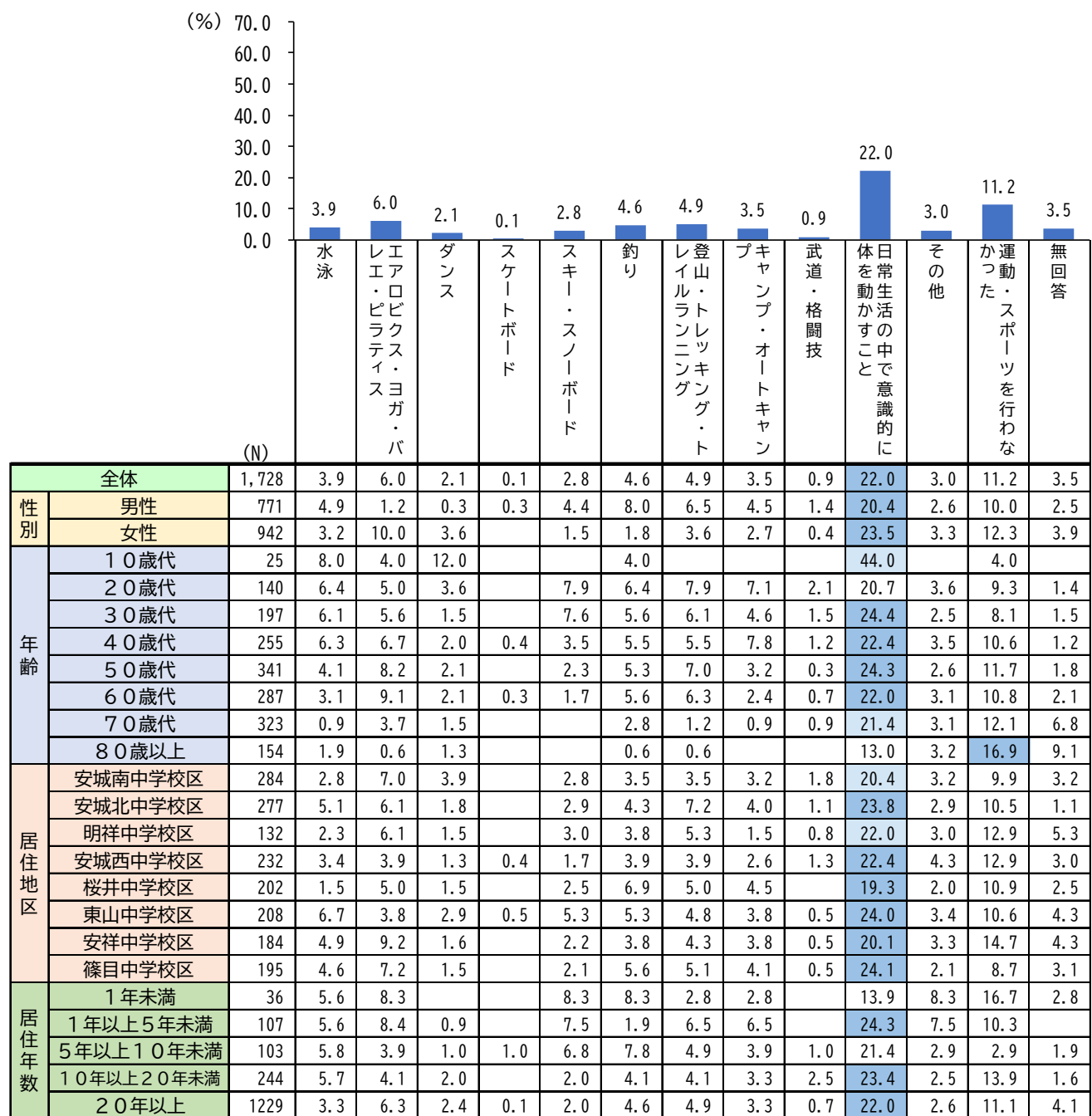
この1年間に行った運動・スポーツについて、全体でみると、「ウォーキング」が63.3%で最も高く、「日常生活の中で意識的に体を動かすこと」(22.0%)、「体操」(19.4%)、「階段昇降」(16.7%)の順となっています。

性別でみると、男女共に「ウォーキング」、「日常生活の中で意識的に体を動かすこと」と答えた人が高くなっています。男性と女性で差が大きかったのは、「ゴルフ・グラウンドゴルフ」で女性より男性が11.2ポイント高くなっています。

年齢別でみると、すべての年代において「ウォーキング」、「日常生活の中で意識的に体を動かすこと」と答えた人が高く、10歳代の「ウォーキング」は72.0%となっています。



		(N)	ウォーキング	階段昇降	駅伝・ジョギング・マラソン	ランニング・サイクリング	トレーニング	体操	野球・ソフトボール	テニス・ソフトテニス	バドミントン	卓球	フゴルフ・グラウンドゴルフ	バレーボール	バスケットボール	サッカー・フットサル
性別	全体	1,728	63.3	16.7	8.0	14.2	13.3	19.4	2.1	2.3	2.8	2.7	9.1	1.2	1.3	1.4
	男性	771	62.0	17.9	12.7	14.5	15.4	16.2	4.2	2.7	3.0	2.1	15.3	1.2	1.8	1.9
	女性	942	65.0	15.6	4.2	14.0	11.6	22.1	0.4	2.0	2.7	3.2	4.1	1.3	0.8	1.0
年齢	10歳代	25	72.0	48.0	36.0	40.0	28.0	16.0	16.0	12.0	28.0	24.0	8.0	20.0	16.0	20.0
	20歳代	140	69.3	25.0	18.6	22.9	21.4	11.4	5.7	4.3	8.6	3.6	7.1	2.1	5.7	6.4
	30歳代	197	66.5	22.8	14.2	16.2	14.7	20.3	2.5	2.5	5.1	2.5	6.6	2.0	2.5	2.0
	40歳代	255	67.5	18.0	12.9	13.3	14.9	18.0	3.1	1.2	3.9	3.1	9.4	2.0	1.2	1.6
	50歳代	341	61.9	15.2	7.0	12.9	13.2	21.7	1.5	2.1	1.8	2.1	10.0	0.9	0.6	0.6
	60歳代	287	65.5	16.0	4.2	16.4	13.6	20.2	1.4	3.5	0.7	0.7	8.0	0.3		
	70歳代	323	61.3	9.9	1.9	12.1	9.9	23.2	0.3	1.5	0.3	3.4	11.1			
	80歳以上	154	50.0	12.3		5.2	5.8	13.6	0.6	0.6		1.3	10.4			
居住地区	安城南中学校区	284	66.5	19.7	4.9	15.8	14.1	22.2	1.8	2.5	3.5	2.5	9.2	1.4	2.1	1.1
	安城北中学校区	277	63.5	18.1	11.2	14.8	17.7	16.6	2.2	1.4	4.3	1.8	11.2	0.4	0.7	1.8
	明祥中学校区	132	58.3	12.9	7.6	9.1	9.8	24.2	3.0	0.8	2.3	0.8	9.1	1.5	0.8	1.5
	安城西中学校区	232	65.1	16.4	8.6	15.5	10.8	21.1	1.7	3.0	2.2	3.4	7.8	2.2	0.9	1.3
	桜井中学校区	202	62.9	16.8	6.9	12.9	13.9	17.3	2.5	2.5	2.5	2.0	9.9	1.5	2.0	1.5
	東山中学校区	208	62.5	14.4	9.6	13.5	12.5	17.8	2.9	3.4	2.9	3.4	7.7	1.4	1.9	
	安祥中学校区	184	59.2	15.8	6.0	13.0	14.7	18.5	2.2	3.3	2.2	3.3	10.9	1.1	0.5	2.2
	篠目中学校区	195	66.2	16.9	9.2	16.9	10.8	19.0	1.0	1.5	1.5	4.1	7.7	0.5	1.0	2.1
居住年数	1年未満	36	50.0	25.0	19.4	19.4	13.9	11.1	8.3	2.8			8.3			2.8
	1年以上5年未満	107	67.3	17.8	13.1	14.0	18.7	15.0	2.8	2.8	2.8	1.9	9.3	0.9	0.9	0.9
	5年以上10年未満	103	69.9	22.3	10.7	15.5	16.5	23.3	1.0	1.0	2.9	2.9	5.8	1.9	2.9	
	10年以上20年未満	244	63.1	19.7	16.0	19.3	15.2	16.8	4.5	4.1	6.1	4.5	8.6	3.7	3.7	4.1
	20年以上	1229	63.0	15.4	5.4	13.0	12.2	20.3	1.5	2.0	2.2	2.4	9.6	0.7	0.7	1.0



<「その他」の回答> (118 件)

- > ボウリング
- > 筋トレ
- > ストレッチ
- > 畑仕事 等

6. スポーツ・運動の頻度

問29 問28で「1」～「25」のいずれかを選択した方（スポーツをした方）にお伺いします。

問28で○をつけた運動・スポーツを行った日数を合わせるとどのくらいの頻度になりますか。
（あてはまるもの1つに○）

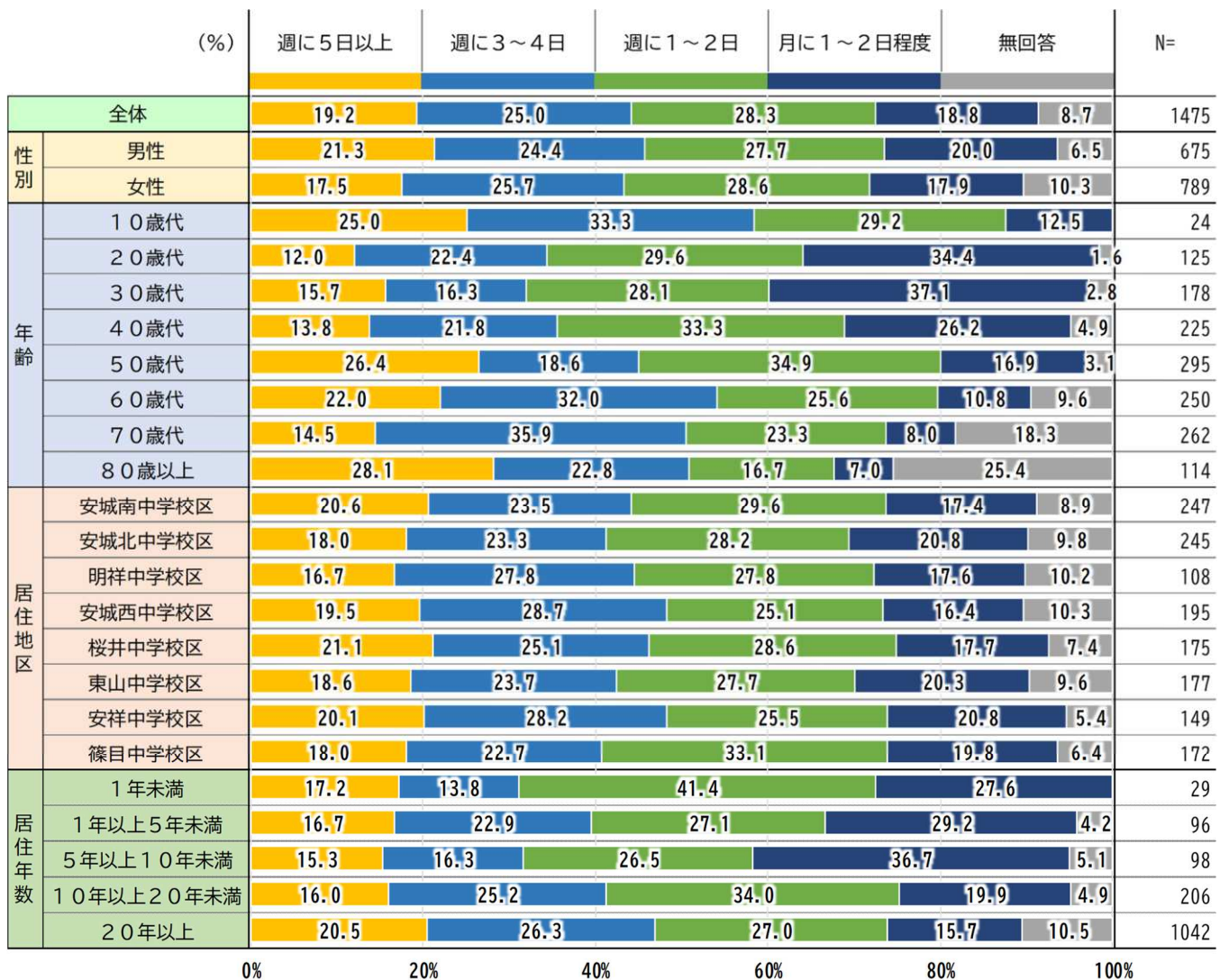
スポーツ・運動の頻度について、全体でみると、「週に1～2日」が28.3%と最も高く、次いで「週に3～4日」（25.0%）、「週に5日以上」（19.2%）、「月に1～2日程度」（18.8%）となっています。

“週に1日以上”（「週に5日以上」＋「週に3～4日」＋「週に1～2日」）は72.5%となっています。

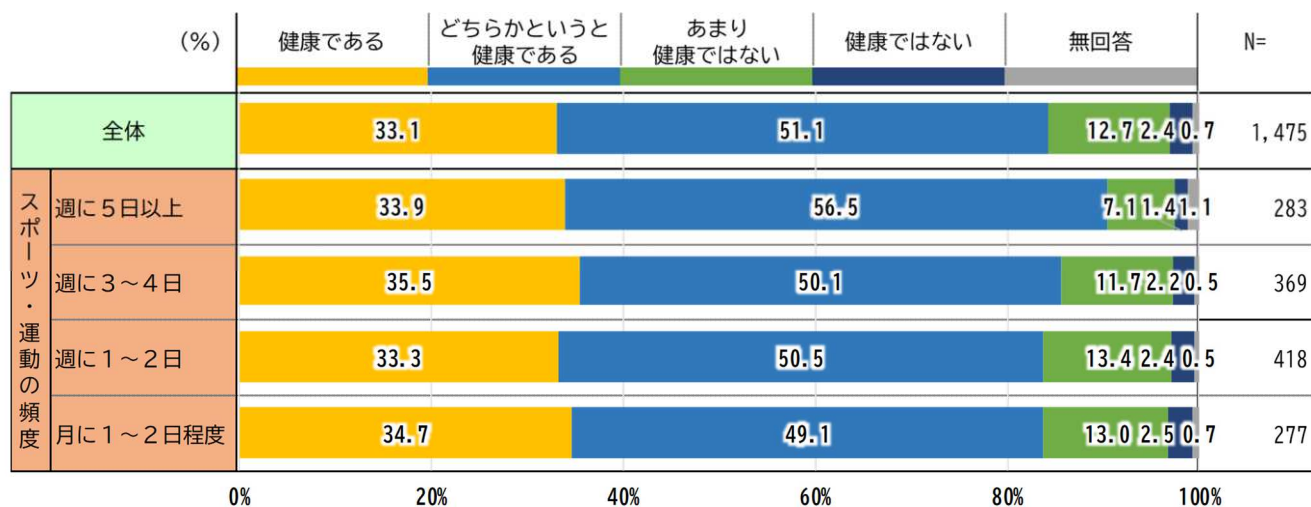
性別でみると、“週に1日以上”の割合が男性は73.4%、女性は71.8%と男性が1.6ポイント高くなっています。

年齢別でみると、「週に5日以上」と答えた人の割合は80歳以上で28.1%と最も高くなっています。

“週に1日以上”は10歳代が87.5%と最も高く、次いで50歳代（79.9%）、60歳代（79.6%）となっています。



スポーツ・運動をしている人（「週に5日以上」「週に3～4日」「週に1～2日」「月に1～2日程度」）は“健康である”が8割を超えています。



7. 安城市の文化芸術や歴史への愛着や誇り

問30 本市の文化芸術・歴史に愛着や誇りを感じますか。(あてはまるもの1つに○)

安城市の取り組み

- ・音楽・美術に関する催し（市民芸術祭（安美展、市民文芸まつりなど）、中学生日曜教室、芸術鑑賞会、市民ギャラリー特別展・企画展など）の開催
- ・歴史博物館特別展・企画展の開催
- ・史跡本證寺境内の調査と保護

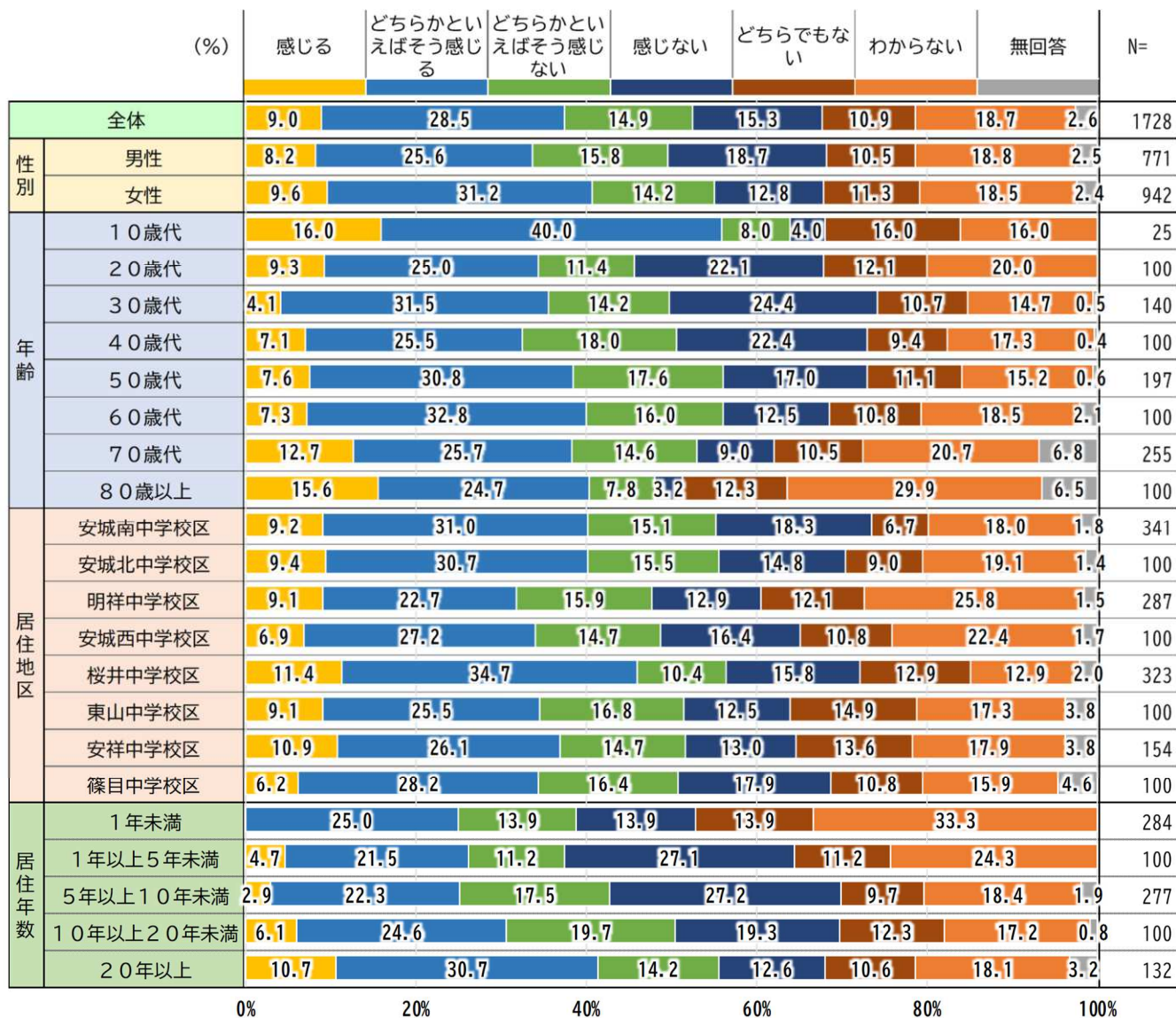
安城市の文化芸術や歴史への愛着や誇りについて、全体でみると、“感じる”（「感じる」＋「どちらかといえばそう感じる」）は37.5%、“感じない”（「どちらかといえばそう感じない」＋「感じない」）は30.2%となっています。

性別でみると、“感じる”の割合は女性が40.8%、男性が33.8%で女性が高く、“感じない”の割合は男性が34.5%、女性が27.0%で男性が高くなっています。

年齢別でみると、“感じる”の割合は10歳代で56.0%と5割を超え高くなっています。一方で20歳代（34.3%）、30歳代（35.6%）、40歳代（32.6%）、50歳代、70歳代（38.4%）では3割台と低くなっています。

居住地区別でみると“感じる”の割合は最も高いのは桜井中学校区で46.1%、次いで安城南中学校区（40.2%）、安城北中学校区（40.1%）となっており、4割を超えています。

居住年数別でみると、年数が長いほど“感じる”と答えた割合が増える傾向にあります。



8. 安城市の自然環境

問3 1 本市は魅力ある自然環境にあふれたまちであると思いますか。（あてはまるもの1つに○）

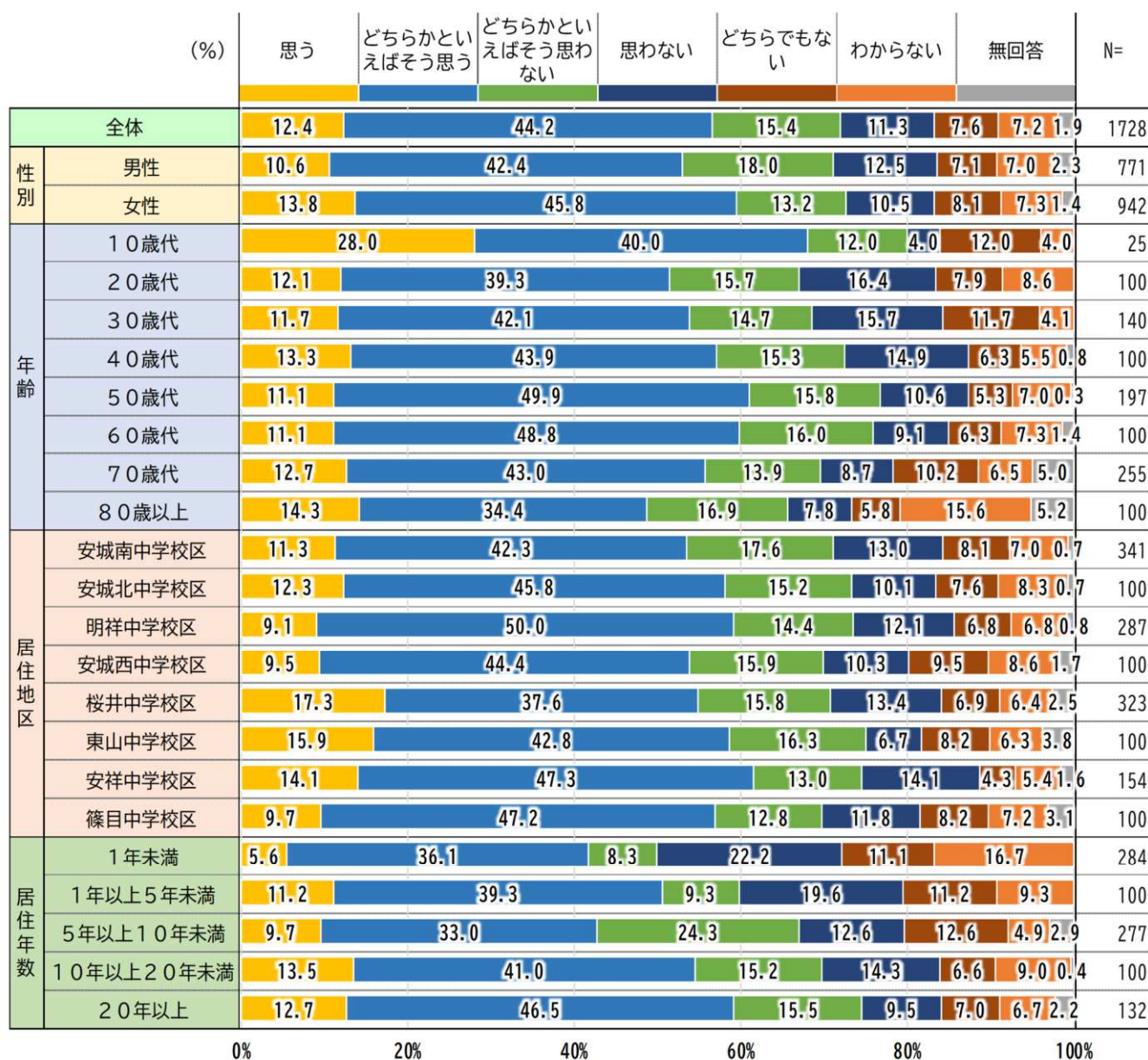
安城市が魅力ある自然環境にあふれたまちであるかどうかについて、全体でみると、“思う”（「思う」「どちらかといえばそう思う」）は56.6%と半数を超えています。

性別でみると、“思う”の割合は女性が59.6%、男性が53.0%で女性が高くなっています。

年齢別でみると、“思う”の割合は10歳代で68.0%、50歳代で61.0%と6割を超え、80歳以上を除くすべての年代で5割を超えています。一方で“思わない”（「思わない」＋「どちらかといえばそう思わない」）の割合は20歳代（32.1%）、30歳代（30.4%）、40歳代（30.2%）が3割を超えています。

居住地区別でみると“思う”の割合は安祥中学校区で61.4%と最も高くなっており、一方で安城南中学校区で53.6%と最も低くなっています。

居住年数別でみると“思う”と答えた人の割合は20年以上が59.2%と最も高くなっています。



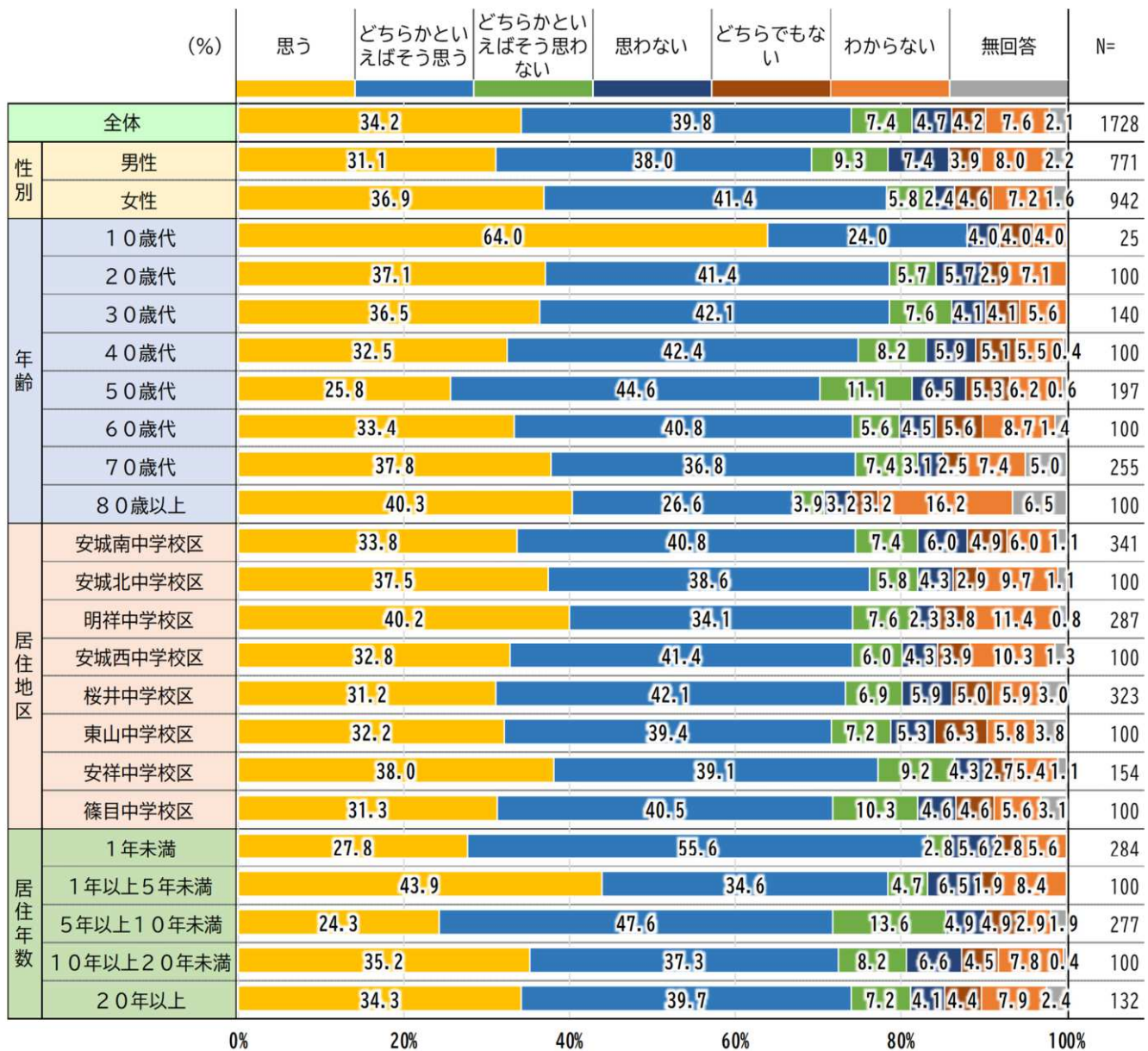
9. 多様な生き方、考え方、価値観の尊重

問3 2 多様な生き方や考え方、価値観が尊重される時代の中、子どもは、性別に捉われず個性を尊重するように育てられた方が良いと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

多様な生き方や考え方、価値観が尊重される時代の中、子どもは性別に捉われず個性を尊重するように育てられた方が良いと思うかについて、全体でみると、“思う”（「思う」＋「どちらかといえば思う」）は74.0%、“思わない”（「どちらかといえばそう思わない」＋「思わない」）は12.1%となっています。

性別でみると、“思う”の割合は男性が69.1%、女性が78.3%で女性の方が高くなっています。

年齢別でみると、“思う”の割合は10歳代で88.0%と最も高く、80歳以上を除くすべての年齢では7割以上となっています。



10. 福祉に関する相談体制

問33 福祉に関する相談先が身近にあると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

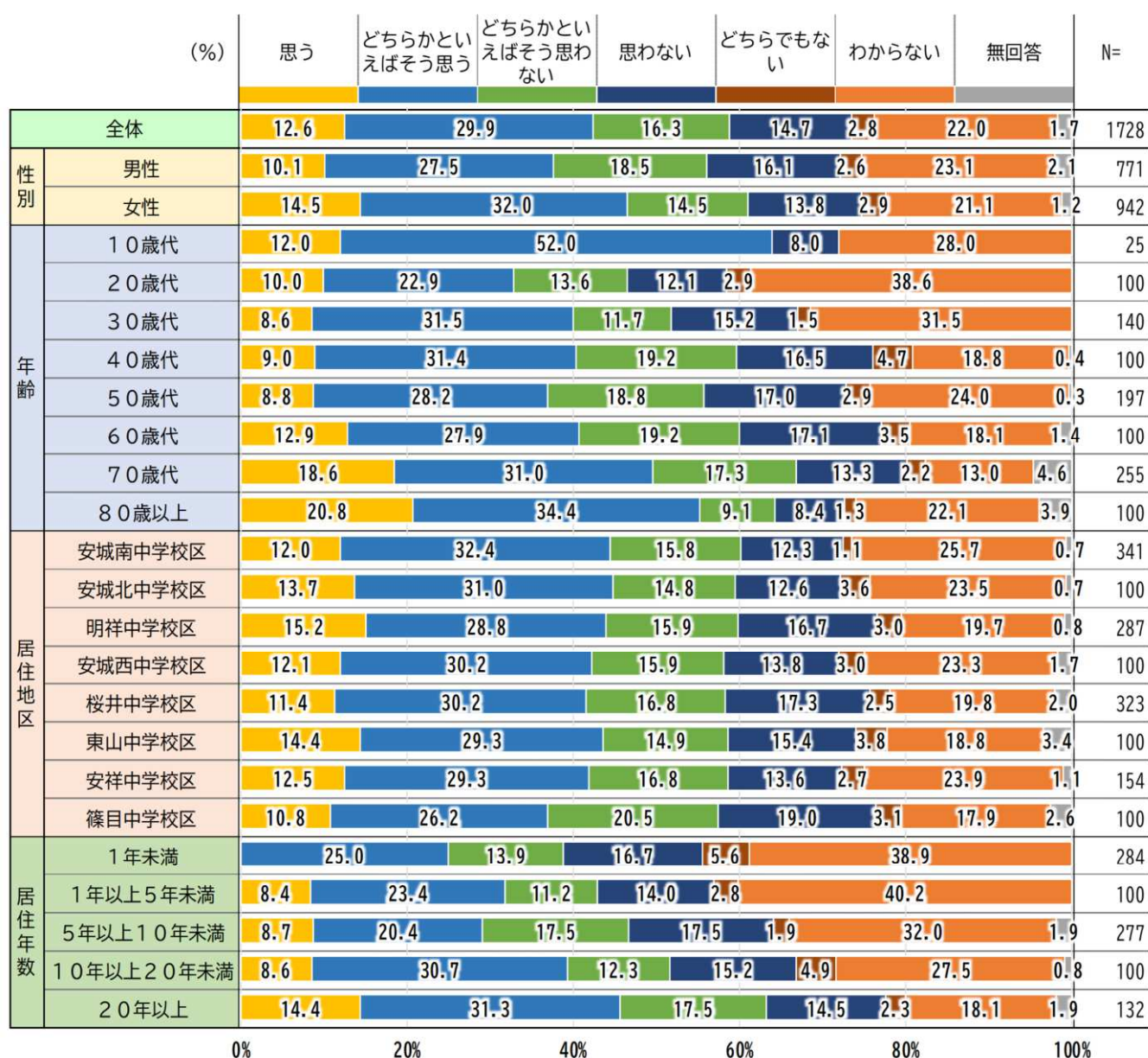
困った時に相談できる、福祉の相談先が身近にあるかについて、全体でみると、「思う」（「思う」＋「どちらかといえばそう思う」）は42.5%、「思わない」（「どちらかといえばそう思わない」＋「思わない」）は31.0%となっています。一方で「わからない」が22.0%となっています。

性別でみると、「思う」の割合は男性は37.6%、女性は46.5%と、女性の方が高くなっています。

年齢別でみると、「思う」の割合は10歳代が64.0%、80歳以上が55.2%と高くなっています。

20歳代、30歳代で「わからない」が3割を超えて高くなっています。

居住地区別でみると、「思う」の割合は篠目中学校区を除き4割台となっています。



1 1. 医療・介護などのサービスの保障

問3 4 医療・介護等のサービスが保障され、安心して暮らせていると思いますか。

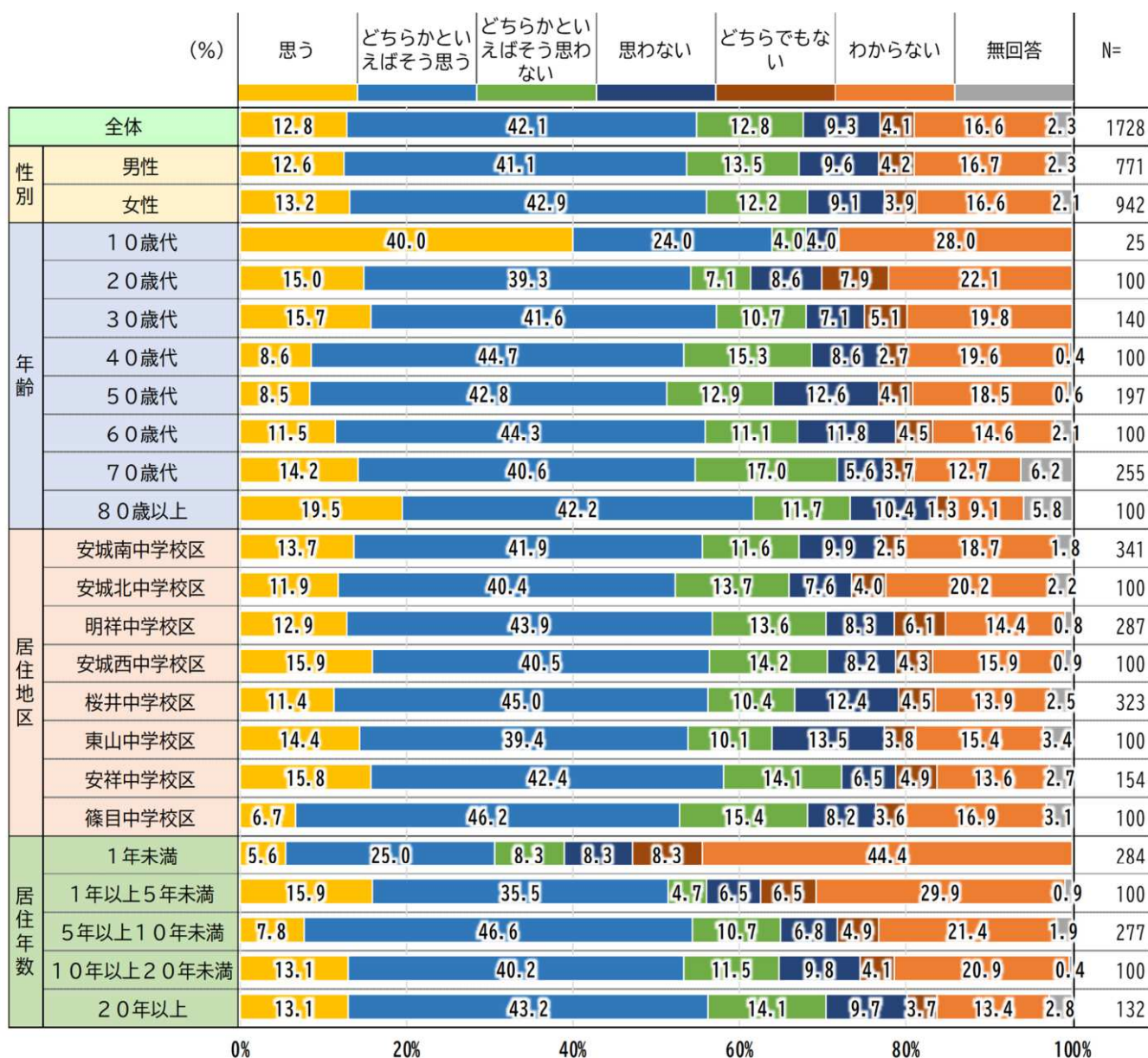
(あてはまるもの1つに○)

医療・介護などのサービスが保障され、安心して暮らせていると思うかについて、全体でみると、“思う”(「思う」+「どちらかといえばそう思う」)は54.9%、“思わない”(「どちらかといえばそう思わない」+「思わない」)は22.1%となっています。

性別でみると、“思う”の割合は男性は53.7%、女性は56.1%と、女性の方が高くなっています。

年齢別でみると、“思う”の割合は10歳代が64.0%、80歳以上が61.7%と6割を超え高くなっています。「わからない」の割合は10歳代(28.0%)、20歳代(22.1%)と2割を超えています。

居住地区別でみると、すべての地区で“思う”の割合が5割を超えており、大きな差はありませんでした。



12. 地域の課題解決に取り組むまちづくり

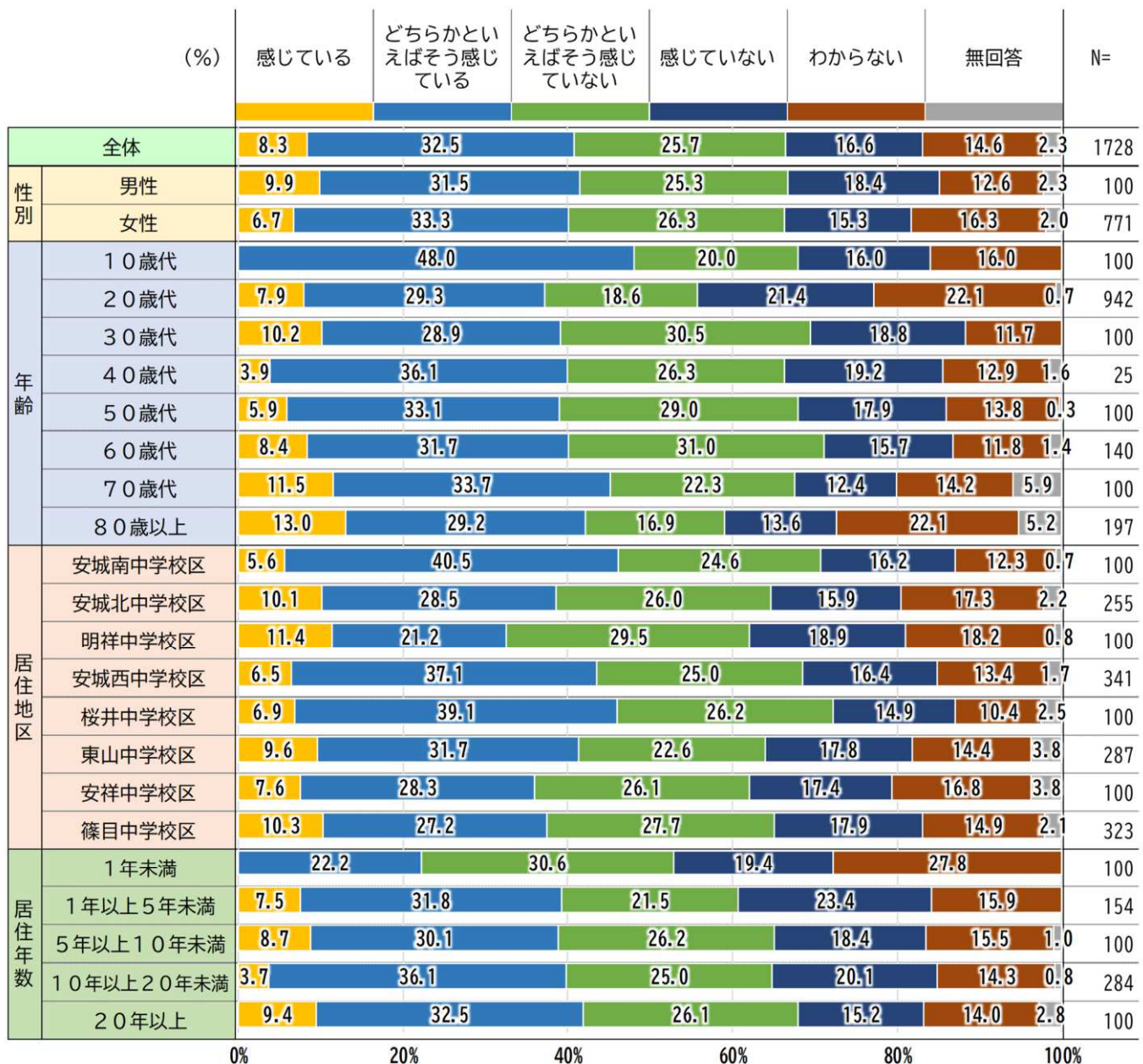
問35 本市は、市民一人ひとりがまちづくりを「自分ごと」として捉え、市民と市及び市民同士が一緒に協力し、地域の課題解決に取り組むまちを目指しています。あなたは、まちづくりが「自分ごと」と感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

まちづくりが「自分ごと」と感じてしているかについて、全体でみると、“感じている”(「感じている」+「どちらかといえばそう感じている」)は40.8%、“感じていない”(「どちらかといえばそう感じていない」+「感じていない」)は42.3%となっています。

性別でみると、“感じている”の割合は男性は41.4%、女性は40.0%と、男性の方が高くなっています。

年齢別でみると、“感じている”の割合は10歳代が48.0%、次いで、70歳代が45.2%、80歳以上が42.2%、60歳代が40.1%という順となっています。

居住地区別でみると、“感じている”の割合は安城南中学校区で46.1%と最も高くなっています。



13. 市民活動・ボランティア活動

問36 市民活動・ボランティア活動に参加したことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

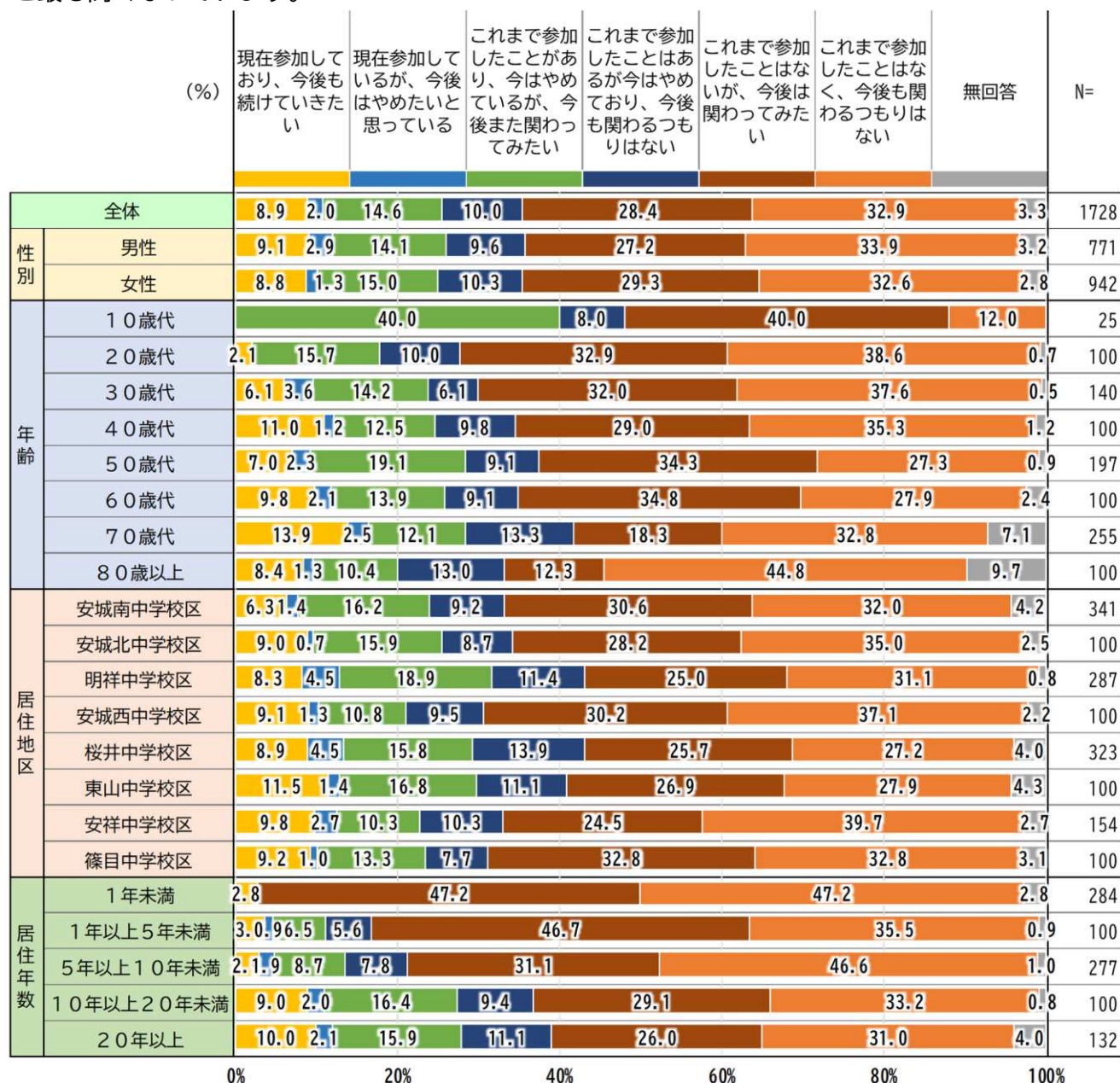
※市民活動とは営利を目的とせず、自主的に行う地域や社会のための活動のことです。

市民活動・ボランティア活動に参加したことがあるかについて、全体でみると、「これまで参加したことはなく、今後も関わるつもりはない」が32.9%で最も高く、「これまで参加したことはないが、今後は関わってみたい」(28.4%)、「これまで参加したことがあり、今はやめているが、今後また関わってみたい」(14.6%)の順となっています。

性別でみると、大きな差がありませんでした。

年齢別でみると、10歳代、50歳代で「これまで参加したことがあり、今はやめているが、今後また関わってみたい」、20歳代から40歳代、70歳以上では「これまで参加したことはなく、今後も関わるつもりはない」の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、「現在参加しており、今後も続けていきたい」の割合は東山中学校区で11.5%と最も高くなっています。



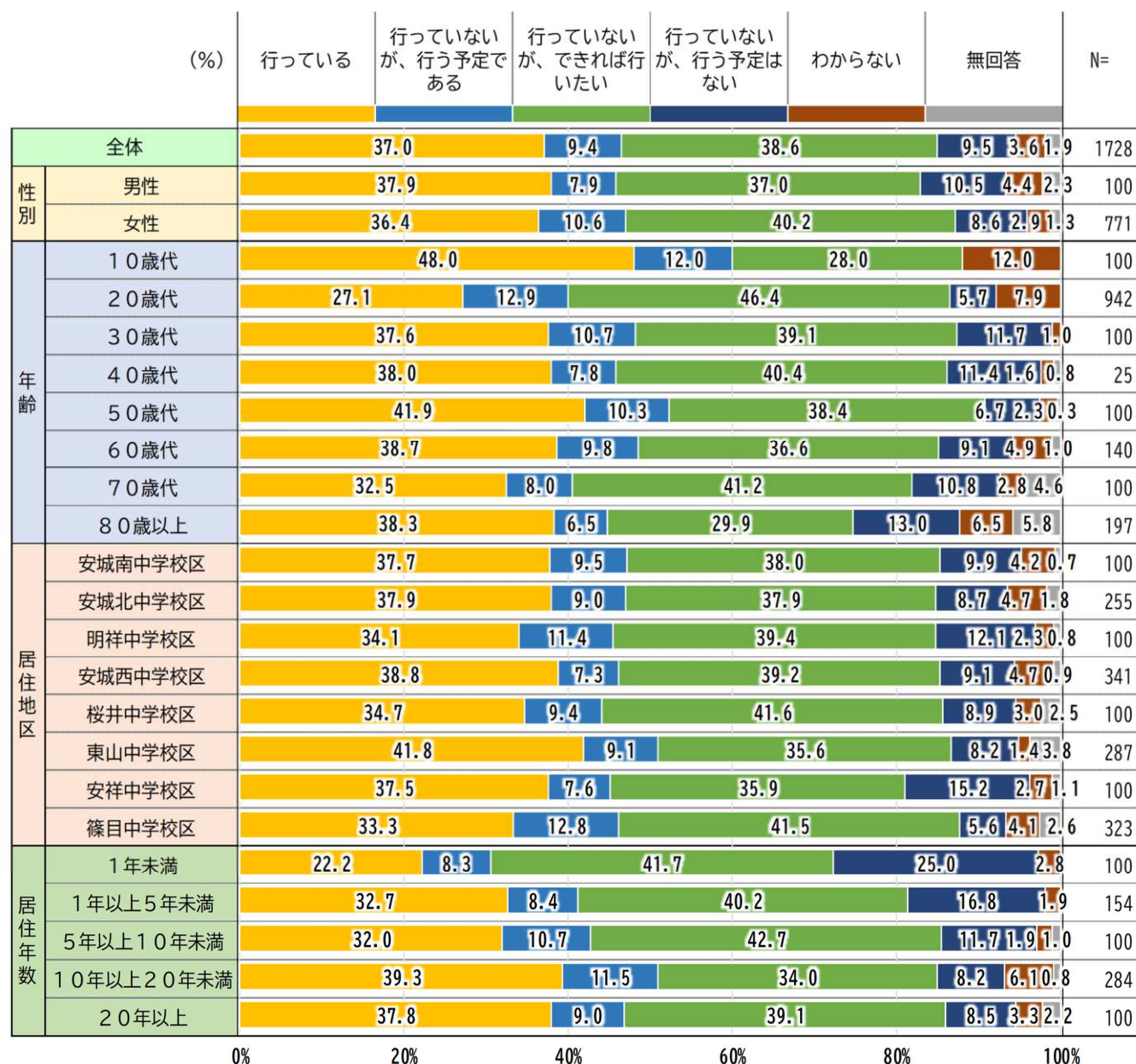
1 4. 地震の備え（家具等の固定）

問37 地震への備えとして、家具などの転倒防止のための固定を行っていますか。（あてはまるもの1つに○）

地震への備えとして家具などの転倒防止のための固定を行っているかについて、「行っている」が37.0%、「行っていない」（「行っていないが、行う予定である」＋「行っていないが、できれば行いたい」＋「行っていないが、行う予定はない」）は57.5%となっています。また「いずれ行いたい」（「行っていないが、行う予定である」＋「行っていないが、できれば行いたい」）は48.0%となっています。

性別でみると、「行っている」の割合は男性が37.9%、女性36.4%で女性よりも男性が1.5ポイント高くなっています。

年齢別でみると、「行っている」の割合は10歳代で48.0%で最も高く、20歳代を除くすべての年齢で3割以上の方が転倒防止のための固定を行っていると回答しています。「行っていないが、できれば行いたい」割合は20歳代が46.4%と最も高くなっています。



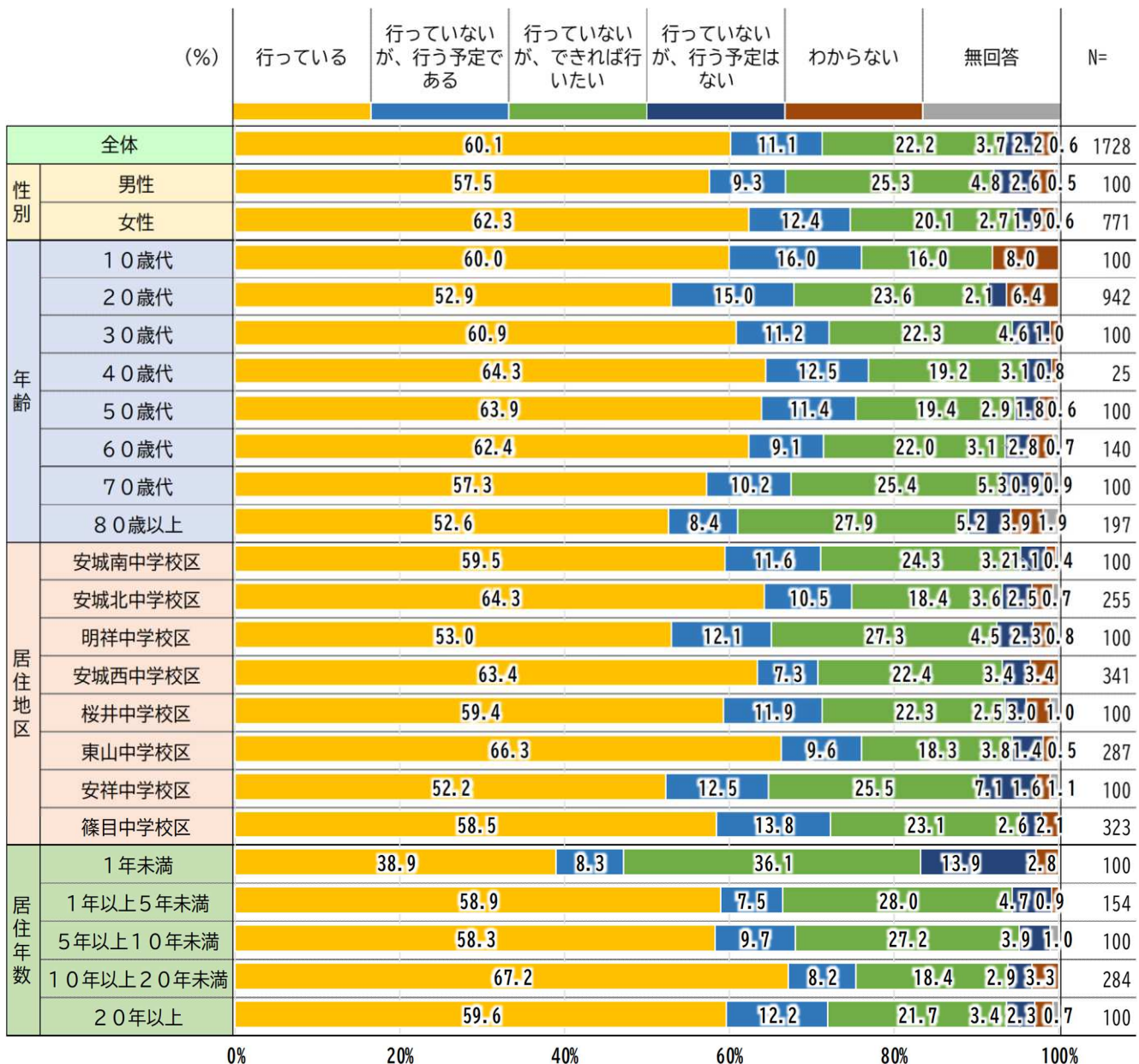
15. 地震の備え（食料等の備蓄）

問38 地震への備えとして、食料や飲料水の備蓄を行っていますか。（あてはまるもの1つに○）

地震への備えとして食料（非常用として準備しているレトルト食品なども含む）や飲料水の備蓄を行っているかについて、「行っている」が60.1%、「行っていない」（「行っていないが、行う予定である」＋「行っていないが、できれば行いたい」＋「行っていないが、行う予定はない」）は37.0%となっています。また「いずれ行いたい」（「行っていないが、行う予定である」＋「行っていないが、できれば行いたい」）は33.3%となっています。

性別でみると、「行っている」の割合は男性が57.5%、女性62.3%で男性よりも女性が4.8ポイント高くなっています。

年齢別でみると、「行っている」割合が最も高いのは40歳代で64.3%、次いで、50歳代（63.9%）、60歳代（62.4%）となっています。すべての年齢で5割以上の人が備蓄を行っていると回答しています。また40歳以上では年齢が上がるにつれて「行っている」割合が低くなる傾向にあります。



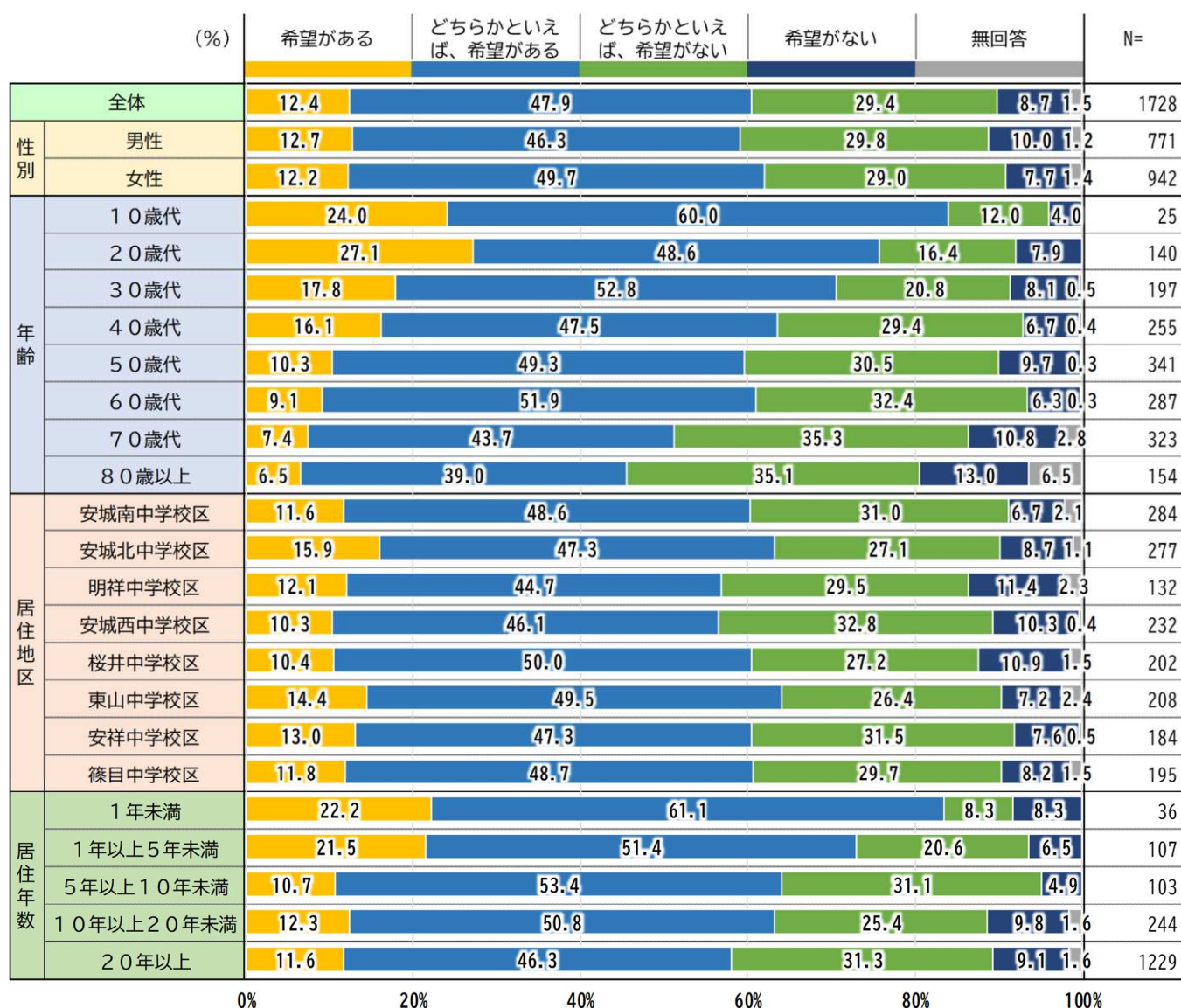
16. 将来について

問39 自分の将来について明るい希望を持っていますか。(あてはまるもの1つに○)

将来について、全体でみると、「希望がある」(12.4%)と「どちらかといえば、希望がある」(47.9%)をあわせた“希望がある”が60.3%、「どちらかといえば、希望がない」(29.4%)と「希望がない」(8.7%)をあわせた“希望がない”は38.1%となっています。

性別にみると、“希望がある”の割合は、男性では59.0%、女性では61.9%と女性の方が2.9ポイント高くなっています。

年齢別でみると、年齢が高くなるほど、“希望がない”と答えた人の割合が高くなる傾向にあります。



17. こどもまんなか社会の実現

問40 安城市において、「こどもまんなか社会」の実現に向かっていていると思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

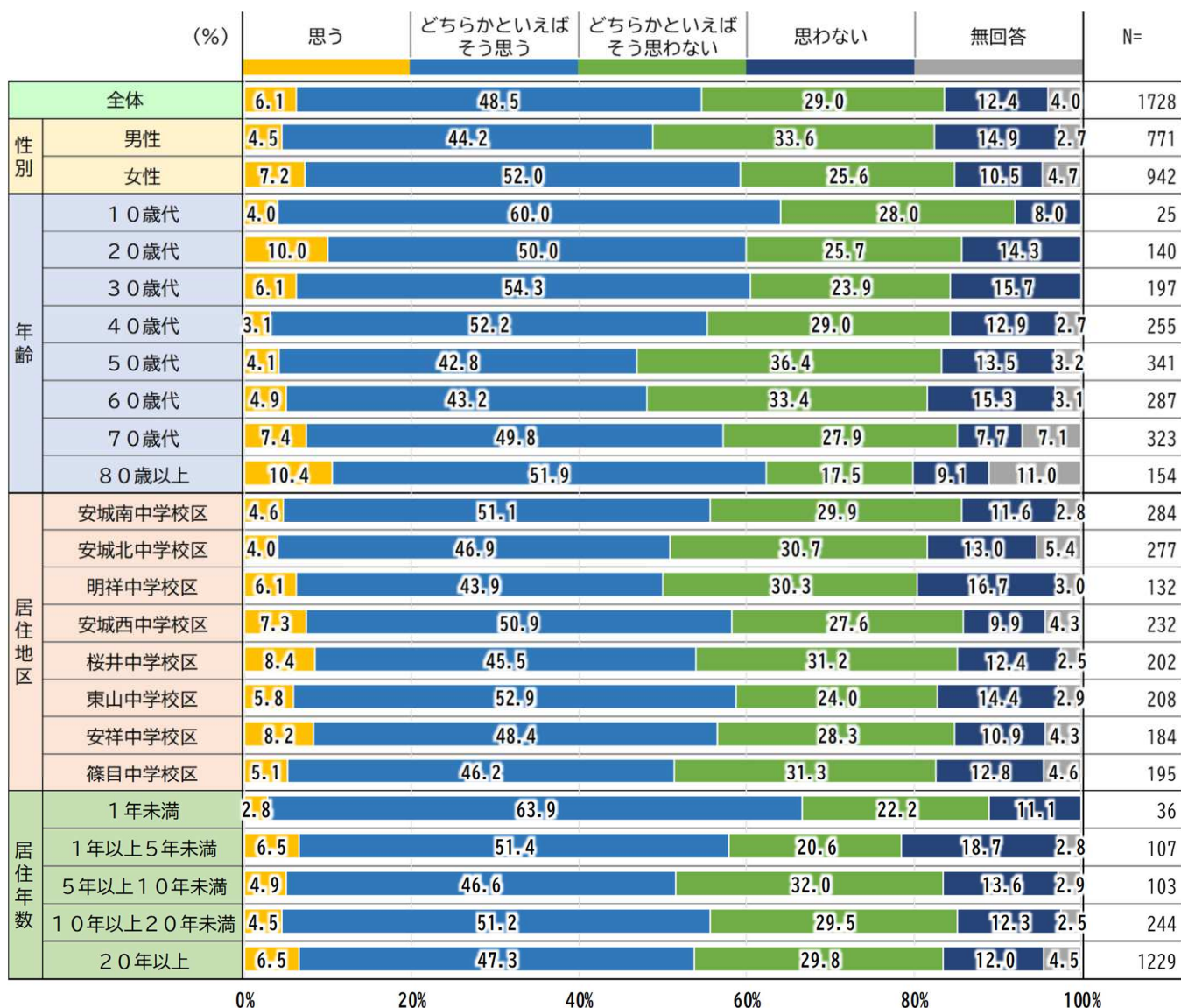
※「こどもまんなか社会」とは、常にこどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組・政策を我が国社会の真ん中に据えることで、すべてのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会のことです。

安城市が「こどもまんなか社会」の実現に向かっていていると思うかについて、全体でみると、“思う”（「思う」＋「どちらかといえばそう思う」）は54.6%、“思わない”（「どちらかといえばそう思わない」＋「思わない」）は41.4%となっています。

性別でみると、“思う”の割合は男性は48.7%、女性は59.2%と、女性の方が10.5ポイント高くなっています。

年齢別でみると、“思う”の割合は10歳代が64.0%と最も高く、50歳以上では年齢が上がるにつれて“思う”割合が高くなる傾向にあります。

居住地区別でみると、“思う”はすべての地区が5割台で、大きな差はありませんでした。



18. 三河安城交流拠点・アリーナ

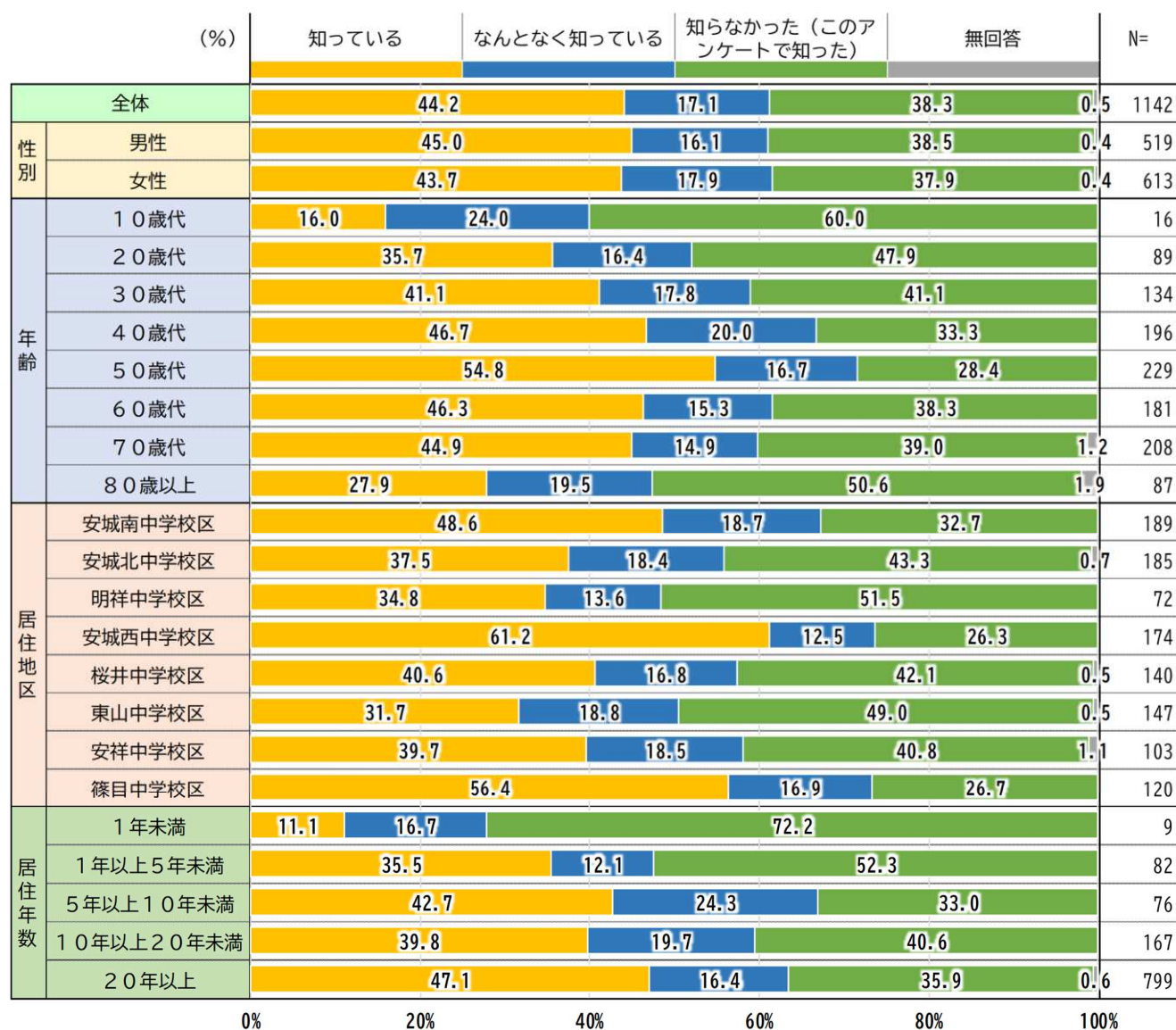
問41 令和10年（2028年）、三河安城駅周辺にプロスポーツや多彩なイベントにも対応可能な「三河安城交流拠点・アリーナ」が誕生することを知っていますか。
（あてはまるもの1つに○）

「三河安城交流拠点・アリーナ」が誕生することを知っているかについて、全体でみると、「知っている」が44.2%で最も高く、「知らなかった（このアンケートで知った）」（38.3%）、「なんとなく知っている」（17.1%）の順となっています。

性別でみると、「知っている」の割合は男性は45.0%、女性は43.7%と、男性の方が1.3ポイント高くなっています。

年齢別でみると、「知っている」割合は10歳代から50歳代にかけて高くなる傾向にあり、50歳以上では年齢が上がるにつれて低くなる傾向にあります。

居住地区別でみると、「知っている」割合は安城西中学校区が61.2%と最も高くなっています。



最終質問

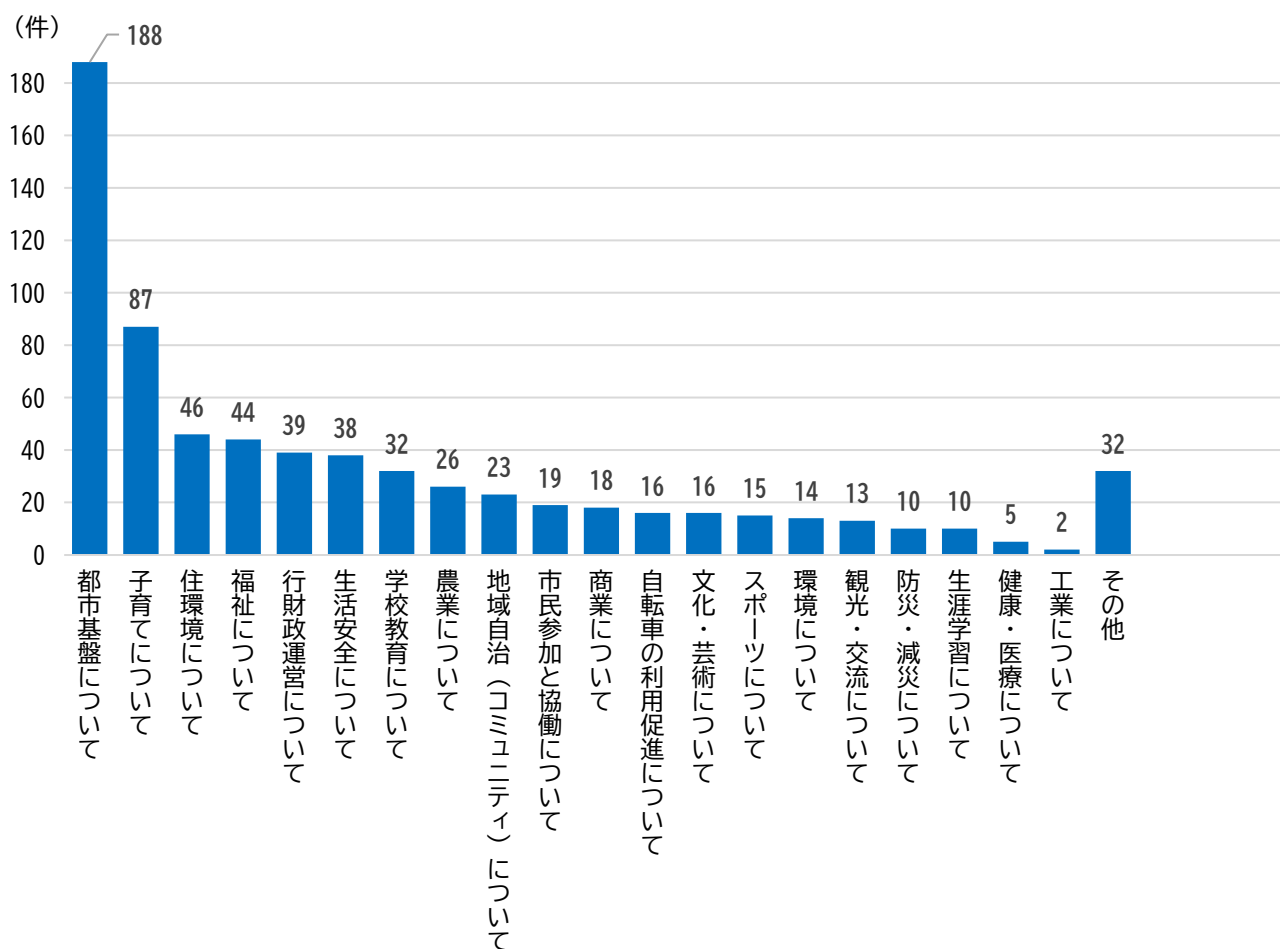
最後に、安城市の今後のまちづくりに対するご意見などがありましたら、お書きください。

安城市の今後のまちづくりについて、計 545 人の方から自由意見が寄せられ、延べ 693 件の意見が寄せられました。

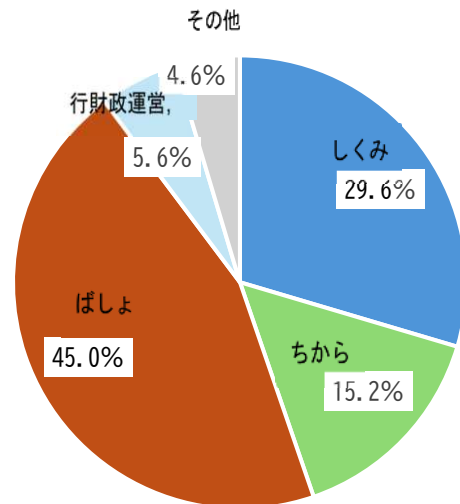
1. 自由記入意見の内訳

「都市基盤について」に関する内容が 188 件（27.1%）と最も多く、次いで「子育てについて」87 件（12.6%）、「住環境について」が 46 件（6.6%）となっています。

施策分野別では「ばしょ」に関する内容が 312 件（45.0%）と最も多く、次いで「しくみ」に関する内容が 205 件（29.6%）、「ちから」に関する内容が 105 件（15.2%）、「行財政運営」に関する内容が 39 件（5.6%）となっています。



施策分野	件数	%
しくみ	205	29.6
ちから	105	15.2
ばしょ	312	45.0
行財政運営	39	5.6
その他	32	4.6
合計	693	100.0



2. 自由記入意見

「4 自由記入意見のまとめ」に記載

4 自由記入意見のまとめ

最終質問

※複数カテゴリに分類される意見については、1つのカテゴリにのみ記載しています。

①しくみ

○子育てについて

児童手当の年収制限は撤廃されたのだから、あわせて特別児童扶養手当も年収制限を撤廃してほしい。

市独自の給食費無償化、2子以降の保育料無償化、高校生までの医療費無償化は非常に助かっています。

問41にあるように、三河安城駅のすぐ近くにアリーナができ、バスケのプロチームのホームとなるのだから、これを生かし、スポーツを通じて街、市の活性化、子育てに生かしていけると思うので、チームと話し合い、ソフトボール、バスケ、できたら相撲等のスポーツで活性化を図っていかれたらと思います。

出産及び妊婦健診等の費用について、補助は頂いていますが、思った以上に費用がかかった印象があります。もう少し補助をしていただけると助かります。妊婦健診について、色々な検査があり、その検査費用が何回かかかりました。また、出産費用について、所得や出産方法（帝王切開か自然分娩）で変わるとは思いますが、退院時に20万ほど支払ったと思います。

子供の不登校支援に引き続き尽力をお願いします。

育休中の子供の保育所入園。第9次総合計画の中身を見たが普通のことしか書いてない印象を受けた。また「こどもまんなか社会」とか時代に合わせてただ言ってるだけやってるだけの施策だなという印象。さらに今さら少子化対策とか残念。とはいえ安城は特に魅力のない市だけど地理的に有利（豊田市に近い）だから、その恩恵を受けつつ、ただやり過ごす施策だけで十分ではあると思う。本当はもっと面白いこと楽しそうなことやって若い世代で賑わう市になって欲しいが、その構想を練ることも、進めることも難しい世代が上に多いので期待はしていない。とりあえず行政機関、特に市役所で働く皆さんの給料をもっと上げつつ働く環境改善をして頂きたい。安城市の顔として働く皆さんがもっと笑顔にならなきゃ何をしてもダメだと思う。

老人より子供優先のまちづくりを目指して欲しい。

家庭、地域、学校（教育施設）が一緒になっていろいろなことを考え動いていく、そのような会議や組織が必要だと思います。期待しています。子どもまんなかは年に様々な無償化だけでなく子どもが地域全体で大切にされ、はぐくまれることのように思います。期待しています。市役所などの整備は一体的に行われると・・・ですね。

私は、保育者をしているのですが、刈谷市よりも給料が低いと聞きました。子育て支援を行うにあたって保育者は大切な存在だと考えます。また、若者への支援の充実をお願いします。

学童保育について、日数に応じての保育料が設定されると、有難い。現状は、月単位であり、1日でも、20日でも保育料が同じというのは、疑問を感じる。

子育て世代への助成ばかりで、大学生等を持つ親世代や介護をしている人達への助成があると良い。一生懸命働いているのに、何か報われない。子育て世代の助成を多くして子どもの増加に繋がっているのか・・・？

子育て世帯への支援は手厚いと思いますが、子どもへの直接的支援はあまりなかったのでは、と最近まで子どもだった身から思います。例えば、あんくるバスの夏休み無料券が高校生くらいまでであると良かったなと思います。

育児休暇をとっていると保育園に通園できないのは大変である（ほかの市では可能である）。特に第2子、第3子が産まれた場合は、期間限定ではなく、通園できるようにしてほしい。

私は高齢者です。私共の存在は何でしょうか。子どもの自主性といいますか、子どもは大人が育てるものです。おとなが手抜きをしたら育たないでしょう。

子ども達が夢や希望を持てる街づくりを是非行って下さい。老人達に対する負担（責任）を高めてもよいので持続可能な制度作りをよろしく願います。
子育て支援について、もっと考えてほしい。特に兄弟をもつ親や片親（これからの方も含め）支援。
私は八十歳を過ぎ、安城は住みよい所と満足して過ごしてきましたが、現在住んでいる所でも老人が多くなり子どもの遊んでいるところ、声なども聞きません。若い方たちが多くなり住みよい町で、以前の様に子どもの遊んでいる姿がいっぱいになる様に望みます。期待しています。
保育園でも他の保育をしてくれる施設でも、もっと預けやすくなるとありがたいです。
ヤングケアラーという言葉が無くなるような取り組みをして欲しい。その為になにか手助けが出来れば、少しでも子どもが安心して暮らせるのではないかと思います。
こどもまんなか、といいながら若者の居場所がない。スマホ使用依存にも大きく影響している。若者がくつろげ、体を動かし、交流できる場所作りを早急に。中学生のスマホ制限条例をはやく定着させてほしい。
安城市は子育てがしやすいまちだとよく耳にします。その素晴らしい取り組みと同様に、高齢者にも住みやすいと実感ができるまちづくりを目指して欲しいと思います。
人口減少が深刻な現状では『未来を担う子どもを核としたまちづくり』を計画されるのは理解できます。しかし、最近では全てにおいて『子どもファースト』に偏りすぎではないでしょうか？現在の私たちの平和で豊かな生活があるのは、戦後の復興期を支え、高度経済成長期にがむしゃらに働いてきた高齢者の方々のおかげです。それにもかかわらず、高齢者＝マイナスのイメージの話題が多く、高齢者を尊重し寿ぐ気持ちを感じられません。ほんの少しでも、子どもだけでなく高齢者や障がい者などの弱者に寄り添った施策、まちづくりを計画していただきたいと思います。『広報あんじょう』を読んでも、子どもに対するサービスや案内が多く、他の事項が軽視されているようで残念です。
子育て世帯であるため、子どもが安全に楽しく暮らせる市であると嬉しいです。保育園、学校、公園等の防犯面の強化を希望します。通学路の安全面も気になります。ガードレールのないうちに車が突っ込んできたニュースなどを見ると、いつ誰の身にも起こる事故なので、防げたらいいのにと思います。もちろん、対学校の話でもあると思うので、このアンケートの主旨と多少ずれているかもしれませんが。安心安全な暮らしをみんなができるよう、よろしくお願いします。
3～4才未満児で、2人目出産の時保育園を退園しないといけないと思いますが、そのまま1人目は保育園に通わせる事ができませんか？1人目と2人目の保育園が違えばバラバラと大変でした。仕事も遅れて行かないといけなかったもので、同じ所がいいと思いました。むずかしいのかもしれませんが、今後改善策とかないですか？
親が安城市の子育て支援関係の仕事をしています。いろいろ市からのお金の支援が少ないようで、設備など大変なようです。もう少し支援があれば、子育てサポートがもっとできるのと言っています。
子宝保育園の3歳児調整は改善されていますか。育休退園が生後6ヶ月までのびましたが、退園をのがれる為に職場復帰する事例がある様です。母体が心配になります。里町方面に小児科がなく、不便しております。里町小の登下校においてとても不安があります（大人の目がたりない）。
子どもが減る、手取りが少ない。安城市としてやれることはあると思います。今いる子どもよりも今から生まれてくる子どもに目を向けるべきと思う。減税、手取りが増える。子どもを作ろうと思う。とにかく減税です。
アンケートを通じて、子育てを終えた年代として自身の頃より様々な事で広く満足できる取り組みがされていることを知りました。若者で考えた場合、自分の子どもを含め利便性、高収入を求め地元を離れてしまうことに寂しさを感じています。
子どもの産みやすい環境を。
子どもが増える（産む）為に働く女性の為の支援が手厚くあった方が良い。子どもの熱が出た時など手助けする人が欲しい。これだけ暑くなってきているので、街に樹木があると良い。街と緑の一体化が望ましい。手入れが大変だと思うが。
より子育てしやすいまちになることを期待しています。

4ヶ月健診で赤ちゃんに新美南吉さんの絵本を安城市でプレゼントをされているのですが、他市から引っ越しをされた方で知らない方もいらっしゃるの、へき画を駅だけではなくって折角なので保健所とかでも（アピール）してほしい。
こどもまんなか社会ばっかで、年をとっていく人たちへの対応がうすい。こどもを支えるのは親であるから家庭への支援もしてほしい。
子供の将来も大切ですが、もうすぐ70才の身では、自分達の生活がなかなか立ちゆかず、我々の生活の方にも目を向けて欲しいです。年寄りと子供たちの共存できる空間があるといいですね。
保育料が高い。保育園に預けながら、不妊治療をするとかかなりお金がかかり、家計を圧迫する。働かず育休手当を頂いていた方が手取りが多いのは、どうなのかなと思う。働き手を増やしたいのであれば、働くメリットを増やしてほしいです。
田畑で野焼きを行う方がいるのでやめさせてほしい。学習のレベルが安城市は低すぎる。これでは優秀な子供はみんな市外、県外へ行ってしまう。子育てについて考えてほしい。安城市で一生を過ごしたいと思わせるくらいの魅力が足りないと思う。
今の社会、個性や多様性と言われているが、もっと道徳心をもった子どもを育てる様にしてほしい。塾の帰り、友達と自転車で道路に広がってじゃまではない。勉強よりも道徳心、思いやりを持つ子どもが育ってほしい。
安城市だけではないのですが、共働きの若い世帯は赤ちゃん誕生後、女性が出産後早くに職場復帰をされる事が多々あると思います。乳幼児を預ける場合、公共の保育園にかかる費用が高いと聞きます。乳幼児なので当然とは思いますが、4～50,000円くらいかかるとなると、働く事をちゅうちょするのでは？国・県・市からの補助が出ない限り出産を控えてしまうのではないのでしょうか？
子育ての街、ありがたいです。
こどもまんなか社会を確実に実現するために自転車通行空間を増やすべきだ。また公園でのトラブルが多いと感じるので低年齢向け、小学生向け、中学生向け、ボール遊び可など明確にわかるべきではないか。
小学校で、子どもが学習についていけず困っている旨を相談したところ、通級を紹介頂き仮受講しています。そういう場を提案、受講させてもらえるのがありがたいです。
地域については、欲を言えば三河安城町周辺には小学生中～高学年が遊べる屋内施設（児童館等）が無いので、いつか出来たらいいなと思っています。
障害のある息子が保育園も児童クラブも問題なく入れました。おかげでフルタイムで働けています。ありがとうございます。
小学生へのタブレット配布は完全に失敗だと思うので早目に辞めた方が良いです。遊びに使ってタブレット中毒になるだけ。子ども3人いますがタブレットがあつて良かったと感じた事が一度もないです。
こどもまんなか社会はとてもいい事です。同時に年寄りが暮らしやすい市になる事を願います。
障害のある子もない子と共に育つ環境を推進してほしい。
私も2児の父となり、市からの補助や支援にとっても感謝しております。ありがとうございます。一方で、妻は保育士として働いておりますが、保育士の業務量、また、園児の命を預かる仕事としての対価（給与）がもう少し上がっても良いのでは？と思っています。
子供のいる家庭への支援はとても魅力的だと思います！しかし、それを支えている医療機関や保育園の方達への配慮も今後検討していただけると幸いです。陰で支える方にももう少し陽があたると嬉しいなと感じてます！安城最高！
このままでは今後も子供が減少する一方です。
お年寄りの福祉の費用を削ってでも、若者に投資して欲しいと思います。
また、少子化対策は誰もが子供を産んだ方が得だと思えるくらいの画期的な政策を、期待します。例えば子供1人につき1,000万支給するなどそれぐらいインパクトがある政策を期待します。
3人以上の子供がいる子育て世代の政策が少ないと感じる。保育園の無償化など全世帯になっていて、3人以上子供がいても児童手当以外何も変わらない。3人以上の子供を産まない人口減少は免れないのに、なぜそこに貢献している世帯に恩恵がないのか？2人産んでる人の中

にお金があればもう1人産みたいという人もいるのでその支援を手厚くしてほしい。厳しい言い方だが、産めるかわからない人(不妊治療)にお金をかけたり、産む気のない人(結婚の支援)を支援するより、すでに産める実績もあり、あと1人産みたいと思う人にその一歩を踏み出す支援があれば良いと思う。
子どもの医療費無料は無駄使いと感じる。かかる必要なく病院に行ったりするので。少額でも払うようにして欲しい。
乳幼児、子育てでは体力、精神的にも大変なので、相談できる専門の先生、助産師、お手伝いさんなど市の金銭的補助を受けて頼れるところがあると助かると思います。
共働で3人育てていて、保育無償は助かりましたが、母親が安心して相談できる場所や家でご飯の事など少しサポートしてくれたら助かります。できれば父親サポートも^^
結局、子ども政策含め社会の重要なことは子育てを奥さんに丸投げしてきた世代のおじさんが決めているイメージが強い。
少子化対策に是非力を入れていって欲しいと思います。不妊治療や出産費用、子育てにかかる費用の補助など現在も多数にあります。より一層の拡充を期待しています。
もう少し、子どもたちが無料で遊べる室内の場所があるといい。公園もあるといい。水遊びができる場所があるといい。
子供のうちの1人が重度障害児です。福祉サービスに大変お世話になっており、ありがたく思っています。ただ、特に長期休暇中の支援の少なさ(共働きなので、時間のやりくりが大変です。今後、そのような世帯も増えていくと思うのですが、放課後等デイサービスの預かり時間が少なく、何とかなんと良いなと思っています)、将来への不安が解消されないこと(きょうだい児へ負担をかけてしまうのではないか、学校卒業後の居場所の少なさ)が気になっています。あと、部活動の地域移行がうまくいくのかも気になっています。過渡期だと思いますが。
中学生と小学生の子どもを育てている主婦です。様々な給付金が所得制限をかけられる中、児童手当の所得制限がなくなったことは本当にありがたく思っております。子どもに関わることで、子どもたちが親の収入によって等しく給付を受けられないことだけは今後も避けていただきたいと思います。小中学校の給食無償化も、この物価高の中、本当に助かっています。
少子化を止めるためには、子育て世帯を優遇して、安心して子供を産める市だと思われなければならないと思います。高齢者の割合が増え、そちらの対策にも予算がかかると思いますが、これからの未来を担う子どもたち、その子どもたちを育てる若者世代をどうか大事にしてください。
我が家は中学生と小学生、合わせて3人の息子がいますが、市の子育て施策が今ひとつ理解できていません。わかりやすいリーフレットなどがあると嬉しいです。
多胎児(特に三つ子以上)が暮らしやすい市にしてください。
児童クラブは現在通年と長期の申し込み区分しか無いようですが、私は主に土曜に利用したいのに、通年で申込する必要があり、利用頻度が少ないのに一ヶ月分の料金が発生してしまいます。土曜のみの申込区分があると助かります。
子供が生まれるので、今後も安城市に住み続けたいと思うような、政策をしてほしい！
国が少子化対策に足踏みする中、昨今話題の明石市ほどではないにしろ、子育てしやすい環境が整ってきていると思っています。
引き続き子育て支援に注力していただきたいと思います。
児童手当の金額を増やしてほしい。
中高一貫校の設置に伴い、このままでは、優秀な子は市外へ出てしまい、近隣市町村の子の出入りも減ってしまうのではないのでしょうか。
中学生の娘の友人で、バスケの練習をしていたら、ドリブルの音でご近所から注意を受けたという子がいます。総合運動公園だけでなく、小さな公園にもバスケゴールの増設があると嬉しいです。
安城市に住んでもうすぐ3年が経ちます。公園や博物館等、子供が楽しめる場所やイベントが多く、楽しく2人の子供の子育てをしています。
他の市と比較しても安城市の子育て支援は充実してると思いますが、金銭的な支援(おむつやミルクの無償化等)をより一層充実させてもらえたら、もう一人子供産もうかなと思えます。あと、高齢者にとっても希望が持てる社会を望みます
公園に沢山の子供の明るい声が響く町になるようになってほしいです。

転勤の関係で妻が無職になり、その後子どもを授かった。妻はそろそろ仕事に復帰したいと考えているが、保育園が決まっていないと求職してもなかなか採用されず、就職していないと順番が後回しになり保育園に入れられるか不明な状況である。保育園の充足状況を改善して、希望者は全員保育園を利用できるようにしてほしい。
子どもが住みよいまちになるといいです。魅力的な公園や、地域の施設を利用し、子どもが笑顔で過ごせると安城市に住んでよかったなと思います。給食費の無償化、第二子以降の保育料無償化は本当にありがたいです。地域の施設でのイベント情報が、LINEなどでもっと手軽に知れたらうれしいです。
少子化対策が重要だと思います。
毎年、夏に過去最高気温を更新しており、子ども達が遊べる場所や時間帯が減っている為、室内遊び場の環境の見直しや施設増設を願いたい。
一年のうち半袖で過ごすことが年々延びてきている近年、1番暑い時間帯での下校(特に1、2年生)の見直し。顔を真っ赤にして歩いている子ども達を毎日見てきました。
時間割を見直し下校時刻を少しでも遅め、その分、週半ば休みを取り入れることやリモート授業の回数を増やすなどの検討等を期待します。
預かり保育料の軽減。
子どもを育てやすい環境の整備として、ベビーシッターや家事代行のサービスを市の取り組みとしてもっと充実させてほしい。今はファミリーサポートなどはあるがそれでは不十分だと感じる。
こどものうちに、農業に触れる機会を増やして、興味を持たせる。
大学生に対する支援をしてほしいです。こども手当等も本当にこどものために使われているのかと思うところがあります。平等も大切なことと思いますが、本当に困っている人に支援が届く事を願っています。よろしくお願いします。
高齢者、若者、子育て世代、子ども達みんなが住みやすいまちになるよう、最先端に様々な支援体制を整えてほしいです。国に悲観したくありません。安城に住んでよかったと、税をおさめた喜びをよろしくお願いいたします。
2人目出産後に、産後ケアの利用回数が増えていて、うれしかったです。1人目のときにもっと増やしてほしいとアンケートに書いたことが実現されていて、うれしいです。安城市グルメガイドの登録店がもっと増えてほしいです。子連れOKの欄を参考に行かせてもらってます。また、お店のサービスもうれしいし、市外から嫁に来たのでお店を知れてたすかりました。児童館？さくのや、あんぱーくでの授乳室がカーテンで、子どもにあけられそうでこわくて、アンフォーレのところみたいに、パーテーションにしてほしいです。あ！安城市と子育てインスタフォローしてます！イベントでフォローしてティッシュもらいました！ありがとうございます。子育て情報たくさん流していただけると助かります！参加したいです！
子育て支援について。児童クラブの定員が希望者よりも少ない。夏休みなどは、近隣市が採用しているような誰でも利用できる児童館？的なものがあると助かる。高齢化社会について（特に免許返納者へのケア）、バスの本数や経路が限定的なので、もう少し自由度を増やして欲しい。免許返納された方などが安心出来るシステムは急務。自転車用ヘルメットの補助金について、補助金手続きに市役所まで行かないといけないのはなぜ？せめて支所でも対応して欲しい。即時支給よりも、自転車で行ける事を想定した対応が大切だと思う。町内に市議員がいるが、地域の困りごとを相談しても聞いていただけないです。某宗教団体の方々のご意見は受けられているようですが。困ったものです。
子供減少は、昭和の時代に行われた声かけが、今では不審者、職場ではパワハラとなる時代。子ども減少に対しては、出会いがない若者に詐欺の多いマッチングアプリではなく、リアルなマッチングを信用ある銀行主催で行ってはいかがか。

○学校教育について

給食のソフト麺の頻度を上げてほしい。
安城市は子どものやる気をうばっている気がする。中学生の部活動はどう考えてるのか？練習時間がなく、大会を出るのをあきらめるしかない。本気で市は子どもの事を考えてるのか。
教育面も充実望みます。
子どもの教育と医療介護について、安心して暮らせるように考えていただきたいです。
子どもの高校、大学の進学についても支援があるといいと思う。中学の部活がなくなっても、もっと日常的に子どもが運動できる機会を作してほしい。
多国籍の子どもの学習強化をお願いします。
障がいを持つ親として、学校に看護師の派遣が行き届いていない現状に困っています。我が家にはⅠ型糖尿病児がいます。本来ならば今後の合併症リスクを減らす為、毎食後と就寝前のインスリン4回打つ治療がBESTなのですが、学校に看護師がいない為、給食前に注射をする事が出来ず、血糖コントロールに苦労しています。親も働かなくては食べていく事も出来なくなる今の世の中では、仕事を辞める事も出来ず収入ばかり減っている現状です。せめて特別支援学校には看護師は必須だと考えます。市に対してではないかもしれませんが一言書かせていただきました。
現在、安城まちづくりを頑張っているんですが、私としては大人だけのアンケートでなく、小中高の子どもの目からはどのような考えがあるのか集計してもらいたいなと思っております。そして生かしてもらいたいです。又どのようにしてもらいたいのか。
安城特別支援学校のスクールバスについて、現在国道一号線より北にバス停がないため、作っていただきたい。せめて新安城駅までは復活して欲しい。障害がある人が暮らすグループホームが不足している。知的障害者でも一般就労が増えてきているので、生活の場（家）を増やして欲しい。
アリーナを、雨の日や暑い日に開放して、子どもが遊べるようにしてほしい。
教育充実のために、教員の賃金アップ。働き方改革。
市及び学校のデジタル化。
およそ7年前、担任の圧力が強く、不登校になった息子がいます。進級する際にこちらの要望を聞いておきながら、大人（教員）の勝手な判断で復学するチャンスを奪われたことがある。
不登校児が増えることに対する対策を、起きてからの対応ではなく、不登校児がそもそも生じない未然対策を打ってほしい。
子供の10代の経験の場を大人の勝手な判断で奪うことはあってはならない。
子供を大切にするとそのスローガンを掲げているなら、何よりも教育現場のきめ細かい対応を求めます。大勢の子を見ている教育現場からすれば、ドロップアウトした子供は後回しになってしまうのですが、当事者からすれば、子供に優しい取組みは伝わってきませんでした。次の計画期間では、よろしくお願いします。
学校の体育館の空調設備が付くのが他市と比べて遅いと思います。
学校の水泳授業はスイミングスクールでの授業に移行した方がよいと思います。
子供達が安城で学校生活を不自由無く過ごせることを大事にしてもらえれば良いです。
引き続き、いじめなど問題が発生した際の学校側の迅速な対応、体制構築をお願いします。
学校から支給されるタブレットを使い自宅でユーチューブをみてしまいます。充電の問題はありますが、学校で保管できるとありがたいです。見ないように言っても、誘惑が強く自制は困難です。
中学生の部活動が縮小され、子どもが運動に触れる機会が減少している。先生が顧問をすることが負担なら外部委託するなど他の方法もあるのではないかな。場所が確保されているという点ではとても有意義な活動だと思う。残念です。
先生たちの負担が掛かるのは理解できますが、部活動がなくなるのは反対です。先生ではなく外部委託するのどうなんですか？隣接する学校で集約して生徒を募集し、活動拠点を各月ごとに変更するなどして部活動を継続することはできないのでしょうか？
小中学生の子供たちが置き去りにされているような気がします。課題が減り、部活もなくなり、行事も縮小傾向。習い事やクラブチーム等で輝ける、お金や保護者のサポートが得られる子は良いのですが、それが難しい子はどのように過ごしたらいいのでしょうか。コロナ禍の影響

もあり、無理して他と関わることなく、自分の好きなようにゲームやSNSで過ごす時間が増えているのではないのでしょうか。有り余る体力を持て余している子も…
夏休みも酷暑のため外遊びやプールもできず、様々な体験を気軽にできる機会が激減しています。
ポスターや読書感想文も、少し前は必須でした。苦手なりに嫌々でも課題に取り組むことで得られることはあったと思います。
働き方改革、教員の負担を減らす＝子どもたちの様々な事を経験すること、学ぶ機会を減らす、にならないようにして欲しいと思います。
子どもたちと関わりたい方はまだまだいると思います。そういった方たちを活用する仕組みや支援、子どもたちが気軽に参加できる環境づくりがもう少しあるといいなと思います。
中学の部活動の地域移行は、受け皿の数や種類について、アナウンスが少なく子どもたちの「やりたい、やってみたい」の気持ちやチャンスを減らしました。かわいそうでした。
中学生の夏の部活の大会は時期を見直すべきです。やっている本人、先生、送迎する親も苦労しています。
中学生の部活動地域移行について対応が中途半端で、現在中学生生活を送っている子どもたちに皺寄せがきていると思う。将来の姿に移行する迄不利益を被る子供たちに、それを補完する支援が必要ではないのか？先生方の負担を減らす必要性は認めるが、ならばもっと予算を使って民間の力を借りる手段を検討すべきでは？
安城市内の高校のレベルが下がっていると聞きました。

○福祉について

一人暮らしの高齢者の人が今後増えると思われますが、高齢者の人が住める様な団地を市が管理し、敷地内にスーパー、病院や床屋、美容院、近くにみんなが集える喫茶店やカラオケ喫茶、居酒屋などもあり、緑に溢れ散歩や太極拳で無理のない運動。安心して老後を送れる様な、そんな夢の様な高齢住宅があると良いですね。年金で入居出来、ムリなく暮らせて自ら入りたくなる様な高齢住宅が安城に出来る事を願っています。
高齢者に優しい街づくり。高齢者が安心して暮らせる行政改革。
高齢者で一人暮らしは、家にこもりがちになる。もっと高齢者が集まって話し合える所があってもよい。
安城は住み良い街で高齢化もまだこれからなので、地方の高齢化の進んだ街の二の舞にならないように、対応できたら良いと感じる。
障害（知的、軽度）の息子と同居しています。親亡きあと、相談できる部署または入居できそうなホームなど、心を尽くして探していきたいです。障害の子ども将来を、共に考えていたきたいです。
体が不自由でも住みやすいまちづくりに期待する。低所得者への補助制度を、強化してほしい。
高齢者の事をもっと考えてほしい。
障害のある人が住みやすい、安心して暮らせる街であってほしい。地域で暮らせるようにグループホームをたくさん作ってほしいです。
夫が亡くなり、私自身は高齢になり、足も不自由で、家にいる事が多くなり、送迎してくれて、高齢者が家にこもる事がないような、イベントがあれば・・・。交流できる機会を作ってほしい。
開発に地域格差がある様に思います。北部地区に住んでいますが高齢者が多く子供が少ない等これからが不安です。
元気な後期高齢者が多く、期待値、計画、現想が若者との間で大きく離れているかも！！
障害者の施設が少なすぎます・・・。
子供のいない夫婦、独身の人が高齢いた時に入院や施設に入る時の保証人など困り事を将来的に解決できるようにして欲しいです。今のアンフォーレの図書館は立体駐車場が使いにくく残念です。この2点を改善してもらえると嬉しいです。よろしくお願いします。

私は一人暮らしの高齢者なので、市にお願いできるシルバーさんを頼んで家具の移動などをしてと思いますが、なかなか順番がとれないとの話を聞きます。この点をなんとか改善していただけたらと思います。
高齢化が進む内で、若者と高齢者が共存出来る市造りを進めて欲しい。
今、親の介護をしております。私が（50代）介護される側になる時は、看護師、ヘルパーさんなどの人員の確保が今後必要ではないでしょうか。現在でも施設を探すのも大変です。又、（私自身の）年金だけでは施設に入所することも難しいです。子どもから老人まで住みよい安城市を目指して下さい。
元気な高齢者（85歳以上）が、気軽に参加あるいは通所できるような施設がほしいです。元気とはいえ脚力がおとろえてくるため、どうしても家で過ごすことが多く、会話や歩くことが減ってきて老化が進んでいくことが心配です。また、スーパーなどへの買い物もむずかしくなってくる方が増えています。
高齢になり、外出回数も減りいろいろなイベントへの参加も減り、足の痛みもありテレビがお友達になりつつあります。面会に行くのも大変ですし、町内のイベント、学区のイベントへは出向くのですが、それもいつまで続くか？体力減少と向き合っている日々です。
高齢化社会の到来に向けた市内のインフラはどうあるべきかを考え、具体化する時期です。他市に比べ老人に優しい街であると言える安城市であって欲しいです。
福祉センターがあり、いろいろな講座がある事はとても良い事だと思います、年寄りも家にとじこもらないのでうれしいです。
老人福祉の事が少ない様で、力を入れて頂きたい。
家にこもっている高齢者がたくさんいます。老人たちが楽しんで参加できる企画を考えて下さい。子どもばかりでなく、元気な高齢者もまだ人生長いです。
高齢者や障がい者が暮らしやすい街は、全ての年代の人が暮らしやすい街なので、その目線や生活が反映されると良いと思います。市内の移動手段のあんくるバスや、名鉄バスの運行が多くなればありがたいと思います。
高齢者（70以上）が希望の持てる市造り、一步ずつ進めて下さい。年代別項目別満足度を少しでも向上させていく必要がある。
介護施設の充実。
80才以上では今後の事は希望がもてません。若い人達に希望をたくしたい。
外国の子供達、その親達が福祉をちゃんと受けられる様に通訳の方や、通える施設等を増やして欲しい。
障害者が、社会に出ていけるとりくみをしていただきたい。駅の近くは歩道もきれいになっているが、少し離れると道はせまく、歩道もない。安心して外出できるようにしてほしい。これは、高れい者の生活にもつながることです。働く場も、なかなか限られている。車いすユーザーは、車いすがないと生活できないのに、就職となると、それを断る理由に使われる。市役所にも車椅子で働いている人は見たことがない。他の障害の方はたまに見るが、みなさん手の障害等で、自分の足で歩いている方ばかり、これは、障害によって、より好みされている。障害の種類での差別です。市役所だけでなく学校も同じ。目線をかえ、そういう方が入るメリットもあるはず。しあわせ共創都市とうたうのであれば、すべての方がそう思える環境を整えていただきたいです。
社会の底辺層のケアばかりでなく中間層もケアしないと全体の底上げになりません。社会の底辺層は穴の開いたバケツ。
他の市では、タクシー券を配布。65歳ではありますが、安城市もご検討を切に願います。
高齢化社会への対応。
世の中高齢者社会で自分の義理の母も認知症、自分の母も認知症。認知症との隣り合わせで認知症にかかる前から地域の交流や勉強会にもっと高齢者が参加しやすいイベントや勉強会があると良いと思います。
生活保護の支給については、適切に運用してほしい。
障害児(者)や子どもを急用のときに預かってくれる福祉サービスや施設が増えるといいなと思う。
自分ごとになって恐縮、子育ても終わり、親も弱ってきており、自分もいずれ親のようになっていくことを痛感しています。

子育てでは全く不安はなかったですが、老後の不安が多々あります。退職後のボランティアや高齢者に対する福祉をさらに充実していただけるとありがたいです。
発達障害児、グレーゾーンと呼ばれる診断名のつかない子供達にも、もっと支援をひろげてほしい。
差別なく、障害のあるなしに関係なく子供達自身それぞれが「それでいい」と思える環境になってほしい。
シルバー人材を活用する施策が必要。
安城は、介護認定が厳しく、安心できない。父の介護認定を下げられ、施設の利用をできなくされたことが、許せない。
車移動が出来ない。高齢者でも安心して暮らせる食料品売場の充実をはかって欲しい。
年よりが増えて、「こどもまんなか社会」を成立させるために、介護の充実が若者にのしかからないようにしてほしい。桜井神社の祭りを、町内のパワーだけにまかせすぎにしないでほしい。道路作りについては、農地を守るためか、歴史を探するためか知らないが、道を太く、交通渋滞しない道づくりをしてほしい。
①現在、少子化問題でこどもまんなか社会に取り組むことは良いが、高齢者としては介護老人保健施設が少なすぎる。②今年、安城らぽーと等、商業施設が出来るのは良い事だが周辺の道路が渋滞し、迷惑なので今後はもっと早く広い道路を建設、開通してほしい。
介護などの地域連携が、豊田市に比べ劣っている。市内道路に信号機が多すぎて移動時間に時間がかかりすぎる。東西南北のメイン道路が無い。地方でも出来る減税。前名古屋市長を見習って。国に任せていては市民(国民)は疲弊していますよ(管轄内かわかりませんが)。

○市民参加と協働について

グローバルシチズンシップを考える機会や、視点を学ぶ体験ができるといいと思う。
安城のらぽーとに行くのと特に感じるのが外国人の多さ。息子(障害のない子)がトイレで「風船だよー、おいでー」と個室に誘われて怖かったそうです。優しい人ももちろん居ます。上手く共生できたら良いと思います。
こどもまんなか社会の実現に向けては頑張っていると思うが、こどもを産み育てなくなるような社会の実現(特に女性に対して)は何もしていないと思う。
田舎のせい、まだまだ男尊女卑の考え方が社会(特に高齢男性)に根強く、安城では女性は輝けないと思う。
とにかく、他の市に比べて女性が働きづらい市であることは間違いない。子どもの学童保育へのサポートも少なく、医療現場で働く女性としては、とても不便。わざわざ土曜日の就業証明書を毎月出す必要があるのでしょうか？その手間もめんどくさいですし、そのことで業務を減らしたいスタッフもいます。行政がもっと働く女性の理解(とくに必要不可欠な医療現場)がなければ、成り立ちません。
住みやすいか、という問2で住みにくいを○にしました。子どもに軽度の障害があります。一人で学校にも行きます。地域の支援級にも行きました。すぐ近くの家族の方(親子さん)(女の子3人ですが上の子2人は小学生です。交流で支援級とどうかわっているのか心配です)が支援級の子を嫌っています。大声でさわいだ時もあり、うちも悪いと思いますが、支援級を嫌いな家のお子さんが私にあいさつをした時、私はあいさつをしたのですが、後ろからお母さんが娘さんに「その人にはあいさつしなくていいから」と大声で言われました。その後も私や子どもが通ると、指をさして「あの人にはあいさつしなくていい」とか、すぐに家に入って顔を見ないようにされてます。こういった人がいるので障害のある人、ジェンダーレスの方とかが住みにくくなるのではないかと心配しています。
教育の充実・道路の拡幅充実・工業産業の誘致・農業の保護・土地 50 坪以下の禁止・高層建築の制限・女性活躍促進法の無視。
居住外国人とのコミュニケーション支援。
農業、畜産にもっと補助金など、優先的に何かすべき。一次産業がうまくいかなければいけないと思います。福釜町はとくに公園がありません。どうして、ちょうせい池で遊ばせられないんですか。子育て支援もいいですが、子を育てる親の教育にも力を入れてほしいです。外国人を優遇しないで下さい。治安が悪くなります。とても住みやすい安城市が崩壊してしまいます。

大阪にいた時、いろんな仕事をして外国人と関わってきましたが、本当にめんどくさく意地の悪い外国人しかいないので、日本人で安城市民を優遇して下さい。
何でも相談できる場所があるといいです（市役所等で）。
男女、年齢等で異なる質問があってもよいのではないかな。
外国人が増える中、移民先進国であるシンガポールを参考にしていきたい。
腫れ物を触るような、また、昭和の金の卵の様な扱い。外国人に合わせるのではなく、安城市民に融和しやすい規則、其処をシンガポール参考で検討して頂きたい。
日本人ファーストの街づくりをおこなって頂きたいです。外国の方にはより税をとっていき、日本人、特に子育て世帯は特に減税して欲しい。外国人の方々、払えない人はお国に帰って頂いて下さい。
弱者や恵まれない人へ公平な目線で支援を。十分な支援をしてほしい。とにかく市民優先で、この街に尽くしてきている市民が恩恵を受けられるような政策を。多様性などを理由に外国人ファーストはやめてほしい。もちろん子育て世代への支援など少子化対策に注力するのはいいが、子供がいない人が損をしていると感じる社会にはなってほしくないと思います。
先日議会を傍聴をしたが、答弁側の市職員のほとんどが男性だった。もっと女性を役職登用し、意見を採り入れる方向にしていくなきゃ必要があるのでは？
これ以上、移民の受け入れはやめてほしい。ビルや工場、家屋等以外のメガソーラー建設はやめてほしい（特に緑地や農地）。ADHDやASDの人達の就職支援、空白期間のある人の就職支援。
男女共同参画の推進に良いイメージはない。こんなことにお金をバラまくのはおかしい。
外国人をこれ以上増やさないで欲しい。外国人犯罪が恐いので不安である。外国人に税金を使うくらいなら、伝統文化を守る方へ税金を使って欲しい。

○地域自治（コミュニティ）について

町内会や、神社の役を引き受ける人が少なくなっています。自分だけでは生きて行けないのです。もっと皆の為に尽くしていくことを進めて頂きたい。
町内会が町内の草取りをしています、市で行ってほしい。
世代を越えて、コミュニケーションが出来る様な町づくり、人との会話が自然と出来て、思いやりを持った人々が一人でも多く住むように。子供は周りで大人をよく見ている。良い心を持った大人が大勢いれば、良い子が生まれる。頭の良し悪しではない。
安心して過ごすことができる町作りをしてほしい。多様性を受け入れて、子どもがいない人も参加しやすいイベントがあると、町全体のコミュニケーションが取りやすくなると思います。広い目、広い心で安城市を良くしてほしいです。
自分には小さい子どももおらず、仕事を中心の年齢です。市のイベントや計画など知らない事ばかりです。
あんぱーく、アンフォーレだけでなく、地域の交流の場を地区の公民館でも行っていただきたい。
町内会費が高すぎる。町内の行事が多すぎる。
良い街になってほしいと思うが、どこか他人事になっていたところがある。もう少し関わっていきたいと思うきっかけになった。図書ボランティアなどで関わっていきたい。
あと2年で定年なので、定年後は積極的に参加したい。
私は箕輪町の住民です。最近、新しく住宅を購入して来る人で町内会に入らない人がいる。地域の仲間づくりで極力町内会に入るよう、市からも強く話して欲しい。市民課で住民登録する際に強く説明してもらいたい。
こどもまんなか社会（文言）の事を初めて聞いたので、PRがあればと思う。地域の連帯感が薄くなり、誰が住んでいるかわからない状況が起きている。防災の観点からみると、連携がとりにくい時代に入ったと感じる。行政として何かできるかどうかは不明。
町内清掃活動(草刈りや神社掃除等)をしていると、かなり高齢化が進んでいて代替わり？と同時に活動から脱退する人が増えて1人あたりの作業負担が大きくなってきているので『税金が多少上がってしまっても業者をお願い出来たら』という声が聞こえています。
神社のお祭りでも母親が会社勤めで簡単に休みが取れなかったりすると、子供が参加したくても出来ない話を聞いたことがあります。人数が集まらず町内役員、経験者が各対象の家を頭を下げてまわりやっと人数を確保している状態だそうです。うちはパート勤めで祭礼等理解があったので参加してみましたが、少人数なのに裏の役割が多い上予算が少なく大変だったと聞きました。

こういった祭礼などの文化財？活動を残していくなら何かしらの声掛け？や支援があると良いのかな？と思いました。ご検討お願いします。
愛知建築士会安城支部の専門の方の参加を希望します。
昔からの地域の風習や決まり事が時代に合っておらず、煩わしい事が多い。
もっと若者が行政に参加しやすい雰囲気があった方が良くと思います。
高棚町で町内会長にも抗議したのですが、町内会費で募金 1000 円以上を強制的に取られています。募金なのに強制的に払わされるのは間違っていると思います。なんだか納得いきません。物価高だし、税金は増えるし、家計が苦しいのに募金を強制的に徴収されるのは、おかしいです。安城市から何とか言ってもらえませんか？町内会や町内会長は、全然対応していただけないようです。横領でもしてるんですかね！すみませんが、よろしくお願いします。出来れば、高棚町がなんと返答されたかを教えてください。
近くに地域活動支援センターみたいな居場所がもう少し増えて欲しいな……と願っています。安城市をこれからも住みやすい街にしてください。よろしくお願いします。
安城に住んでまだ5年にも満たず、安城市について分からないことが多くある。なるべく市政だよりを読んで、安城市のことについて知ろうと思っているが、それでも限りがある。市民がまちづくりに参加することはよいことだと思うが、その前段階のまちづくりの情報発信をより多くしてほしい。
現時点賃貸に住んでいるが、賃貸暮らしだと、町内会への関わりがないため地域の情報（地域の集まりや地域のお祭りなど）がほとんど入ってこないのが寂しく感じる。
安城市に転入してきた人や地域の関わりが少ない人も、地域活動やまちづくりに巻き込むような工夫をしてほしい。
市がしなければいけないはずの草刈りをしたり、出来なければきちんと補助を出すべきです。

② ちから

○農業について

安城農業基本条例（仮称）の制定。住民・農業者・企業の個々の役割を明確にし住みよい環境づくりが必要。（例）全地域で市内全員で清掃活動の実施。
この地域の特長を生かした（自然環境）スペースで市民が楽しめる空間があることは嬉しいです。今でいうと、デンパーク、堀内公園などいいですね。若い方たちが農業に取り組める（収入的にも）ような機会を作っていただくことも希望します。生活しやすい町だと思っています。
全畑での野焼をやめさせてほしい。その件で以前市役所に電話した際、「誰の畑ですか。」と聞かれたが、表札が無いので誰のものかわからない。表札をたてさせるなど、市役所側も何らかの対策をしてほしい。本当に迷惑です！
最近農地がどんどん宅地に変わっており、食糧難が非常に心配です。もっと農業に重点を置いてほしい。
畑の草の片付けにピンクのゴミ袋がいっぱいあります（燃えるゴミとして出す為）。畑で燃す事が出来れば最高ですが、近所から煙のにおいで苦情がきます。何とかならないでしょうか。
以前は作物を作っていた土地が荒地となっているのを見かけることがあります。人口を増やすために住宅なども必要、かつ個人所有だと難しいかと思いますが、農家支援などして農業は守り続けてほしい。
年間を通して畑の管理方法、オススメ野菜を植えるタイミング、収穫などをレクチャーしてくれる教室が近所であれば参加してみたいと思う。安城の田畑は残していきたいと思う。物価高で畑で野菜を作りたい人もいる気がします。近くで畑をやれなくなった所も時々見かけます。市民会館やアリーナでライブやイベントがたくさん開催されるとうれしい。市のグラウンドやソフトボール場の周辺をもう少し整備して交通渋滞も緩和できたらありがたいです。名鉄西尾線北安城駅、ＪＲ安城駅から主要な施設へ行くルートや看板があると分かりやすいし市外の人もうれしい。ＪＲ安城駅や名鉄新安城駅かららぼーとや市の施設へもっとアクセスしやすいと便利。実家の親が高齢になってきて、年々畑を続けるのが大変になってきています。市や町内会、ＪＡ公民館などで畑をやりたい人、貸したい人のマッチングが簡単にできたら大変ありがたいです。今の制度ではなかなか利用しづらそう。畑を区画分けして若い親子や畑のない方が

近所で利用できるといいのでは。子どもと高齢者向けにも交通安全教室をもっとやってはどうでしょう。運転免許のない人はルールや危険が分からないと思うので、ドライブシュミレータ体験、危険予知テストなど楽しんで、かつ交流の場となるようなイベントがあるといいかも。
でんまるしえが出来て、なんとなく安城市の中部のへんが少々にぎやかになって、安城市と農協が手を取りあっていければと思います。
農業生産に力を入れて下さい。休耕地にしないで。農家や畜産業者、漁業者の保護をして下さい。
農地を持っても、税金や水道代他維持費で年3万以上の赤字です。農業用水の補助があれば、売却しなくてすむのではないのでしょうか。
反戦、反核、平和都市を宣言してほしい。安心して、自信をもって百姓ができる市に。
米農家です。生活をする上でとても住みやすい市だと思います。ここ数年、毎年10ha以上の農地が転用され続け、危機感を持っています。近年の豪雨もありますが、田んぼには治水の多面的機能がありますが、都市化に伴い排水路等色々な問題が出てきているのも現実です。市の発展の為に必要な計画もあるのは承知していますが、住人含め全ての産業がバランスよく発展できる市政であって欲しいと願っています。他県他市で外国人による大規模な土地のニュースをよく目にしますが、安城市は農務課、農業委員会がしっかりしているので大丈夫かと思いますが、しっかり対応していただきたいです。
こどもまんなか社会と同じように、農業まんなか社会を。
新幹線の駅をもっと活用し、他県からの集客を増やす。
交通の要衝であり、比較的耐災害性も高い地域であるため、物流の基盤となりうる強みがある。更には、米不足で話題になった農業にも強みがある。一方で、安城の知名度は決して高くない。
農業が強みである一方、JAが確立したサプライチェーンに甘んじ、積極的なプロモーション活動をしてこなかったのが要因の一つではないかと考えます。ただし、最近の「でんまーと」は集客も良く、ヒントの一つになると思います。物流の強みを活かしている点では、福釜店が好例でしょうか。
「物流×農業」を最大限に活かした、安城市のプロモーション活動を、戦略的に攻撃的に、是非お願いしたく存じます。
安城市の弱みを私の意見としてお伝えします。大手の企業がありながら、近隣の刈谷市よりも魅力がない安城市は個性が出せてないと思います。もっと、農業を全面に出して美味しい野菜や果物をアピールするべきです。特に梨は、地方の方から買いに来るぐらいで、夏の風物詩の感覚で来てると思います。ぜひ、魅力ある安城市を配信して欲しいと願います。大村知事を上手に使ってくださいよ😊
安城市は日本のデンマークと呼ばれていたが、最近は田んぼを埋め立て工場を作る事が多く農業よりも工業寄りになっていると思う。
財政を考えると工場を作るのは仕方ないと思うが、一度埋め立てた田んぼは簡単には農地に戻らないと思う。
新たに農業に従事する若い人も減っていると思う。
もっと農業をしたい人を応援する取り組みをした方がいいのではないかな。現在は息子家族と娘が継いでくれています。米農家として長年働いていました。ようやくお米の値段が上がり、息子達の苦勞が少し報われてきたと感じますが、私たちがやっていた時と比べて、物価や気候変動、農家減少など、色々負担も多く感じます。
本当はしなくていい、田んぼの道路近くの草刈りや、農道で作業中に近道で侵入してくる車に作業中断されたり、新たに家を建てた方に、刈り取り作業の埃や泥が落ちてると怒られたり、人的要因の負担も多いです。
農道への侵入禁止の看板や、家を建てる方へは事前に耕作地付近に建てるデメリットをきちんと伝えたりと、理解を強めて頂きたいです。
細く場の悪い農道や悪水、用水路補修も進まない所も多く、草刈りや運搬作業中に怪我をしたりと、危険な事も多いので
そういった事にも細かく早急に対応して頂きたいです。

○商業について

日の出／朝日まち商店街の活気が安城市のイメージになると思うので明るい雰囲気になるといいと思う。選択的夫婦別姓の請願で自治体としてさまざまな家族のかたちを応援する姿勢で、明るいまちにしてほしい。「あんふおーれ」とか「あんすてっぷ」とか「ほっとすぺ〜す」とか名前がわかりづらくて利用しづらい。かわいいいけど魅力が伝わらず子育て世代の増加につながらないと思う。
安城市の中心街をもっと昔の様に活気ある街にしてほしい。道路は整備されたが買物する店、食事する店がない。県外から友人が来ても自信を持って安城地元の産物を紹介し食べる所がない。地元の同級生も同じように市外に店を出すので市外に出かける。又、地元出身の例えば岡田菊次郎などの史績を作るとかして県外の友人を連れていく場所、施設が欲しい。
プレミアム商品券（大きな店舗で使える券以外の事です）では、安城駅近くの商店は多く利用できたが、他では少なく、利用しにくかったです。安城駅近くに住んでいる主婦の集まりでは、あの商品券は使いづらいと評判でした。
全国的にイトーヨーカドーからロピアに変わる傾向にあるが新安城駅前の店舗はまだロピアにならないのか。ららぽーとにロピアだと安城が活気づくと思うが。
シャッター通りが改善されないでしょうか？七夕の時だけの賑わいです。自宅横のU字溝が砂利で埋まっており、市町内会を通してと言われ、町内会には4年前から4月に伝えています。音沙汰なしです。線状降水帯の恐さを経験しているので不安です。過日、市、維持管理課に伺い話をしっかり聞いて下さいました。対応して下さいと信じています。
ららぽーとができ、とても買い物が便利になりました
北部地区にも商業施設等を、期待しています。買い物がとても不便です。踏み切り、国1を越えての買い物はとても不便です。特に高齢者には。
未来の産業に目を向ける事が第一。移住者、商店と市民が交流をもてる街づくり。若者の企業の促進、集まる街づくり。商、農、工すべてにおいて未来を。障害者にやさしい住みやすい街、グループホームの充実。
ららぽーとやでんまあとが新しく出来たことで買い物しやすく、生活が便利になったと感じます。また、安城市はいちじくの名産であることが誇りです。よりよい町になるようよろしくお願いします。
非常に住みやすい環境で満足しています。南安城駅～JR安城駅に向かう道沿いの商店街がすたれて淋しい感じなのでもっと新しいお店がどんどんできれば・・・と思います。
ららぽーとができ、以前より安城に出向いてくる人が少し増えたが岡崎にそれよりも大きいアウトレットが出るのでまたそちらに人の流れがいつてしまうと思う。農業や自然も大事だが集客性に欠ける。もっと安城市として収益につながる商業施設を増やすなり広げるなり安城市がバランスがとれた潤いもある市になってくれる事を願います。
三河安城交流拠点および三河安城駅のスペースを軸に、商業やIT化を積極的に推進し、魅力ある街として盛り上げてほしい。
JR安城駅南側から名鉄南安城駅までの商店街がシャッター街となっています。古さを活かしたレトロ喫茶や雑貨店、個性的な服飾店など、中年層から上の年代の人が入りやすい店が立ち並ぶと活気も出るのではないのでしょうか。個人店のパン屋さんや、ケーキ屋さん、お洒落なお花屋さん、1人でも入りやすい定食屋さんとか立ち並べると毎日足を運びたくなります。ららぽーとは若い人達で賑わってもらい、中年層高年層は商店街アーケードで寛ぐ方が楽しいのでは。ららぽーとに入ってる安城市場が商店街にもあると良いですね。夜も美味しいお酒と肴が食べれる様な小料理屋もあるとなお良いですね。
JR安城駅前商店街の復活を強く願います。
東山地区の活性化。
スーパーなどがほんとに少ないので、誘致するなど活性化に努めてほしい。
市長がかわってからプレミアム商品券や、税金を納めている人のための経済対策がされていないと思う。今までやっていたことを続けてほしいです。
小零細企業(中企業は大手資本も多い)に対し規則や負担が多すぎる。此れでは跡取りを継がせたいと言う老人企業経営者は段々少なくなっている。融資を、と言っているが、融資は体の良い借金である。

○工業について

第三次安城市都市計画マスタープラン等では、県道 76 号沿いでの工業用地開発（以下「本開発」）が示されています。しかし、この開発には合理性に疑問があります。県道 76 号は安城市街地を横断しており、本開発が進むと市内道路や近隣の国道 1 号の交通量が増加する恐れがあります。これに対し、同計画で示されている他の開発候補地——市域北部の県道 56 号沿い、市域南部の国道 23 号沿い——はいずれも高規格道路で、既成市街地を避けて通っています。さらに、これらの地域は近隣市を含め、自動車工場などの産業が既に高度に集積しており、交通の便と工業用地の集積という二つの観点から見ても、本開発より優位に位置づけられます。私個人としては、先に挙げた他の地区での開発が優先的に行われ、本開発周辺地域では今まで通りの良好な農業環境が維持されることを望んでいます。

更生病院から堀内公園方向を見ると田んぼの中に工場が建っているがあれも街作りか。

○観光・交流について

デンパークの近くに、大規模な「道の駅」を早急につくるべき。必ず、日本に誇る NO. 1 の施設を建設してほしい。

デンパーク近くに住んでいますが、平日ガラガラでもったいない気がします。収穫祭では大勢の人が来てくれてます。デンパークに行ってみたいと思うイベントをもっとやってほしいです。

海外から来られた方たちとの交流の場とかが増えたら良いと思う。

ららぽーと安城が出来たことで、少しは良くなったと思うが、もっと他の市の人との交流や、コミュニケーションが取れるような場所が増えると良いと思います。

明治用水の遊歩道があるが、中途半端で使用している人が少ない、駐車場のある場所を近くにつくる等しないと、状況は変わらないと思います。

安城市の七夕ですが活気が無さすぎる。シャッター街での七夕は面白くない。周辺の市から七夕に出掛けたいと思う。イベント色を上げてほしい。

七夕祭りに著名人を呼んで盛り上げてほしい。マンネリ感があります。過去に電撃ネットワークが来た時の衝撃は今も残っています。

七夕以外にもお祭りのイベントや屋台のイベントがあれば楽しいと思います。

七夕祭りは毎年楽しみにしています。

七夕の開催時期が暑すぎるから時期ずらしたらどうか。暑くて、行く気がしない。

七夕祭りの日が暑すぎるので検討してほしい。

サルビアホールは、著名人や劇団四季などを呼んでの活用がうれしいです。

デンパークの乗り物（汽車）について、年間パスポートで乗れるようになると良いです。その分年間パスポートの代金が上がっても良いです。毎回子供は乗りたいといい、チケットを毎回買うのが大変です。

○文化芸術について

国重要文化財の人面文壺形土器や野寺の本證寺など安城には、歴史的価値のあるものがある。県内外の取り組みで素晴らしいことをやっているのを見ると、安城ももう少し盛り上げて良いと思います。今年の七夕もさみしかったと思います。

イベントにアーティストさんをたくさん呼んで欲しい。

A. 図書館の外の広場では、時々イベントを行い、市の活性化を図っておられます。一方、図書館を利用しているのは①子ども（母親）②リタイヤした人達 ③吹き矢のような趣味を持った人達 ④若い人達というような人です。1 階の一番大きなホールの使われ方はよくわかりませんが、図書館にはDVDがおいてあります。そのホールで日を変えて①アンパンマン、機関車トーマスのような幼児向け ②アカデミー賞 ③アクションといったDVDを流してみても？集まりが悪ければやめにしてもよいのですが。外は暑い、寒いといった日があるので室内でのイベント（もちろん古着販売等もよいのですが）で1Fをもっと活用してみる手はありませんか。

B. 刈谷には美術館があります。安城は歴史博物館ですが、市の中心の図書館の1Fでそのような美術館の企画は集客力、イベントのもりあがりにできませんか。

経済的には豊かな街だと思います。それだけに文化レベルが低いと思うのが気になります。近隣の市（刈谷、知立、岡崎、幸田、碧南）に比べ音響のよいホールがないのが残念です。そのためによりコンサートやお芝居が来ないのでは？
私は安城市は住みやすく、緑も沢山あり大好きです。絵を描いたりすることも好き。是非安城市に美術館をお願いしたいと思います。歴史博物館は場所が不便ですし、魅力が少ないと思います。
良い音響の施設が駅近くにあれば人の流れが変化すると思う。
仕事柄芸術に携わっている。隣市には立派な美術館があるが、安城には無いので美術館を作りたい。
博物館はあるが、人を集めると言う点においては正直弱いと思う。
美術館で良い企画が呼べる事が出来たら、他の市や他県から人を呼べると思う。
「三河安城交流拠点・アリーナ」が出来たら、コンサートなども行って欲しいです。
私自身、小さい頃から新美南吉を推している安城市が少し苦手。少しの間しかいないのに、安城駅周辺は新美南吉ばかりで、そこしか推すところないのかと思う。沖田円の小説と緑黄色社会のコラボのようなものはとても良いと思った。
音楽（合奏等）の練習が出来る施設が少ない。
打楽器など大型楽器を所持（貸出し）出来る施設が少ない。
芸術系部活の地域移行対策が手薄い。
新しく楽器に触れる機会が提供されない。
スポーツに関しては、様々な施設整備がされていると思うが、音楽の分野に対しては不満を感じる。

○健康・医療について

ニュースで病院、建築業など廃業する町があると聞きます。高齢者の不安は健康の事、安心して病院に行かれる安城市であって欲しいものです。
安城市は社会貢献ができてないので残念です。大きな病院を増やしてほしいです。ゆっくりできる施設をおねがいします。安城市がよくなるよう願っています。
1、今後とも、安城市の人口増につながる、医療、福祉、教育等に努力してほしい。特に廃業医の増加が最近問題化している。これに対する対策を市レベルから県、国レベルへと高めていき、今後とも住み良い街安城をめざして下さい。
高齢者にもやさしい街づくりを願う。健診の項目は年ごとに減り、予防できない。まるで病気になるのを待っているようです。
物価高の中、もっと福祉に力を入れてほしいです。何でも高くて、生活がくるしいです。給付金の方も考えてほしいです。家族の中に病気になっている人もいます。あたり前に給料をもらっても、高額医療費を払っているの、きびしいです。生活が大変です。お願いします。たすけて下さい。

○スポーツについて

三河安城のアリーナの完成は楽しみです。
新アリーナでは、パラ系の大会も多く実施して下さい。（A I S I N－OBです）
シーホース三河に関することには力をいれてほしい。安城といえばこれとなるものがあるといい。
アリーナはいらない。その金を市民につかえ！！
住む前にアンケートをとったのか。豊橋も問題になっている。名古屋にできたからもういい。アリーナはいらないと思う。バスケットそんなに盛り上がってますか？スケートボードパークもいらないと思う。三河安城駅でBMXやスケボーをしている人達が感じ悪いし、上半身裸で気持ち悪い。
プールを利用している妻より、スポーツセンター、マーメイドパレスのI C C A R Dを共通にしたいです。お願いします。
文化、スポーツの提供の機会を多くしてほしい。又、観覧料を安価にできたら（補助金）。豊かでやさしい心の育成を老若男女に望む。

小中学生が部活がなくなってきているので、もう少し小さい子だけでなく、小中高生がおもしろい体を動かせる公園や施設を作してほしい。
プロスポーツ、ソフトボールとかじゃなく、地域の人が楽しめるスポーツ施設がほしい。特に猛暑もあり室内、ドームで活動させてほしい。公園、自転車道、道路等雑草が多く、街の美化もすすめてほしい。
スポーツ施設の利用料をもう少し安くしてほしい。新安城駅北側の自転車駐輪場を駅前に作ってほしい（1号線を渡らずに・・・）。
Jリーグチームができて欲しい。
東祥アリーナで子どもが新体操で利用させてもらう機会があるのですが、床に傷がつくからという理由で、持ち込んだ床マットを敷いた外側に、東祥アリーナの緑のマットを敷き詰めることが使用条件に含まれており、利用時間内に準備と片付けをすることがとても大変です。新体操で使用する道具は、フラフープやボールは柔らかく、クラブもラバー製、リボンのスティックも常にゴムを取りつけて傷つけない対策をしています。同じ体育施設を利用する者として、隣のコートのバドミントンは床にラケットが当たってもよくて、新体操のクラブと同じラバー製のバスケットボールもマットの使用条件などなく使っていますが、なぜ、新体操のみ床に傷がつくからと使用条件がついているのでしょうか？緑マットの準備や片付けがなくなることで、子どもたちの練習時間を少しでも増やしてあげたいので、ぜひ持ち込みマットのみで利用させていただけるように制度の見直しをお願いしたいです。
アジアパラ開催で市の施設が使用できなくなっています。市民が犠牲になるのはいかなるものでしょうか。
また、子どもたちの遊び場に関してですが、スケボー禁止の公園が増えました。スケボーパークが市内にあると嬉しいです。
①自転車も走れる歩道の整備 ②サッカーが行えるグラウンドの整備 ③南明治八幡周辺の道路整備に関する情報開示（いまひとつわからない）、広報に掲載されているスポーツなどの教室や体験、習い事など、平日が多いので土日または平日の夜等にも開催してほしいです。心身の健康や新しいことへのチャレンジの機会を平日フルタイムで働いている人にも増やしてもらえるといいと思います。身近な場所で気軽に利用できる多目的な公園があるといいと思います。

○生涯学習について

大学等、教育期間の誘致をする事で若者が集まり、市全体が活性化する。学泉大だけでなく、名の通った大学の愛知学舎を三河安城周辺に呼ぶ。
高齢男性の生涯学習や文化芸術イベントの充実を希望します。
数年前までは安城市民大学で有名人の講演会を非常に安く聞く事ができた。復活してほしい。
ものづくりのイベント等で、子供限定（特に夏休み中）が多いが、大人も参加可能にしてほしい。
火曜日にアンフォーレを利用することがありますが、授乳スペースが閉じており、多目的トイレが一箇所しかなく使用できないことがあり、困っています。火曜日にも授乳スペースを利用したいです。
アンフォーレの図書館は、充実していてとても良い。
明祥プラザのシャワーを、年齢に関係なく使えるようにしてほしい（テニス後に使いたい）。
アンフォーレの駐車場の通路がせまいので危険を感じる。利用したくないと思う。何とかならないか？他所から来た人も、皆、そう言ってますよ。
明祥プラザ入口（道路から見える場所）に時計を設置してほしいです。数年前までは、自転車置き場に時計があったようですが、現在は無いように思います。小学生の登下校で時間を確認するのに便利なので、是非時計を設置してほしいです。
図書館の駐車場の通路が狭い。きれいな施設でイベントも多いが、駐車場が嫌で行かない方も多いのではないかな。

③ ばしょ

○都市基盤について

Loopの導入を！！
あんくるバスの停車する場所をもっと増やして欲しい。
実施調査をして、信号のない交差点にミラーを設置してほしい。
安城市は、ららぽーともできて医療機関も充実しており、便利な街だと思いますが、高速道路のインターが遠いのが不便に思います。
三河安城駅、新安城駅周辺などは、いろんな施設ができ発展して便利になっていくのは良いことだけど市の端のほうは、あまり変化がなく不便なままの所が多いので考えてもらいたいです（街灯が少なく暗い、あんくるバスの本数が少ないなど）。
道路を広くしてほしい。信号が多すぎる。
あんくるバス。私の地域には通っていません。無料パスをもらっても、無用です。乗れる駅まで遠いです！
名鉄新安城駅周辺の整備を早くやって欲しい（名鉄まかせではダメ）。
自転車が歩道と車道の両方を使っている。車道を走っている時に赤信号で自転車が通過した。こちらは青信号の横断歩道を渡っている時に何度か自転車に轢かれそうになった。1度目は中学生でした。学校による学生への指導をして欲しいですし自転車が走りやすい車道を作って欲しいです（1部しか見かけない）。あと、このアンケートは、難しいです…。数多くの取り組みはとても素晴らしく、恵まれた環境ではあると感じています。
赤字なのはわかるが、あんくるバスの増便。愛知県内での交通事故、死亡者数が上位である。事故の発生しやすい箇所の対策を。プレミアム商品券の再発売希望。三河安城南町の夜、鳥のフン害対策を。日本に戻って来た際にオカダカズチカさんをPRに使ってください。あの人がほど安城好きを公言している人はいないです。
新安城駅（名古屋方面）の線路の渋滞、国道1号線の渋滞緩和のための対策をお願い致します。国道1号から右折する車の信号無視も多いです。「とび出し注意」の男の子の看板（標識）ももう少し大きくて目立つデザインにしてほしいです。自宅前の道路を「豊田ナンバー」や「三河ナンバー」の車が速度オーバーで走り抜けて行くので、道路に色を塗るなど対策をしてほしいです。（抜け道に使う車が多く夕方もすごく渋滞しています（クラクションもよく聞こえて困っています））。
市内、（特に市役所付近）の交通渋滞解消が必要。
免許証の返納を考えるも、車以外の交通手段が少ない。
障害者の為電動車イスで町中を移動する事も多いが、道路や交差点、歩道などの段差で怖い思いをする事が非常に多く可能であれば改善をしてほしい。安城市の政策はJR安城駅が中心で里町地区や新安城駅周辺でのイベントや整備に目が向いていない。たしかに市の中心はJR安城駅周辺ではあるのだが同じ位の利用者が居る新安城駅周辺の整備に差があるのは良くない。
安城駅周辺の道をもっと通りやすく整備して下さい。
車がないと（今は運転できる）何ともならん自分の未来がとても不安です。目の前です。あんくるバスの本数、とまる所が少なく、老人2人家族のあり方に今は不安（片方が認知症）。
あんくるバスの運行回数をもう少し多くして欲しい。新安城駅周辺の交通量（特に名鉄の踏切り周辺）の緩和。
安城の北部、国道1号側、名鉄本線側を整備しないことには、安城市に人は入って来ない。安城市の介護施設問題をなくさない限り、未来はない。児童クラブの先生の少なさも問題。
私の家の前の市道は、子供の通学路として拡張、下水道整備とよくなった。しかし、境界杭をとって（不明にして）しまった。境界杭はご自分で取れと言われて、あの時反対しておけばよかった！今は大変困っている！
あんくるバスの運行がおかしいと思います。交通の要とつなぐべきところ、医療を軸として病院をつなぐように変ってしまった＝南部線、特に最寄りに鉄道の駅がない地域は病院を経由する様になり不便を感じる。

住みやすい市で助かっています。線路は市の管轄ではないかもしれませんが、名鉄西尾線と 288 の道路が交差する踏切（運動公園の近く）が片側通行なことだけは大変不便に感じています。改善のご検討をお願い致します。
後期高齢者です。自動車免許を返納した場合、病院、買物通いにすごく不安です。あんくるバスの運行等充実して欲しい。
商業施設周辺の渋滞緩和策を考えてほしい。
ららぽーとが完成してから道路が混雑しています。現状のままで良いとは思っていないので、緩和等をして下さい（対策）。ららぽーとが出来て、安城市にメリットはあるのか。
高齢者や子供達の為の環境整備。歩道、自転車用通路、車イス通路。
安城市は不交付団体であるにも関わらず、市民のために税金を上手に使っていないように思う。1. 市民の住環境にもっとお金をかけてほしい。2. あんくるバスの運行本数が少なすぎて不便である。3. J R 安城域と名鉄新安城域の交流が上手くできていないと思う（あんくるバスを含めて）。4. 歩道と車道の雑草がひどく汚い（市の仕様書、計画が悪いのか）。清掃業者、造園業者が下手なのか、市としてのイメージがとても悪い。
安城警察署の近くの交差点（少し岡崎方面に進んだところ）にあるオレンジのポールをなくしてほしい。道が混んでいる際、右車線から車がたくさん左車線に追い抜いて割り込んできて、とても危険です。
ららぽーとが出来てから非常に道が混むので迷惑です。デンパークの辺に作ってくれたらよかった。もっと花を増やすべきです。
ららぽーと、名鉄新安城駅による渋滞対策、あんくるバスの夜間走行など。学校給食のメニュー改善。空き巣対策。米などの物価対策。篠目公園前の横断歩道の設置。
部分的に交通渋滞があるところを緩和していてもらいたい。障害者には色々あるが、グレーゾーンの人達はどうしたらいいのか。相談先がほしい。
J R 駅前の整備。堀内公園の草取り。古井駅、新幹線のガード下交差点までの歩行帯の整備。非常に危険です。せまい。
新安城駅の高架化を 30 年後とはいわず、早急に進めてほしい。開かずの踏切の解消など北部地区の開発を真剣に考えてほしい。南部の開発に偏りすぎ。
歩道が狭い（無い）道が多くあるので、あぶなく感じます。又、国道や県道整備も歩道を広くする事を視野に入れて整備して頂けるとよいと思う。車の動線が中心になりがちですが、市からも国や県に取り合って頂くと安全性が保たれると思います。
バスの本数が少ない。生後半年～1 歳までの子が参加するイベントが少ない（他は色々あって、とても楽しく参加している）。車がないと本当に子どもをつれて遊びに行くのが大変。
他の市に比べ、道幅がかなり狭いと思います。特に安祥地区は狭いところが多いように思います。
生まれてからずっと安城市に住んでいますが、市の発展には目をみはるものがあると思います。更生病院も隣接の市民病院より患者が多いと思います。しかし、J R 安城駅周辺は道も狭く、店も活気がありません。今後駅周辺の発展を望みます。
色の幅をもっと広げてほしい。車の渋滞を無くしてほしい。
スポーツセンターへのエアコンの設置を希望（刈谷市は無料で使えます）。防犯カメラの増設希望。J R の三河安城駅の快速の停車（新幹線の駅があるのに、安城駅よりも有効と考えます）。
あんくるバスの乗り換えがもっとスムーズであれば良い。もっと本数を増やす取り組みをして欲しい。
ららぽーとが出来て、道路の渋滞が本当にひどいです。なんとかして下さい。特に J R 安城駅北口前の道路。本当に困ってます。誘致した責任を取って下さい。
通学時、古井神社前の横断歩道の位置が変わってから、車が来ているのが分からず危険になりました（カーブミラーの位置等対策お願いします）。
車を運転していて狭い道路の多さに驚きます。農業が盛んな地域であったが故だと思っています。見通し、すれ違いに危険を感じる事が多々ありますが、様々な利権が絡んでいるでしょうから一朝一夕には改善、改修はできないだろうなと思っています。
南の端に位置しているため、どこに行くのも車が無ければ近くまで行くのに大変。高齢になればなるほど家から出るのがおっくうになる。
市の中心ばかりでなく、田園地帯にも目を向けて交通の便なども考えてほしい。

交通が不便。緑が少ない。
固定資産税が高いわりに、今住んでいる周辺の状況（新安城駅の渋滞など）は、よくなっていると思えない。
けっこう車が通るのに歩道がない所があって、あぶないと思っている。どうかして歩道を作ってもらいたい。30 キロ制限の道路で 50～60 キロほど出している車がけっこうたくさんいる。とてもあぶないので、どうかしてもらいたい。
市内と市外を結ぶ道路整備がなされていない様に見受けます。例えば先般オープンしたららぼーとの導入路がなく、市として民間まかせのままである交通、どんな街を築きたいかイメージがわからない、伝わってこない。30 年前の三河安城のように、古きよき町になってほしい。
現在、車で移動出来ますが、これから車に乗れなくなった時に、明治用水ぞいにあんくるバスがあればなあと思います。
福釜町に住んでいるのですが、公園がほとんど無く急務に造るべきだと思う（数ヶ所にいる）。三河安城に新アリーナが出来るのは大賛成だが、周辺の道路の大掛かりな整備が必ず必要だと思う。
J R 安城駅前がさびしいかぎりである。安城中心である駅前周辺開発をしっかりとやるべきである。もっと将来の市運営を見すえた開発が必要である。安城デンマークはどこにいったか、農地の計画的な開発が必要となる。安城市としての信念をしっかりと持つこと。
三河安城駅の開発が進まないですね。関東方面から来た人達が、駅を出てから人の数の少なさに笑っていたのを見て、残念な気持ちになりました。
県道 47 号総合運動公園横、アンダーパス又は高架、早々の実現。
私が住んでいる東武地区は車がないと、どこにも行けません。近所の高齢者が免許証を返納してどこにも行けなくなり、徒歩で J A まで行った帰りにしんどそうにしている 2 人を車で家まで送ったことがあります。私も他人事ではないと思い、最近利便性のよい所に中古マンションを買いました。いずれそちらに移転しようと。この地域は 10～20 年後に車なしでは生活できそうにありません。もう少しバランスよくスーパーや病院、スポーツジムなどが建設されるといいなと思います。
インフラが整備されていないのに、色々と手がけようとするのは、増々市民の反感をかうだけ。渋滞をなくすことを考えて下さい。安城市がまずやらなければいけないことは、町づくり。他の市から転籍してきたが、公園、公民館が不足しており、道路も早く二車線にして欲しい。その他もう少し老人が住みやすい町にして欲しい。近隣の市は老人にも重点対策を実施し、考えてくれている。
道路のセンターラインが薄い所があり、車がセンターラインをはみ出し危険を感じる（特にコーナー）。整備していただくと幸いです。
他市から転入してきましたが、とても住みやすく大好きな市です。子育てもしやすいです。三河安城駅に快速が停まるとうれしいです。あんくるバスをもう少し整備して欲しい（本数、ルート）。休日夜間急病診療所の診察をもう少し改善して欲しいです。待ち時間がかかるのは承知していますが、体調が悪いなか出向き、窓口で断られる事もあります。順番が取れるようになど改善してもらえたら助かります。
道路を広くする。
三河安城駅周辺の益々の発展を期待しています。職員の方々におかれましては、日々ご苦労様です。感謝しております。
国道 1 号線の北側、南側の発展に違いがありすぎる。名鉄本線の立体化を早くして欲しい。歩道の幅が狭い。マイクロバスの本数をふやして欲しい。
里町東山地区にもあんくるバスのバス停があったらいいなと、高齢の方々が言っているのを耳にします。利用者数やバス停をどこにするかなどの問題もあると思いますが、できれば路線の延長を願っています。
駅周辺の歩行者が安全に歩行できるエリアが少ないと感じる。小牧のこまきこども未来館のようなものがあれば、こどもまんなか社会の実現がもっと近づくと思う。イトーヨーカドーなどのスーパーの空きスペースが増える中、それを利用すればもっと子ども達の居場所作りができる。子育て世代も助かると思います。

安城北部は宅地と工場ばかりにする予定ですか。車がないと買い物にも病院にも行けなけれど、今までは田んぼがあってのどかで良いなと思っていました。今後は不便で暑いだけの町になりそうですね。
アリーナ以外にも三河安城駅周辺の施設や店舗を魅力的なものに整備してほしいです。あんくるバスの無料券を小学生の子どもが毎年もらってくるのですが、利便性の悪い地域のため残念ながら親子で乗ることができませんでした（あんくるタクシーの地域です）。直接駅に向かうルートがあれば、子どもも電車で出かけられるのですが、市境に住んでいると安城の中心地に向かうことはほとんどないので、市外へ出るバスルート希望です。
踏切の立体交差化してほしい。特に安城駅周り。
安城市へきて1年半です。1歳半の息子と利用している児童センターや支援センターはサービスが整っていてとてもありがたいです。強いて言えば公共交通機関が少なく、不便を感じます。車がなくても行動できるようになるとより良いです。
あんくるバスの乗りつぎをもっとスムーズにしてほしい。あんくるバスの本数を増やしてほしい。
あんくるバスの運行本数を増やしてほしいです（朝・夕方はもう少し本数があったら利用しやすいです）。小、中学校の少人数指導の拡大をお願いしたいです（1クラス25人以下だと嬉しいです）。
市街地より離れている町のあんくるバスの停留所を増やしてほしいです。運転免許返納後の移動手段に不安を感じます（停留所までが遠いため）。
安城駅のロータリーの没みがとても悪いと思う。和泉町から桜井駅の道がとてもせまい。県道45号線が朝・夕大変こんでいて不便です。
車がないと不便である。あんくるバスの本数が少ない。老後は不安である。
若い層にもがん検診や人間ドック等の手当があると嬉しい。ららぽーとができたが周辺道路の整備をお願いします。あんふぉーれ、公園の整備が行き届いておりいつも利用させていただいています。花火、水あそびができる場所があるのもっと嬉しいです。
北西部と南部への交通の利便性が悪く、あんくるバスも何時間も待つ場合がある。それ以外に手段がないのはとても不便である。
市役所周辺の開発が進み、道路の整備等、時代に合った取組みがされている一方、これまでの情緒がなくなっていくことに少し寂しさを感じます。身近に感じている事は、道路沿いの雑草の除去をして頂きたい事と、道路側溝の掃除が全くされていない事です。どちらも町内会が率先されるべきと思いますので、市から各町内会の活動を指導して頂けると幸いです（個人では限界がある為）。又、孫が生まれて改めて、子育てに対する市の暖かい見守りに感謝しています。防災、治安に対するコミュニティの強化に向けて今後の取組みに期待しています。
三河安城駅に快速など止まってほしい。あんくるバスを無料にしてほしい。トレカショップがほしい。
子どもが育って自動車に乗るようになりました。マンションに住んでいるので、駐車場が1台分しかなく、家ぞく分を用意することができません。三河安城地区は駐車場をつぶして、マンションなり家が建ったりしているのが現状です。駐車場をふやしてほしいです。
交通標識の見直しを。
JR安城駅、名鉄南安城駅周辺の活性化、と日本のデンマークとしての魅力ある都市造りをお願いします。
路線バス：客が少ない地域は、もっと小さいバスを運行しては？（経費節減）
あんくるバスの増便。
名鉄西尾線の高架化をお願いします。
道路が狭く、右折レーンのない交差点が多い。渋滞が多い。右折車両による。
あんくるバスの乗場を多くしてほしい。
私の住む町は道路が狭く歩道、自転車道は整備されなく、交通面において不安です。老人、子供を守る町にしてほしいと思っています。
あんくるバスが早い時間に終わってしまうので、市民の足としては意味がない。
渋滞する交差点の改善。雑草（路肩）が多過ぎ、見通しが効かず危険。早急に除草して欲しい。

篠目公園の駐車場につながる大通りに横断歩道がなく、小さい子どもやお年寄りが横断しており、何度も事故につながりそうな場面を目撃しています。事故があつてからでは遅いのに…といつも感じております。押しボタン式などの設置を早急に検討してほしいです。公園に向かう小さい子どもたちの命を守ってください。
ららぽーとに伴い、矢印の信号が増えたが、赤なのに右折していく車は何台もあります。今まで通り青の右折矢印の方が渋滞もしないのと思う場所もあるので、改善して欲しいです。
池浦のマツダの交差点と丸太のガソリンスタンドの信号は、朝夕の通勤では右折できるタイミングは多々あるのに矢印を待つことで渋滞します。
渋滞の緩和。
名鉄新安城駅の改札口が新しく綺麗になりましたが、線路は以前のままで近くの踏切は閉まっている時間が長いです
名鉄本線は本数も多く高架化されるといいなと思っています
市役所内に証明書・コンビニ交付サービスのような機械を置いた場合、そこに職員が取られてしまうかもしれないが利用者は助かると感じる。コンビニで交付できることを知らずに来る人もいるかもしれないので、何台か設置することによって、そこでも案内ができ、窓口での待ち時間が短縮されると考える。
ららぽーと安城周辺の道路環境を整えて欲しい（二車線でないところが多いため）。
安城市は車がないと生活できない地域が多いと思う。高齢者の運転事故を減らすためにも公共交通機関の充実をはかって欲しい。
私の周りでは高齢者がかなり運転しており危険を感じる事がよくある。
碧海古井駅の電車の本数を増やして欲しい。特に平日の朝。利用する人が多くて乗り込むのが非常に大変。
碧海古井駅までの歩道の幅が狭い。
車が多く通るのに、歩道のスペースが狭いため、車とぶつかりそうになったことがある。
安城警察署での免許証の更新の際、駐車場が少なく道路が混んでしまうので緩和出来るようになって欲しい。
町中の道路整備をもっと行ってほしいと思います。
整備されているところはしっかりされているのですが、されていないところは自転車で走ることが大変だったり、小さい子がガタガタな道を歩いていて転ぶ姿を何度か見かけているため、整備は早めに行ったほうが良いと思います。
安城市に生まれまもなく 50 年経ちますが本当に住みやすく良い市だと思います。一つだけ気になるのは一般道の車道、歩道の草が伸びすぎて学生さん達が草を避けながら自転車を乗っているので危険だと思います。
安城市の方針として周辺の市町村と連携していきたいと仰っていますが、本当に実現できているのでしょうか？一例に公共交通を拝見しますと、刈谷市のかりまるや知立市のミニバスや碧南市のくるりんバスはあんくるバスと接続されていますが、バス同士の乗り継ぎ時間が極端で2分前に出発することもあれば1時間以上も待ち時間があるなど、連携の取れていなさが目立ちます。せめて、あんくるバス同士の乗り継ぎに関しては運行会社間を連携して5分未満の遅れであれば連絡して、乗り継ぎ先のあんくるバスを待機させて接続するなどの連携はあってもいい気がします。
三河安城駅周辺は民間の駐車場が多いので、まとめるのは大変であります。豊田市では加盟駐車場に駐車して、加盟店舗や指定施設を利用すると3時間や5時間まで駐車料金が無料になるフリーパーキングなどの政策を実行しているところもありますゆえ、ご参考になれば幸いです。
この先、2028年に三河安城駅近くにアリーナが誕生予定でありますので、交通整備などを含め、アリーナと周辺施設へ少しでも相乗効果を波及できるようになることを願っております。
あんくるバスの停留所や、路線、ルート、時間など色々見直して欲しい。車に乗らない人の意見も取り入れて欲しい。
刈谷の公共バスを見習って、まんべんなくカバーして欲しい。刈谷はどの路線からも必ず乗り換え無しで刈谷総合病院や刈谷駅に行ける。また、時間帯もとても上手に組まれている。見習って欲しい。
安城駅周辺と三河安城駅周辺のバラバラ感解消！

安城駅周辺の再開発促進。
路駐の車をなくす活動をお願いします。事故があつてからでは遅いです。
2歳と0歳の子どもを育てております。はじめは住吉に住み、次は篠目、今は里町で落ち着いてますが、散歩や買い物に出かける際、歩道が広い道は安心して歩けますが、狭い道やガタガタした道などは歩きづらく感じます。日々道路の舗装などしていただいておりますが、どこを歩いても安心して歩けるよう望んでいます。また、高齢者のような歩行が難しい方が信号のない道路を横断している場面をよく見ます。事故を防ぐためになにか取り組めることがあればいいと思います。
現在、住んでいる場所から安城駅へバス利用となると1時間に1本しかなく不便である。夜はバスの運行すらないため本数が少なくても運行してほしい。
街灯がない場所が多く、子供の安否が不安です。メインストリートの道を作り街灯を多くしてほしいです。
日の出商店街付近の路駐が非常に多くて事故が怖い。
安城コロナの駐車場を深夜に爆音で周回している車が出て、危ない上にうるさい。交通周りの取り締まりを全体的に強化してほしい。
あんくるバスの停留所が近くになく、あんくるタクシーも利用方法が難しいため、交通手段の確保に困っている。
あんくるバス：経路が複雑すぎるので改善が必要/1時間に1便程度に増便できないか/新幹線三河安城駅－新城駅間の直通運航（民間でも可）
スペースがあればどこでもスケートボード等する連中を何とかしてほしい。
新幹線三河安城駅の歩道がレンタカー会社の駐車場代わりにされているので、検挙してほしい（公道の路上駐車を含む）。
あんくるバスの改善。
補助金やクーポン配布などの一時凌ぎではなく、少額でも減税し根本的な改善を希望する。
バスの利便性を向上させて欲しい。安城コロナやららぽーとなどの商業施設へのルートを増やして欲しい。
あんくるバスは、料金を上げてでもJR安城駅、三河安城駅、名鉄主要駅のアクセスがよくなることを望みます。
もう既に信号機のタイミングなど対応しているかもしれませんが、ららぽーと安城周辺の渋滞がひどい。運送業で働いていますが、周辺道路は極力使用しないように運行経路の指示を出しています。
バスケットの公式戦やアリーナでのイベントは、プロ野球やサッカーに比べて少ないかもしれませんが試合時の駐車場、渋滞がららぽーと安城のようにならないように整備してほしい。
高齢化に伴い、移動手段がなくなる老人が増える。あんくるバスの拡充が方策の1つとしてありますが、これだけでは負担が大きいのと考えます。
シニアカーの通行が容易になるように歩道帯の整備等も検討していただきたい。
万年交通渋滞している場所があるので緩和するような策を考えてもらいたいです。
安城市民会館が古く、歌の上手な歌手でも音が悪くて感動が薄れるので、音響設備の見直しをして欲しい。
あんくるバスの地域路線の最終便が終わるのが早いです。せめて19時までは走らせてほしい。
23号バイパスの渋滞について、隣接する市と協議し早急に解消して下さい。
片側一車線の道路が多く渋滞が多いと感じる。特に右折渋滞が多いと感じる。片側二車線に増やして欲しいが、厳しいようであれば、右折レーンを増設または、時間帯によって右折禁止にしてほしい。
杉浦動物病院の前がかなり渋滞し、ギリギリの赤信号でも通過する人も多くて危ないため、明治用水緑道を削って、二車線にしたいと強く思います。
歩行者の安全など、考えて対応していただいていると思いますが、交通状況の改善をお願いいたします。
あんくるバスの運行も市の外れになるとバス停も遠く、バスも2時間に1本だし、朝は遅めで夕方は早く、利用しづらい。
街灯も少なく、暗い。

交通の便ならびに店がなさすぎて、高齢者が免許返納せず危なくて不安になる。
安城駅の南側のロータリーの上の広場、ベビーカーで行くことが出来ません。スロープなどがあるといいと思いました。エレベーターで上がり駅には行けませんが、広場には階段があり、行けません。
あんくるバスを充実させて欲しいです。住んでいる所は本数も少なく全てが厚生病院が中心となっている為、駅に行くのに時間がかかる為、利用しづらい。
歩道の整備。バリアフリー化。雑草が多くて歩道が狭くなっている。街灯の改善。他県からの移住者への補助(私が知らないだけかも)。
子ども、老人だけではなく働き盛りにも良い市であって欲しい。
名鉄からＪＲへの乗り換えが不便すぎて強く不満を感じています。
私は現在、桜井駅付近に住んでいますが、あんくるバスでＪＲ(せめて安城駅)まで１本で行けるようにしてほしいです。
名古屋市から安城市に引っ越してきたので、車が当たり前の生活は渋滞で移動時間が読めない事などがあり、逆にとても不便です。
高齢の方のためにもバスの本数や範囲を広げて住みやすくしてほしい。
あんくるバスについて。現在あんくるバスで交通系ＩＣがご利用可能な循環線、作野線、西部線(名鉄バス委託)のように桜井西線や桜井線等のあんくるバス全線で交通系ＩＣを使えるようにして欲しい。また安城市は2022年度に内閣府からＳＤＧｓ未来都市に選ばれていると思いますが、ＳＤＧｓ未来都市の安城のコミュニティバスとしてあんくるバスにもＥＶバスの導入を検討した方が良くと思います。
通勤時間帯のららぽーと渋滞をなんとかして欲しい。渋滞は、都市部と、田園地帯の差が激しい。あんくるバスが使いづらい。車社会なので、仕方ないかもしれませんが、交通弱者(高齢者、子供)は、生活しづらいかもしれません。
新安城駅周辺の渋滞は、どうにかならないのか？
ベビーカーであんくるバスを利用する際、親切な運転手の方が嫌な顔せずに乗り降りを助けてくださり感謝しています。一方、運転手さん数人は、迷惑そうな態度をとったり、ベビーカーのスペースを開けてくれなかったり、転倒防止ベルトを貸してくださらなかったりして困りました。赤ちゃん連れにも安全に乗車できるように、配慮していただけると助かります。
あんくるバスで、ららぽーとまで行けるようになると嬉しいです。
駅前に、若者が気軽に入れるようなチェーン店のカフェを誘致して欲しいです。駅前で数時間休んだり、待ち合わせたり、仕事をしたりするスペースがなく困っています。
イベント時に「南口ロータリーが完全に使えないこと」「南口付近の道路も車で通過できないこと」には、不便さを感じています。
イベント期間にも安城駅を利用して通勤する人も多いと思うので、通常通りロータリーを利用できるようにして欲しいです。このような機会(意見をお伝えする機会)を頂き、ありがとうございました。今後とも安城市をよろしくお願い致します。
道路の整備をしてほしい。
ららぽーとができたことで道が非常に混雑している。南安城から新安城付近に行く道は朝混雑していて非常に運転しづらい。ららぽーと周辺の部分だけでもいいので県道47号線を片側2車線の4車線にしてほしい。交通アクセスの改善。土日休日の交通渋滞の緩和。新安城－三河安城間の交通アクセス改善。交通安全。自転車マナー・ルールの啓発(特に逆走、無灯火)。大規模地震に備えた対応の具体化。安城市と地区防災組織間の役割分担、連絡手段の明確化。住民への広報設備の充実(市街地の高音スピーカの設置)などを希望します
幹線道路の整備が課題だと思います。
すでに議論に挙がっていると思いますが、新安城駅周辺の1号線から続く踏切のある道周辺の混雑は危険に感じます。
また最近はららぽーと安城がオープンしたことにより、安城駅北口に繋がっている東西に走る道の混雑がひどく、南北に抜けることが非常に困難になるところがあります。
その結果、南北のアクセスが悪く、市が上下で分断されているように思います。(行こうと思わなくなる要因となっている)。子育てに関しては、産後ケアの利用可能機関や回数をもっと充実していただけると嬉しいなと思いました。ファミサポも活用させていただき大変ありがたいと

感じました。費用助成など実際に使ってみるともっと助成してほしいと思う部分はありますが、概ね住みよい市だなと感じています。
和泉町周辺だと、近くに駅がなく車社会であると感じるので、道路整備や交通整備を行ってほしいです。
あんくるバス以外に公共交通機関がない地域もあり、車に頼らざるをえない。
高齢になると、移動手段に困るので、あんくるバスだけでなくタクシーの割引や乗合バスなど移動手段が増えるといい。
インフラコスト削減など人口減、少子高齢化を前提とした施策の実施。
車中心の社会から人中心の社会へ（例：車道より歩道の整備推進）。
あんくるバスの本数を増やしてほしい。目立つ場所だけでは無く、目立たない場所に対しても率先的に動いて欲しいです。声が上がった問題には必ず目を通して貰い、優先順位を取り決めて欲しいです。三河安城エリアに関しても、確実に交通量が増えるので、それを見越したインフラやパークングの整備を実施して欲しいです。市役所内の導線が悪いので、見直して欲しいです。
安城市は町によって整備・環境等の地域格差があると思います。小さくなくてもいいので、子供も大人も利用したくなるような公園の増設または整備を希望します。プレミアム商品券は個人的にはとてもいいと思っています。消費者にとってもありがたく、また地元のお店に貢献できることを嬉しく思います。
すれ違う車の運転手を見ると高齢者ばかりなことに高齢化社会を痛感しています。自分も歳を取り、これからはもっと深刻になると思うと怖くなります。ですが現状、この地域は車がないと生活しづらいです。
あんくるバスの普及や高齢の健常者でもタクシー料金の一部助成など、高齢者が運転免許証を返納しても移動に困らないまちにしてほしいです。
バスの小型化や本数・停留所の増加など、運転手の確保に困ると思いますが、高齢者の運転する車による子供や現役世代の犠牲がおきないように尽力していただけたらと思います。
三河安城にアリーナができると更に駅の利用人口が増えると思いますが、在来線のホームがとても狭く危険です。年々利用者が増えていますので、ＪＲ東海に働きかけていただいて、整備されればと思います。
難しい問題でしょうが、安城駅、南安城駅に市営の新しい駐輪場ができれば、利便性がよくスマートな駅になるとは思います。
道幅が狭く自転車レーンの幅すら確保されていない道路に不釣り合いに大きな花壇を設置するのは止めた方が良く感じる場所がありました。
他にも右折レーンが無いので１台でも右折すると渋滞が起こる道路など気になります。
北明治学区の道の拡充を早く実現してもらいたい。
ＪＲ安城駅の改修またはリニューアルをしてもらいたい。
希望としては、あんくるバスの本数、時間帯をもっと増やして欲しい。昔と違い市バスも減り将来的に運転免許を返納した時に、生活圏が狭まり苦労すると思う。環境で語るなら人口増加に伴い、税収は増えていると思うが、日々宅地開発により水田の減少、緑地が消滅している。管理費用等難しいと思うが、未来の子供たちの為に、農業の育成や、ナショナルトラスト等で、もっと自然を保持して頂きたい。例えば道路並木ですが、百日紅や、躑躅の様にコンパクトで、美しい木々を沢山植樹して欲しい。春夏花が咲く時、毎年のささやかな楽しみの一つです。
あんくるバスの時間を拡充して欲しい。特に始発を早く、終発を遅く。手持ち花火ができる場所を提供して欲しい。公園の開放等。東京都のように水道料金補助を拡充してほしい。安城市民向けのデンパーク年パスを設定して欲しい。年４回は無料券で利用出来るので、年パスが割高に感じてしまう。町内会経由でしか街灯やカーブミラーの設置等の依頼が出来ないのは非常に不便。任意団体に未加入という理由で市に依頼出来ないのは、おかしく感じる。一時保育の予約の締め切りが早く、利用しづらい。柔軟に対応出来るようにして欲しい。ファミサポの利用手続きをＷＥＢで出来るようにして欲しい。交通ルールを守らない車が多い（一時停止、左折専用レーンを直進等）。命に関わる事なので警察とも協力して改善して欲しい。新安城駅南側に無料駐輪場を整備して欲しい。場所はあるのに、なぜ利用できなくなっているのか。物価高

対策をして欲しい。非課税世帯だけでなく、篠目中学校の自転車通学を拡充。遠い所から歩いて通うのは可哀想。特に夏場。駐輪場の有無が理由なら改善すべき。
新安城駅の南北往来が困難であり危険です。歩行者や自転車が通り抜ける歩道なり、地下道を作っていただきたいです。よろしくお願いします。
駅にエスカレーターがあるケースが少なくとても不便です。エレベーターも不便な立地にあることが多く、高齢の方や小さな子どもいる家庭などへの配慮ができていないと感じます。
信号の配置が不十分な道路があると感じます。県民性もあってか、運転マナーのない人が多いと感じるので、仕組みで少しでもカバーできるといいなと思います。スクールゾーンなどは優先ですが、スピード違反の多いルートにも徐々に増やしてもらえると嬉しいです。特にファミリーマート安城篠目童子店あたりの道は交通量が多くスピードが早いように思います。
現在の安城市は、車が生活の必需品であるが、今後は自分も含め高齢者がさらに増えると思われます。あんくるバスは有効ですがまだまだ便が少なく使用しにくい。今後、高齢者が増えることを見据えて、徐々に便を増やし、自家用車に頼らずに生活できる様にすることも考えてもらいたい。今のままでは高齢者になっても車を手放せず、あんくるバスの利用者も増えません。将来の年齢分布予測に対応する様な路線バスの拡充計画を進めていただきたいと思います。
高齢化に向けた対策よりも、子供や若者が憧れるような街としたほうが、高齢者も活気を感じられてよしい。三河安城交流拠点周辺の整備に予算を注力してほしい（電柱を埋めるエリアの拡大や、フリーWi-Fiや定点カメラの設置、SNSでのブランディングなど）。
三河安城の方ばかりでなく、もっと田舎の方へも大きな物を作ってください。安城の発展を祈ります。
農業、工業、商業のバランスのとれた町づくり。ＪＲ安城駅周辺の開発計画を将来へ向けた充実ある構想のもとに実施してもらいたい（駅・南・北口共）。
プロパンガスが高いので、早く都市ガスに変えてほしい。下水道代も高いのでなんとかしてほしい。安城市は比較的に住みやすい町なので、これからも安心、安全の町づくりをお願いします。
窓口対応の研修をした方がよいと思います。もし実施しているのであれば、研修内容が不十分かと感じます。不妊治療で、一般治療以外の助成も積極的に実施してほしい。市役所の立て替えは、あるのでしょうか？南明治地区の開発はデンシティはじめ大失敗であると思う。どうして角文にあるような時代遅れのマンション等の建物を目一杯造らせ、いまだに空室のある半分廃墟となっているような開発をOKした市の責任は重大である。もっと市民が集まりたいと思うような街づくりをして欲しい。また、アンフーレから南下する新しい道路の分岐のロータリーはなんの必要性があるのか、「ゆずれ」という標識を作ったのは安城市民として恥ずかしい。全くの税金の無駄遣いだと感じる。
近年桜井地区や三河安城周辺、ＪＲ安城駅周辺は道路整備や区間整理も進み住みやすい街になってきたと感じます。但し、新安城駅周辺及び特に名鉄本線より北部地区の道路整備状況は30年から40年経過しても大して変わっていません。

○住環境について

とても住みやすい町だと思います。そこそこ田舎でも、ららぽーとが出来たりやや都会でもあり、よくテレビでも三河安城が話題になったり、これからも発展して行く町だと思います。私は名古屋出身ですが、安城が大好きです！
安城市は広いので安城駅周辺の開発中心ではなく巾広く発展するように願う。
ＪＲ安城駅回りはなんとなくさみしい町だなと思うし、あまり人が歩いていない町だなと思います。もっと活気のある町並がほしいです。
他の市の様な道の駅のように多くの人が集まって来る様に、安城市も若者の意見を取り入れ魅力のある物を作ってほしい。又色々の魅力ある施設を作って人が集まる様に。
夏の間の道路の草取りを早くやって欲しい。歩道は特に。
文化芸術（音楽、美術）は市民文芸に対してはよくとり組んでいます、もっと広い分野、日本、世界の音楽、美術等を身近に感じたいです。車社会なので歩く歩道はたくさん広くあるのですが、全体にどこも暗いです。もっと照明をお願いしたいです。
安城駅周辺を始め、街に美しさ、魅力が無いと思います。安城駅も何もなく、道路は街路樹は年中丸ぼうずで、清掃が大変なのかもしれませんが、街中を歩こうという気持ちにはなれないし、景

色としては全くステキ、写真でも・・・なんで場所がみつかりません。他の街から来る知人にはデンパーク以外案内するところがありません。
分家土地の廃止（移住推進）。2年以内希望。空き家整理。安城に住み続けたいが、家を建てる土地が悪いので困ってる。
安城に来て30年になります。他県からの引越しでしたが安城はとても住みやすく、人も良いと感じます。緑も多くたくさんの施設もあり、子育てもしやすく助かりました。もう実家のある他県へは帰りたくありません。これからも住みよいまちづくりをお願いします。
家にこもって子どもの遊び場もないので、もっと色々と出かけられる町づくりをしてもらえると、楽しい人生が皆さんにもあじわえていいと思います。明るい未来のために。工場ばかりなのでもっと店とか近くにできるとありがたいです。家の前の道も電球とかもなく、暗いので不便です。つけてほしいです。公園にも少しでいいので屋根があれば暑くても行けるので。
岡崎から、息子達のいる安城に2人で越してきました。安城は住みやすくすごくいい所だと思います。のんびりしていて、私達は安城が大好きです。
篠目公園の駐車場にすぐとなりの会社の車が、常に駐車してある。
雑草の刈り取りの開始が遅い。回数を増やしてほしい。見通しも悪くなり、車にも当たる。あんなにかわいいきーぼーをもっと前面に出してアピールした方が良い。今、出ているゆるキャラ達にも十分対抗できるかわいさだと思う。引越して来て初めてきーぼーを見た時はすぐファンになった。そしてグッズを買った。
害獣、害虫対策、街灯増設、空き地整備をお願いしたい。子育て支援について、助かっています。今後もより一層やっていてもらえると嬉しい。
街路樹が少ない。道路のひび割れ、亀裂が多い。
公園にベンチ位あった方がいいんじゃないですか。
今年の太陽の照りつけ、日ざしの強さ、降雨量の少なさには、まいりました。狭い我が家で、お盆など、親子兄弟の集まりは、どう過ごそうかと考え、デンパークで過ごす事にしました。木かげで過ごしたり、水遊びを楽しんだり、食事は食べほうだいで、満足し、パン教室でパン作りを楽しみ、老若男女皆が満足できた様子です。持ち込みOKなので、持ってきたスィカを重さクイズしながら食べました。涼しい部屋もあり、みんな満足して過ごせました。デンパークは、緑が多く、遊びや講習なども工夫しだいで楽しめるし、交通事故の心配もありません。もっともっと工夫して、安城らしい、老若男女が集える公園でありますよう、おいのりします。
空き家、空き地対策を考えてほしい。親が亡くなり相続した土地、利用価値が無い土地は、だれも買い取ってもらえない。土地を手放したくても手放せないのが現状だ。
市街地の貴重な緑地の保全や市民の憩いの場となる公園の整備を充実させ、快適なまちづくりを進めて欲しい。
下水道の配管整備の計画書の作成。福祉面の充実。（老後を安心したい）災害ハザードマップが、大まかすぎるので見直して下さい。
街路樹を歩道の真ん中に植えていただいたのですが、ほとんどが枯れ、何の手入れもなく、（片側だけ一度業者の方々が剪定されたまま）今日に至っている。多くの費用がその為にかかっていると思うが、最終的にどういう計画、意図で木の種類や植樹をされたのか、大変疑問に思います。防犯灯が少なく大変歩道が暗い。
区画整理や駅周辺の再開発、下水道・公園の整備等計画的な取り組みを感じる。北部エリアは今後も新安城駅を中心とした継続的なまちづくりの推進に期待しています。
自然溢れる公園を整備して欲しいです。
木が多く木陰を作り、コンクリート部を減らすなど暑さ対策も考慮して貰いたいです。
防災用などの貯水池を使ったビオトープ作りや保全メンテナンスもお願いします。
アンフォーレ付近の区画整理で新たに舗装された道が多数あるが、（市役所、市民会館前の歩道も含め）雨が降ると水たまりができてしまって歩きづらい。道の舗装がこわれてきたあとに凹みが生じているのではと思いました。業者がいい加減な仕事をしていないかチェック機能はあるのでしょうか。

中学生の部活動が来年から完全に地域移行になることについて。親に送迎する時間、金銭的余裕がないと勉強以外のことができないと感じる。学校から移動せず部活動ができるように外部講師をよぶ方式にできないものでしょうか。学校でのクラス以外の居場所は仲間づくり、不登校の防止にもなります。ますます体力低下、経験の格差が広がる気がします。経済的にご飯が食べられる子は親が共働きということもある（親の時間的余裕はない）。ソフトボール、バスケットも良いけど、今住んでいる大多数の子どもの生育に関係することを優先して欲しい。
自治会の活動が不透明。公民館に自治会で2人もパート職員を雇っているほど自治会活動は忙しいのでしょうか。市の補助が大きすぎるのでは？
他市よりは、豊かな安城市と感じます。感謝しております。道路の整備を表だって行っている場所がありますが、裏道など、ぼこぼこなのが現状です。町内担当者様により、環境整備をお願いします。
水道管が、錆びています。順次交換をお願いしたいです。
商店街は、フィルターが茶褐色になるお水が出ている箇所もあると聞いています。商店街の飲食店などの利用に不安を感じます。今後の改善を期待しています。
区画調整区域をもう少しどうにかしてほしいです。宅地開拓を実施しても建てる人に制限がある理由がわかりません。また、家を離れの家として建ててからリフォームしてちゃんとした家を2軒建てる抜け穴がある時点で意味がないかと思います。
安城市に住んで2年ほどなのでわからないことが多いのですが安城の魅力として水害や津波などの心配がないこと、高い建物や山がないので空が広く、田んぼの中を電車が通る風景がジブリっぽくもありノスタルジックで素敵だなと思います。変わらないで欲しい風景の一つです。
名古屋まで電車で30分ほどで行ける立地も便利です。
都市ガスになると、いいなと思います。
市民に寄り添った街づくりだとは思いますが、30-40代の働きに出ている層はあまり関与する場面が少なく感じる（自分が独身だからそう思うかもしれない）。さまざまな施設は利用する際に、使いやすいと感じるし、住みやすさは大変良いと感じる。駅周辺もマンションがどんどん建ち都市化が進んでいると思う反面、南側はまだ農地が多く、工場など広域を活用する施設が増えているように感じる。利便性で言うと桜井や、隣の西尾、碧南を活用する場面が多い。地域柄商業施設を増やすのは難しいと思うが、もう少しレジャーを増やしてもらえると嬉しい。
末広公園のようなあらゆる年代の人や犬が集まる場所が欲しい。コロナでテレワークが主流になって犬と暮らす人が増えてきた事を安城市のさまざまな計画に織り込んでいただきたい。子どもがいますがそちらに関することは大分満足。温暖化もあり犬と暮らしやすい安城市であつたら嬉しい、と普段からたくさんのお友達と話しています。
以前、お隣の豊田市に住んでいましたが、安城市の方が断然住みやすいですし、子育てするのにもとても環境が良いと感じています。このままの方向性で、より良い方向へ進めていただけたら大変嬉しいです。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。
公園が新しくなっているのはいいと思う。その反面、ソフトボールやサッカーなど行う場所がなくなっている。公園周りの住人（特に老人）などの意見を尊重しているとの噂を聞く。長野市の公園のように、一市民の声や平日家にいることの多い老人の意見を尊重して、子供や子育て家族に弊害がないようにしてもらいたい。
「安城で子育てをしたい」と言われるような町づくりをお願いします。他の行政（市町村）がお手本になるような町にしてほしい（元気な町）。（自分事ですみません）サイクリングロードをランニングしているが給水場所がない。（南高より西尾方面）夏場はやばいです。
住みやすいが楽しくない街。今後魅力あるまちづくりを期待しています。
街全体が生活利便性等の幸福度アップを期待しています。
5月に引っ越してきたばかりで、まだまだ街のことはわかりませんが、住みやすい街だと思っています。
自然の緑がもっとあればと思います。川沿いに桜並木とか、いちよう並木、大樹のある公園が……。運動公園の体育館横の樹が切られバスケットコートになりました。子供を大切に育むことはわかりますが、緑は数年ではできません。老人にもやさしい安城であって欲しいです。自転車の老人には路肩の雑草、遊歩道の雑草、公園の雑草があぶない時があります。
公園のトイレの和便器を全て洋便器にしてほしい。今の子どもが和便器は使えない。

安城市は適度な発展と現状維持を行っており、安城市民を大事にしつつ新たな人口獲得を目指して奮闘する様子は感じられます。実際、公園、病院、娯楽施設、ショッピングモールなど各方面に充実しており、住みやすさを実感しています。

○防災・減災について

良い取組をされていると感じています。引き続きお願いします。南海トラフ大地震が現実味をおびていますので引き続き地震対策も、よろしくお願いします。

最近の気候異常により各地で雨の災害が多く見られます。我が安城は、そんな被害を、うけることなく 30 年過ぎました。自然に防災意識がとぼしくなり、訓練、予防などがおろそかになります。いけない事ですが今は心の中での予防意識しかありません。

日本各地で災害が多いので、安城市も災害時避難者が多数おしよせる。あつまった時のトイレ、食料、救急が安全かつスムーズ、充実したものとなるようにしてほしい！

避難所の充実。

近年、線状降水帯による河川の洪水が安城市内でも年に 1、2 回起きています。

城南町で何度か洪水を目の当たりにしています。

水害対策をしっかりとっていただきたいと思います。

ハザードマップではそれほど危険区域ではなかったのに、線状降水帯で状況が変わってきています。

自身が住んでいる地域の避難場所の環境が最悪。地域住民全員を受け入れられるほどのスペースもなく、汚い。矢作川がもし氾濫した場合、逃げる場所がない。逃げれる高台もないのにも関わらず、高齢者が多い。小さい子供がいる家庭も多く、不安。

ウォーキングをしている人と同じくらいお散歩しているペットを良く見かけるので災害時のペットの備えも知りたいです

○生活安全について

防犯が第一優先。これがないと子どもまなかも無理。ルールづくりと共に、常識を共有するしくみを是非提供頂きたいです。

街灯が少ない。道路が暗いので夜歩くのが怖い（市街地に比べて）。

秋葉公園は緑が多くてとても良いのですが、ある時期カラスが襲ってきたりして怖いです。展望台があった所で襲われました。どうかしてほしいです。

家に侵入する人がいる。警察に言っても無視されている。誰も助けてくれない（10 年以上）。いつ殺されるかもしれないのに・・・。

外国の方々のマナーが非常に悪く、迷惑で不快なことがよくあります。加えて、反社会勢力の方々と察する方々をよく見かけることがあり、中にはイレズミをした方々が下水（上水）工事をしていることもあり（ダンプの運転）、住みにくく安心して住める市ではない（治安が悪い）と実感することがあります。私が住んでいる地域以外で住み良さや安心、安全感を感じられる安城市があるのなら知りたいものだと思います。安城市のまちづくりで、やさしく人間らしい真心のある調和的な創造がなされることを祈ります。アンケートありがとうございます。

年寄りが不安。1 昨年 11 月 19 日「あんくる」を使って買い物に出かけ、帰るときあんくるにシルバーカーを引いて乗り、降りる際通路（車）が狭くカートを引き上げた人が多く、通るときカートを上にあげて歩かないと通れない状態でしたが、みな年寄りで持ち上げられなく私はつまづいて転倒しました。地面に座り込みましたが運転手は「大丈夫ですか」と言ったのみ。立ち上がろうともせず、たまたま若い人が乗っていて急いで降りてくれ助けてもらいました。そのまま近くの接骨院に行き治療を受けました。救急車を呼んでくれ様子をみてもらいましたが「大丈夫だから病院へ行かなくていい」と言われ、家に帰りましたがそれから今も右手を使うと手首が痛みます。あれからシルバーカーであんくるには一度も乗りません。もともと車内の通路が狭いので大変でしたが、今までは人がゆずり合っていました。シルバーカーを引いて乗ってはいけないのか、知りたいと思います。事故当時ケアマネジャーがその旨も市役所に届ける様におっしゃいましたが、今まで何となくちゅうちょしていました。今回いい機会だと思って書きました。自家用車を持っている方が大多数ですのでタクシーは無くてもいいのかも知れませ

んが、家族が離れて暮らしている年寄り是非常に不便を感じています。まず通院ができません。
刈谷に比べて、街灯が少なく暗い感じがします。
場所によっては外灯がないに等しく、防犯面などでは恐いと感じることがある。
自宅の近くのいろいろな情報がもう少しほしい、わかりやすい方法で。ハザードマップがH27年のしかない、配布を忘れているのか。今、いろいろな事件が起きているが、安城市の防犯カメラ等はどうなっているのか。
多様性に配慮し過ぎると逆差別が起こると思う。安城市の取り組みについて考えたことがなかったのも、とても難しい質問でした。皆が安全に生活できる安城市を目指していただきたいと思っています。
パトカーや消防車のサイレンが頻繁に鳴り響き、ノイローゼになっています。他市では不快感を軽減するサイレンが導入されていると聞きます。本市も導入を検討頂きたいです。何卒よろしくお願い致します。
多文化共生とか言って聞こえはいいのですが、政府が移民を大量に受け入れようとしている事にとてつもない危機感を感じます。世界で移民を受け入れたが為に国が破壊されてしまったり、犯罪が急増し治安の悪化がおこっている。本当に深刻な状況。土地を中国に買われたり。安城市は市民を守るのであれば、しっかりとNOを言って下さい。
飲食店や娯楽施設も充実しており、非常に生活しやすい環境ではありますが、その分活性化の代償で治安が乱れたり、環境整備が遅れたり、住民が安全に安心して生活できなくなるのでは？と不安ではあります。そういったリスクを考慮したまちづくりをお願いしたいと思っています。
安心、安全でくらす町づくりをお願いします。
子供たちの学校帰り、塾からの帰りの際、街灯が少なく真っ暗な道があり、犯罪に巻き込まれる、交通事故にあうなどの可能性があるため対策をお願いしたいです。
他の市に比べて街灯が少なく、夜は暗くて危なく感じることもあります。
安城駅南口のフラワーロードあたりでタバコ、缶やジュースのコップ、スナック菓子の袋等のゴミのポイ捨てが多い。こうした軽微な法律違反を見逃すことは割れ窓理論が示すように深刻な治安の悪化を誘発する。重大犯罪への捜査用に増やしている監視カメラを活用できるよう、監視カメラ設置箇所には通報用のQRコードを表示し、違反を見かけた市民がその場で市に報告し、映像を確認した市が警察に通報できるようなシステムがあれば良いと思う。
安城を含めて愛知県のドライバー全般に言えますが、狭い道に子供の歩行者がいるのに全く徐行しません。
名古屋・西三河での運転が怖くて外に出たくありません。愛知県にずっといる人は気が付かないと思いますが、運転モラルは全国ワーストだと思います。安城市が率先してドライバーに対してかなり強い啓発をした方がいいと思います。
また高齢者（70歳以上）の方の運転技術低下も著しいです。
先日保育園の近くで信号無視をしていたおじいちゃんがありました。
運転免許を返納してもらう代わりにタクシーに乗れる券を渡したり、公共交通機関に乗れるサービスがあるといいなと思いました。
安城市から運転モラル改善を進めて頂けると住みやすい街になるかと思われます。
市街から来たと思われる(三河以外のナンバー)乗用車によるスクールゾーン、住宅街路地での速度超過・一時不停止を複数箇所で何度か見かけた事がある。注意喚起を促すか、事故を未然に防ぐ為の方法は何か無いものか。
安城警察がくそ。無駄な取り締まりで渋滞を誘発している。
パトネットあいちから不審者のメールがありますが、不審者が多くて心配です。不審者が出たメールはありますが、その後に不審者が野放しなのかわからないので、そのメールもあると良いと思います。
警察が一時停止無視を見張っているのをよく見かけますが、そんなことより不審者をどうにかして欲しいです。子ども達が安心して暮らせる街にしてください。
通学路に監視カメラが欲しい。
小学生でも安心して自転車で移動できる道路を整備して欲しい(塾や習い事教室の周辺とか特に)。

街路樹の雑草がすごいのできれいになるといい。こまめに取りないと植えてあるものがダメになってみっともないです。
通学路の道路の線が消えかけてる場所がある。通学路の安全にもっと目を向けてほしい。
安城市は安心できる良い街づくりができていると感じる。
静岡の田舎から引っ越してきたばかりですが、治安がとても良くいろんな設備も整っている ので悪い点が一つもない。
イベントなどがある時、アンフォーレの4階まで音が届くので4階は静かになる工夫をして欲しい。
交通安全に対する教育をもっと行ってほしい。標識等の認識、意味を分かって運転をしてほしい（特に自転車）。危険な場所等へのミラーの設置等をやってもらいたい。
街灯を整備してほしい。道路を舗装してほしい。自転車のマナー向上、ルールを守るためのとりくみを強化してほしい。
三河は車の運転マナーが悪すぎ！
また、今回のアンケートに関してさまざまな項目が列挙されましたが、何のことを言っているのかわからない項目が多かったです。今自分は子育て世代なので子育てに関する取り組みは強く関心をもっていますが、介護、福祉等はイマイチわかりません。まちづくりはこれからも精力的に行っていただき、広報の面にも力を入れていただきたいと思います。毎回の広報安城を読まさせていただいていますが、より伝わる方法を模索していただければと思います。今回、市役所へ相談したがダメだったことについて、改善していただけると幸いです。街灯が少なく暗く感じる。住民税が高い。

○環境について

ゴミの不法投棄の厳罰。市の管轄ではないかと思いますが、お願い致します。
安城市の広い空を大切にしてほしい。田園風景などとても自慢です。
緑の羽根運動が進められているが、樹木そのものの管理が悩みの種になってきている。結果として、全く植樹した家が増えている。樹林の存在そのものの公益性に目を向けた施策を考えていただきたい。
新幹線などの交通の便がいいながら、自然が多く様々な生物が生息しているのが安城の魅力だと思います。水田が近くにあると気温も低く感じるし、景観も素晴らしいです。今後、都市開発や工場誘致など市の発展のために進めていくと思うのですが、ぜひ自然や、日本のデンマークの風景も大事にしていきたいです。
自然は、こわさないでほしいです。
三河安城駅周辺における鳥害に対応をお願いします。
ペットボトルの回収を回収所だけでなく、他の市と同じようにゴミの回収の日に追加して欲しい。
ゴミ捨ての際に、ペットボトルを捨てる日も作って欲しい。
気軽に捨てにくい場所がないので家に溜まってしまう。
全てのゴミステーションにカメラを付けて欲しい。理由は、違う地区の方が堂々と捨てていて、私達掃除当番は大変迷惑をしています。そういう人に限り、回収してもらえないゴミを出しているし、回収日も守らない。
またゴミ袋の料金が安い、分別が厳しく細かい。いっそのこと大阪のような大きな焼却施設を他の市と協力して作っていくように、県に持ちかけて欲しい。収集業者もダメなものを見て紙を貼ったり、、、など対策をしてほしい。
ごみカレンダーとかはきちんと各家庭に毎年配布してほしい。回らん板がいつまでたっても前の住人のまま個人情報なので載せなくてもいいのでは！
他の市町村と比較してゴミの分別が細かすぎます。ゴミ袋も市の指定のものでないとダメなのは不便です。多少税金を使う割合が変わってもいいので、ごみ処理施設の改修やゴミの分別についての体制の見直しをお願いしたいです。
メガソーラは安城にはいない（これからも）。公務員は日本人で（特に中国人は入れないで下さい）。

○自転車の利用促進について

自転車レーンをもっと整備してほしい。
自転車専用レーンは危険だと思います。

自転車走行環境の整備について。自転車の法律改正が進む中、周辺道路の環境整備がまったく追いついていない。狭い道路にブルーラインを引くだけが整備ではない。事故が起きないように、自転車、自動車、歩行者向け道路の整備をすべき。やった感だけの工事でお金を使わないでください。一方で物価高に対して、非課税世帯ばかり、補助ばかりで、納税している世帯への還元が少なすぎます。はっきり言って搾取されたお金を適当に使い回しているとは思えません。納税をしている人たちへの還元を考えてください。非課税世帯だけが困窮しているわけではないです。
自転車専用道路の見直し（パチンコゼント、危ない）。新安城駅、自転車、自動車Pなど、市職員、市会議員の皆さん朝・昼・夕、自分たちが体験して下さい。総合運動公園あたりだけよくして、その他？
シェアサイクルを使いたい時に自転車が無い時が多々あります。数を増やすなど対策して頂きたいです。
自転車通行空間の整備をもっと充実させてほしいです。
自転車のルールが厳しくなりましたが、自転車が車道を走行するには道幅が狭いです。歩行者、自転車も危険にさらさないために、整備をお願いしたいです。
駅の駐輪場を無料にしてほしい。
サイクリングロードに歩行者が多い。特にららぽーと安城横が1番酷い。改善要望
自転車のマナーが悪く、運転時とても怖い思いをします。道路、駐車場が狭く運転がしづらいです。道路の整備、渋滞緩和をしていただきたいです。歩行者、自転車利用者が交通ルールを守るよう教育等をするべきだと思います。
どこに行くにも車がないとダメな町。駅周辺が全く充実してない。サイクル自転車の台数や場所をもっと増やしてほしい。駅前にコンビニを作してほしい。
日本の道路事情は自動車優先で作られており、自転車との共有は考えられていないはずです。海外のように初めから自転車と共有するシステムであれば成立すると思いますが、後付けのような専用レーンでは自転車側も、自動車側も危険だと思います。ましてや、今まで自転車は歩道を歩行者と共有して走っていたところ、車道に出されては、特に慣れない老人は危険極まりないです。
自転車道を整備し、シェアサイクルを使いやすい環境に。下水を早く整備して欲しい。浄化槽をやめたい。都市ガスの整備希望。プロパンガスをやめたい。
安城市の人は自動車、及び自転車の運転が非常に非常に悪い。あきれる。なさけない。
自転車用の道路を充実させてほしい。暑さ対策で、打ち水効果などを積極的に取り入れてほしい。
安城駅の自転車置き場に、チャイルドシート付きの電動自転車置き場をもっと増やして欲しい。

④ 行財政運営

○行財政運営について

このアンケートにお答えするに当り判らない事が多かったです。85才に近くなり、社会参加の機会も少なくなりました。子育て、孫育ても終り社会の動きにもふれる機会が少なくなったからです。私がいつも思うことはこのような①グローバルな②複雑な、社会を動かして下さる、政治家の人達に（市長、市の職員等々）唯々感謝です。すべての人達を満足させる事は出来ません。個々の人達の問題は千差万別です。その問題を相談する窓口が有ることは重要です。すべての人達が幸せになるようにと努力して下さる方々に唯々「感謝」です。
住宅を購入する人や、安城市に転入してくる人の引っ越し費用の半額補助や、住民税の減税を行なってほしい！
市庁舎の建てかえが計画されているが今後の市の行く先が決まる様な場所をよく検討して下さい。（私案）三河安城周辺が中核となる様な計画が必要だと思います。
公共の施設の老朽化が目立つので、改修してほしい。
市民税が高く、自由に使えるお金がありません。
税金が少しでも安くなる様工夫して下さい。
小規模施設が分散していて、使いにくいし、存在感や利便性に欠ける。計画性なし。e x、堀内公園、デンパーク、博物館、図書館、競技場、プラネタリウム等。バリアフリー、多様性（移民、障

害者等）を受け入れる社会の実現への意欲が見られない。もっと特色のある町づくりを（一通りどこにでもあるものはやっているが、特色ない）。
困った事があったら市役所へ行って相談にのってもらいます。よろしくお願いします。
市役所の移転は反対です。
「最初に試みる」姿勢に欠ける。つまり気付くのが遅い。他の市町村の取り組みをもっと深く調査すべし。例えば安城市の弱点をもっと市民にPRし、危機意識を高めておくことだ。「七夕」など本当に役立っているのか？何となくダラダラと続いてきているように思う。安城に魅力を増すように、全世界の先端地を視察してほしい。
安城市は土地の評価が高い。又、都市計画税の率は市独自で決められるので下げてほしい。固定資産税を払うだけで、生活がいっぱいいっぱい。アンフォーレの駐車場が利用しにくい。もう少しなんとかありませんか。
行政に携わっている方々が代わると、安城市だけじゃなくどの町でも、まちづくりが良くなると思っています。まちづくりの事よりも、市民が住み、暮らしやすい世の中になると良いまちになると思う。
「しあわせ共創都市安城」の実現にむけてのアンケート、大変な作業だと思います。戦後のあわただしい時に安城に転居し、80年もの長い時を過ごしてきました。田畑の多いのどかな安城から企業を中心となる安城になったようなところもあります。「安城っていいとこだね」と他市から移ってきた人はよく言います。災害の心配が少ないからかもしれません。でも街の中心部がさみしくなっています。「新安城」駅も多くの費用を使っても市民の思いには届きません。「ららぽーと」の周辺の道路も渋滞の問題がりましたが、明らかにならないままでした。8年計画とのこと、住みよい安城に向かって頑張ってください。
安城の売りがないと思う。もっと思いきった政策やアイデアが必要だと思う。
冒頭ページにも紹介ありました「総合計画」は賛成です。今後とも魅力ある街づくり、人口流出防ぐための共感ある施策を期待、お願いします。
住みやすい所だと思っていますので、今後もまちづくりや補助制度など市民がわかりやすい制度（情報）を作っていただけたらと思います。よろしくお願いします。
子どもも孫も親もいない人間もいる。すべての市民に平等にするためには市民税をもっと少なく、いろいろな事にお金をかけすぎ（子育て世代、老人ばかり、福祉）。そんなにあるなら市民税無料にしてくれ。安城市はお金持ってるって聞いたが、その通りですね。
市役所、警察署、三河安城駅、古いことが気になる。発展していくには、公共の建物が新しく、立派であってほしい。行政に対する意見が多岐にわたり、大変だと思うがあまり細かい配慮をしすぎると、いろいろ複雑になって分かりにくい街になってしまいそう。分かりやすい行政をお願いします。
市民全員が恩恵を受けれる政策、魅力を感じる政策がない。安城市唯一の政策をやる。市街地、駅周辺の政策が多く非常に不満。減税。信号が多く、赤の時間が長い信号が多く不満。新設、イライラする交差点にされて不満。木、緑、公園が少なく息ぐるしい。役所に出す書類がわかりにくい。政府、企業同様30～64歳の人を軽視されていると感じる。町おこしイベントをもっとやる。もっと企業誘致する（ITなど）。温暖化対策。市内中心だけでなく、市外にももっと目をむけるべし。
20年以上住んでいるだけです。市の行政、設備等は利用した事がないです。本当に知らない事ばかりです。
セブンイレブン桜井店で、行政サービスをマルチコピー機で行なおうとしたら出来ませんでした。市役所がやっている時間だったのでそちらで出来ましたが、マイナンバーカードは問題ありませんでした。2、3回このような事があります。コピー機の問題なのか確認できますか。
桜井支所を利用しますが、いつも丁寧に対応いただけて助かります。月に1日でもいいので、土日も窓口営業してくれたら助かります。
ハコモノ行政疑問です。町内会活動の負担が多すぎる。とくに宗教（神社、仏閣など）は、ノータッチにしてもらいたい。兼業農家は、時給30円とかで農業しています。売り上げに対して、金額を上をせしてもらいたいです。
若者が集う、集えるような街づくりが活性化を生んでいくと思います。大学の誘致や、魅力ある中、高づくりが必要だと思います。外部からの投資を促進するためにも、再度市町村合併にてより広い視点で西三河の魅力ある町づくりを再構築する。
今後のまちづくりに関しては、様々なイベントや催しを考えて実践しようとしているのは感じられますが、参加へのモチベーションは高まりません。単純に企画に対しての魅力がないです。イベン

トや催しを企画する→実行したことを良しとせず、市民の需要や願いと一致しているかどうかを都度考えていただきたいと思います。
より一層、住民の生活に寄り添ったまちになることを願っています。
今の日本では所謂現役世代への負担（税金・社会保険料など）が取られすぎていて想像より生活が豊かではないなと感じる人が多いと思います。私もその一人です。そのため、私個人としては希望はあるものの、経済面や将来への先行きが不安であり、家をどうするか。車をどうするか、子供何人ほしい？といった重要な決断を先送りにせざるを得なく窮屈に感じています。
月一の広報安城等で発信されているかと思いますが、中々すべてに目を通すこともできないので、1つ1つの制度の紹介にプラスしてモデルケースのような形で、実例を多く簡潔にまとめてくださり、私含め利用者を増やすことで、まち全体がより活性化されていくことに期待しています。
郷に行っては郷に従え、静かな夕べを過ごせる、稲や野菜の豊富な安城市。此れを今後とも目指して欲しい。
働いても働いても、税を取られていく生活は、とても子育てが辛く、生活も辛い。子供を持つことで、お金が出ていく。子どもを持たないことを選択した方が生きるのが楽だと思う。
でも、私たちは子どもを持つことを選んだ。でも、私たちの子供は望まない方が人生は楽だろう。次の世代が子どもをもっても、生活が辛い時代になって欲しい。私たちの代は無理でも、10年、20年後は未来が明るい時代がきて欲しい。
ふるさと納税を充実させて、税収増につなげて欲しいです。新たな企業を誘致して、税収増につなげて欲しいです。介護老人ホームの拡充。
市の行っている事を簡単に知れるツールがあれば、作って欲しい。もっと公表すべきであり、何をしているのか分かりづらい。
市のHPは見づらい。
安城市の各地区の予算配分が公平にされているのか疑問があります。
もう少し予算配分を北部地区にも割り当てて頂きたいです。
住民税を下げてください。
ムダな箱物は作らないでほしい。子ども、スポーツ等特定の人だけでなく、幅広い支援をしてほしい。
市民一人一人が自分らしく安心して生活できる街になるといいなと思います。そのための施策であるならば有効な手段で説明、アピールして進めてくださればよろしいかと思います。

⑤ その他

○その他

今年8月末で安城市を離れてしまいましたが、約7年間暮らし、非常に住み易い街でした。ありがとうございました。
高齢で、なおかつ病気療養中の状態で、意に添うような回答ができず、申し訳ありませんでした。暮らしやすいところだと感じています。これからもそう感じられるところであってほしいと思います。
安城から一刻も早く出ていきたい。何も無い街。
中途半端ばかりで意味、意図、必要性がわからないのみで無駄にしか見えなかったもので、今後はなんとかして欲しい。
日々の努力に感謝致します。
安城生まれで安城そだち。これからも三河安城で生活してゆく。
住み良いまちであると思っている。
安城市ガンバレ。
ちょっと年をとってしまい解らない事が多い。良く頑張っていていただいていると思います。今後ともよろしく！
家庭円満が第一と思います。
人にも動物にも優しいまちになってほしいです。
全国でNO1を作ること（なんでもよい）。
いつもありがとうございます。

安城市発展の為、お願い致します。
皆様将来に向けて、頑張ってください。
安城市に 78 年住んでいます、まあまあよい所ではないですか。●●にきましたが、妻の●●が回答しました。
住みやすい安城を目指して頑張ってくれていると思いますので、これからも頑張ってください。人だのみですみません。
昭和、平成、令和と、平和な時代が、続く事を切に願います。安城市の将来を見据えた町づくりに取り組んで頂き心より安城市民で良かったと思っております。私の子ども、孫たちも、安心、安全に協力出来る人に育ったか、不安が残ります。機会ある事に話す事が必要だと思っております。
数多くの人の意見を聞く事は、年代、性別問わず必要な事と思い、今回のアンケートは良いと思いました。
いつもありがとうございます。
安城市がより良い市になるように、新しいことを取り入れ、どんどんチャレンジしていった欲しいです。
抽象的ですが、どんな事でも最初の一步のハードルが低ければ良いなとよく思います。
いろんなご苦労があろうかと思いますが、諦めず頑張ってください。
アンケートばかり取っても、出来なければ意味がない。
いつもありがとうございます。他の市が見本としたいくなる様な市に、更に良くしていけたらと思います。
市長自身が「今後なにをしたら良いのか迷っている、または判っていないなどということは無い」はずです。信じていますよ～。
1 日東海道沿いの街渠樹に落下した松の葉について：松葉清掃に於いては自主的に行っているものの街渠樹の中は住民では不可能であるため先年度 2 月地域管理課に出向き簡易的な清掃をして頂ける手筈となっていた。しかし、半年以上放置で未だ音沙汰なしである。昨今の列島、線状降水帯に依り雨水が街並に溢れ返っている光景を行政はどのように考えているのか？
各家庭毎の下水道工事に不満を持っている。周りにも不満を持っている人が多い。市として住み良くする事を進めるのは良いが、税金で賄い切れない事業は先延ばしすべき。長い目で見て、家を建て替える時等、適したタイミングがあるはず。各家庭の事情を無視している。これまでは市に対して不満は無かったが、これを機に不信感しかない。
まちとして様々な施策・サポート制度の整備を進めていただいているかと思いますが、居住年数が浅いこともあり、そのような制度を把握できていない現状があります。
トランプ関税で売上 25%減少した企業はコロナ禍の様に、対策を考えるべきでは。
今回のアンケートの内容にもあった取り組みについて詳細がわからないので、どんなことをやったのか分かるようにして欲しい。

IV. 參考資料

1 調査票

安城市市民アンケートのお願い

日ごろから市政運営にご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

安城市では、令和6年度から第9次安城市総合計画*のもと、目指す都市像「ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 安城」の実現に向けた取り組みを進めています。

このアンケートは、広く市民のみなさまのお考え（満足度や重要度）をお伺いし、計画の進捗状況の把握や今後の取り組みへの基礎資料として活用させていただくための非常に重要なアンケートです。

質問項目が多く誠に恐縮ですが、このアンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

*計画期間：令和6年度から令和13年度まで（8年間）

《アンケート回答に関するご案内》

- 1 安城市在住で18歳以上の方の中から3,000人の方を無作為に抽出しました。
- 2 このアンケートは、宛名の方に記入をお願いしますが、何らかの都合で記入できない場合は、ご家族の中で18歳以上の方であれば、どなたでも結構ですので代わってご回答をお願いします。その場合は、記入された方の立場でお答えください。
- 3 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。
- 4 このアンケートに氏名を記入する必要はありません。結果は全て統計的に処理し、上記の目的以外に利用することはありませんので、お考えになっていることや、お感じになっていることをありのままご回答ください。
集計結果につきましては、市公式ウェブサイト等で公表させていただきます。
- 5 回答方法については、本調査票にご記入の上、**9月1日（月）**までに同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送いただくか、回答用ウェブサイトからご回答ください。

【回答用ウェブサイトへのアクセス方法】

右のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただくか、

「URL：<https://www15.webcas.net/form/pub/websurvey/anjo>」

を入力して回答用ウェブサイトアクセスしてください。



- 6 回答用ウェブサイトの入力フォームでは、最初に下記のユーザID及びパスワードを入力してください。このユーザIDは紙とウェブサイトの重複回答を避けるためのもので、個人を特定するためのものではありません。

ユーザID:

パスワード:

- 7 アンケートについてご不明な点・ご質問等がありましたら、下記までおたずねください。

お問合せ先 安城市 企画部企画政策課 企画政策係

電話 0566-71-2204（直通） 0566-76-1111（代表） FAX 0566-76-1112

総合計画ってなに？

アンケートの前に、「総合計画」について簡単にご紹介します。

総合計画とは、安城市のまちづくりを進める上で一番重要な基本となる計画で、市が目指すまちづくりの方向や、それを実現するために取り組むべきことを定めた計画です。

全国で少子化が急速に進展し、人口減少が加速する中、本市でも出生数は減少傾向にあります。また、市制施行以来、増加を続けてきた市の人口も、令和2年（2020年）に初めて減少に転じるなど、持続可能な社会を創るために、まちの未来を担う子どもの数の減少は克服すべき課題です。

そこで、第9次安城市総合計画では、「ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 安城」を目指す都市像とし、それぞれの施策分野において目標とするまちの姿を掲げ、子どもを核としたまちづくりの推進に向けて具体的な施策や事業を推進しています。

ともに育み、未来をつくる
しあわせ共創都市
安 城

「第9次安城市総合計画」は市公式ウェブサイトで見ることができます。

第9次安城市総合計画掲載ページ

右のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただくか下記URLを入力してウェブサイトへアクセスしてください。



URL: <https://www.city.anjo.aichi.jp/shisei/joreikeikaku/sogokeikaku/index.html>

1 あなた自身についておたずねします。

問1 該当するものをそれぞれ1つずつ選んで、番号に○をつけてください。

1 性別 ※統計上必要ですので、戸籍上の性別を記入してください。

- 1 男性 2 女性

2 年齢（令和7年8月1日現在）

- 1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代
5 50歳代 6 60歳代 7 70歳代 8 80歳以上

3 職業

- 1 農業
2 自営業（卸小売業、製造建設業、会社役員を含む。）
3 会社員等（パート・アルバイト、公務員・教員を含む。）
4 学生・専門学校生
5 家事専従（専業主夫・主婦等）
6 無職・その他

4 現在お住まいの地区

（中学校区がわからない場合は、封筒のあて名シールをご参照ください。）

- 1 安城南中学校区 2 安城北中学校区 3 明祥中学校区
4 安城西中学校区 5 桜井中学校区 6 東山中学校区
7 安祥中学校区 8 篠目中学校区

5 安城市での居住年数（通算年数でお答えください。）

- 1 1年未満 2 1年以上5年未満
3 5年以上10年未満 4 10年以上20年未満
5 20年以上

2 安城市の住みやすさについておたずねします。

問2 安城市の住みやすさについて、お答えください。

（あてはまるもの1つに○）

- 1 住みよい 2 どちらかといえば住みよい
3 どちらかといえば住みにくい 4 住みにくい

問3 問2で「3 どちらかといえば住みにくい」または、「4 住みにくい」と回答した人におたずねします。住みにくいと思う点について、お答えください。(あてはまるもの2つに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1 交通の便が悪い | 2 働く場所がない |
| 3 文化、スポーツ施設、教養施設が少ない | 4 緑地、公園、広場等が少ない |
| 5 地域の連帯感が希薄である | 6 日常の買い物が不便である |
| 7 娯楽施設が少ない | 8 教育、保育施設が少ない |
| 9 福祉、医療施設が少ない | 10 治安が悪い |
| 11 その他(下の自由記入欄へご記入ください) | |

自由記入欄

3 これまでの安城市の取り組み全般についておたずねします。

次の事項(問4～問23)に対する安城市の取り組みについて、あなたの評価をしてください。

ア【満足度】これまでの安城市の取り組みについて、どれくらい満足していますか。

イ【重要度】今後、安城市がこれらに取り組むことはどれくらい重要だとお考えですか。それぞれ1～7のいずれか1つに○を付けてください。

	ア【満足度】							イ【重要度】						
	1 非常に満足	2 満足	3 やや満足	4 やや不満	5 不満	6 非常に不満	7 わからない	1 非常に重要である	2 重要である	3 まあ重要である	4 あまり重要でない	5 重要でない	6 全く重要でない	7 わからない
これまでの安城市の取り組み														
問4【子育てについて】														
・不妊治療(一般不妊治療及び生殖補助医療)に対する費用助成														
・産後ケアの実施														
・第2子以降の低年齢児保育料無償化、第3子以降の給食費無料化	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
・小中学校給食費の無償化														
・児童クラブの定員拡大														
問5【学校教育について】														
・各学校の実情に合わせたスクールアシスタント(児童生徒支援、介助員、看護師)を配置														
・学校施設の改修(教室へのエアコン設置・トイレ・バリアフリー化など)	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
・授業でのタブレット端末等の情報機器の活用														

これまでの安城市の取り組み	ア【満足度】							イ【重要度】						
	1 非常に満足	2 満足	3 やや満足	4 やや不満	5 不満	6 非常に不満	7 わからない	1 非常に重要である	2 重要である	3 まあ重要である	4 あまり重要でない	5 重要でない	6 全く重要でない	7 わからない
問6【 福祉について 】 ・町内福祉委員会による地域見守り活動の推進 ・日常生活圏域（中学校区）における地域包括支援センターの設置 ・親亡き後を見据えた障害のある人の支援 ・生活困窮者の自立支援	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問7【 市民参加と協働について 】 ・パブリックコメント*1、ワークショップ*2、審議会 市民公募委員の募集などを通じた市民意見の募集 ・市民交流センターの充実と市民活動への支援 ・職場における女性活躍など、男女共同参画の推進 ・国籍に関わらず市民が互いに理解し尊重し合う 多文化共生意識の啓発、醸成	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問8【 農業について 】 ・農地の流動化*3、担い手*4の育成 ・農業の多面的機能共同活動*5、ほ場整備の実施 ・地産地消・食育の推進	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問9【 商業について 】 ・商業の支援体制の充実 ・空き店舗対策の実施 ・プレミアム商品券事業等の経済対策	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問10【 工業について 】 ・安城ビジネスコンシェルジュ（ABC）による中小事業者への支援や創業支援の推進 ・ものづくりセミナーの実施 ・企業立地推進計画に基づく、計画的な企業立地の推進	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7

*1 パブリックコメント：市が公表した施策などの案に対し、市民から意見を求めて、その意見の概要及び対応を公表する制度

*2 ワークショップ：参加者同士が問題解決のために議論や共同作業を行い、施策に対し理解を深めたり、意見を述べる研究集会

*3 農地の流動化：経営規模を拡大したい農業者や農業法人に対し、効率的な生産ができるように農地の貸借や売買を促進すること

*4 担い手：地域の中心となって農業経営を行っていく意欲のある農業者や農業法人

*5 多面的機能共同活動：農地及び農業用施設について、地域ぐるみで適切に保全活動をする活動団体に対して支援する事業

これまでの安城市の取り組み	ア【満足度】							イ【重要度】						
	1 非常に満足	2 満足	3 やや満足	4 やや不満	5 不満	6 非常に不満	7 わからない	1 非常に重要である	2 重要である	3 まあ重要である	4 あまり重要でない	5 重要でない	6 全く重要でない	7 わからない
問11【 観光・交流について 】 ・七夕まつり、桜まつりの開催 ・デンパークの充実（施設・イベント） ・観光案内所やSNS等を活用した観光情報の発信 ・三河安城交流拠点（アリーナ）における公民連携の取組による賑わい創出 ・ふるさと納税返礼品の充実による関係人口の創出	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問12【 文化芸術について 】 ・文化芸術の鑑賞と参加機会が得られる各種講座や鑑賞会の実施 ・史跡本證寺境内等の文化財の調査と保護、三河万歳等の伝統文化伝承支援 ・歴史博物館での歴史教育や地域の歴史に焦点を当てた展示の実施、歴史資料の保存 ・市民の文化芸術活動を支援するアートマネジメント講座の実施	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問13【 健康・医療について 】 ・健康診査、がん検診、歯周病検診の実施 ・妊産婦健診、乳幼児健診の実施 ・健康イベント（あんじょう健康大学、健康測定会等）の開催 ・あんじょう健康マイレージ（アプリ版含む）事業の実施 ・まちの健康おくすり屋さん事業の実施 ・休日夜間急病診療所の運営	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問14【 スポーツについて 】 ・体育館、ソフトボール場など、スポーツ施設の管理運営及び施設改修 ・安城シティマラソン、デンパーク駅伝、ウォーキングイベントなど市民参加スポーツ事業の開催 ・全日本大学女子ソフトボール選手権大会（インカレ）、日本女子ソフトボールリーグ、バスケットボール女子日本リーグなど全国レベルのスポーツ観戦事業の開催	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7

これまでの安城市の取り組み	ア【満足度】							イ【重要度】						
	1 非常に満足	2 満足	3 やや満足	4 やや不満	5 不満	6 非常に不満	7 わからない	1 非常に重要である	2 重要である	3 まあ重要である	4 あまり重要でない	5 重要でない	6 全く重要でない	7 わからない
問15【生涯学習について】 ・公民館等における各種講座や教室の開催 ・図書館サービス充実（施設・イベント） ・子ども読書の推進（おはなし会等の開催） ・文化センター、プラネタリウムの整備	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問16【都市基盤について】 ・南明治地区土地区画整理事業の実施 ・桜井駅周辺特定土地区画整理事業の実施 ・あんくるバスの運行 ・道路拡幅整備及び交差点改良による交通渋滞の解消 ・公共空間を活用したマルシェ等のイベント開催	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問17【住環境について】 ・公園施設の計画的な更新 ・公園のリニューアル ・下水道の計画的な整備 ・狭あい道路 ^{*6} の拡幅整備	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問18【防災・減災について】 ・水害ハザードマップ、地震ハザードマップの作成及び防災チラシなどを用いた啓発 ・消防団及び地域防災組織の防災活動支援 ・雨水貯留施設 ^{*7} の計画的な整備	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問19【生活安全について】 ・地域や学校等での防犯・交通安全教室の開催 ・防犯灯・防犯カメラの設置 ・交通安全・防犯の啓発活動	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問20【環境について】 ・スマートハウス関連機器 ^{*8} の設置補助 ・次世代自動車 ^{*9} の購入等補助 ・環境学習拠点「エコきち」等における講座や環境啓発イベントの開催 ・ごみの減量・分別に対する取り組み	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7

^{*6} 狭あい道路：幅が4メートル未満の道路

^{*7} 雨水貯留施設：調整池、水田貯留

^{*8} スマートハウス関連機器：太陽光発電システム、燃料電池システム、リチウムイオン蓄電池システム、HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）、次世代自動車充電システム

^{*9} 次世代自動車：燃料電池自動車（FCV）、電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）、超小型電気自動車（LEV）

	ア【満足度】							イ【重要度】						
	1 非常に満足	2 満足	3 やや満足	4 やや不満	5 不満	6 非常に不満	7 わからない	1 非常に重要である	2 重要である	3 まあ重要である	4 あまり重要でない	5 重要でない	6 全く重要でない	7 わからない
これまでの安城市の取り組み														
問21【 行財政運営について 】 ・ 公共施設や窓口でのキャッシュレス決済の導入実施 ・ 各種証明書のコンビニ交付サービスの実施 ・ 健全財政の堅持	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問22【 地域自治(コミュニティ)について 】 ・ 町内会及び地域が行う活動への支援 ・ 町内会の管理する集会所施設等の建設・改修補助	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
問23【 自転車の利用促進について 】 ・ シェアサイクルの導入 ・ 新安城駅北駐輪場の整備 ・ 自転車通行空間(ブルーライン)の整備 ・ 自転車安全整備(TSマーク ^{*10} 取得)補助 ・ 自転車啓発イベント(自転車教室等)の実施 ・ 自転車のマナー・ルールの啓発活動	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7

*10 TSマーク：自転車安全整備士が点検整備した自転車に貼付されるもので、傷害保険と賠償責任保険が付帯されている

4 あなたの日常生活についておたずねします。

問24 ご自身は心身ともに健康だと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 健康である | 2 どちらかという健康である |
| 3 あまり健康ではない | 4 健康ではない |

問25 普段から健康づくりを行っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1 行っている | 2 少し行っている |
| 3 行っていないが、行う予定である | |
| 4 行っていないが、機会があれば行いたい | |
| 5 行っていないが、行う予定はない | |

問26 自身の食生活の問題点はどのようなものですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1 栄養のバランスが悪い | 2 野菜が不足している |
| 3 塩分をとりすぎている | 4 高カロリー食が多い |
| 5 欠食がある | 6 食べすぎてしまう |
| 7 夕食が遅い | 8 時間が不規則 |
| 9 外食(中食※11)が多い | 10 孤食が多い |
| 11 特になし | |
| 12 その他(下の自由記入欄へご記入ください) | |

*11 中食:惣菜店やコンビニエンスストア・スーパーなどで惣菜や弁当を購入したり、外食店のデリバリー(出前・宅配)などを利用して、家庭外で商業的に調理・加工されたものを購入して食べる形態

自由記入欄

問27 1日にどれくらいの時間を歩きますか。※ウォーキング等の運動以外に通勤などの時間も含まれます。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------|-------------|
| 1 30分未満 | 2 30分～1時間未満 |
| 3 1時間以上 | 4 ほとんど歩かない |

問28 あなたがこの1年間に行った運動・スポーツは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1 ウォーキング
(散歩、ぶらぶら歩きなどを含む) | 13 バスケットボール |
| 2 階段昇降(2アップ3ダウン等) | 14 サッカー・フットサル |
| 3 ランニング・マラソン・駅伝・ジョギング | 15 水泳(競泳・水球・飛び込み等) |
| 4 自転車(BMX含む)・サイクリング | 16 エアロビクス・ヨガ・バレエ・ピラティス |
| 5 トレーニング(室内運動器具を使って
する運動等) | 17 ダンス |
| 6 体操(ラジオ体操・職場体操・美容
体操等) | 18 スケートボード |
| 7 野球・ソフトボール | 19 スキー・スノーボード |
| 8 テニス・ソフトテニス | 20 釣り |
| 9 バドミントン | 21 登山・トレッキング・トレイルランニング |
| 10 卓球 | 22 キャンプ・オートキャンプ |
| 11 ゴルフ(コースでのラウンド、練習場
等)・グラウンドゴルフ | 23 武道(剣道・柔道・空手等)・格闘技 |
| 12 バレーボール | 24 日常生活の中で意識的に体を動かす
こと(通勤等で積極的に歩く、自転車
を利用する等) |
| | 25 その他
(下の自由記入欄へご記入ください) |
| | 26 運動・スポーツを行わなかった |

自由記入欄

問29 問28で「1」～「25」のいずれかを選択した方（スポーツをした方）にお伺いします。

問28で○をつけた運動・スポーツを行った日数を合わせるとどのくらいの頻度になりますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|----------|------------|
| 1 週に5日以上 | 2 週に3～4日 |
| 3 週に1～2日 | 4 月に1～2日程度 |

問30 本市の文化芸術や歴史に愛着や誇りを感じますか。（あてはまるもの1つに○）

安城市の取り組み

- ・音楽・美術に関する催し（市民芸術祭（安美展、市民文芸まつりなど）、中学生日曜教室、芸術鑑賞会、市民ギャラリー特別展・企画展など）の開催
- ・歴史博物館特別展・企画展の開催
- ・史跡本證寺境内の調査と保護

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 感じる | 2 どちらかといえばそう感じる |
| 3 どちらかといえばそう感じない | 4 感じない |
| 5 どちらでもない | 6 わからない |

問31 本市は魅力ある自然環境にあふれたまちであると思いますか。

（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 4 思わない |
| 5 どちらでもない | 6 わからない |

問32 多様な生き方や考え方、価値観が尊重される時代の中、子どもは、性別に捉われず個性を尊重するように育てられた方が良いと思いますか。

（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 4 思わない |
| 5 どちらでもない | 6 わからない |

問33 福祉に関する相談先が身近にあると思いますか。

（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 4 思わない |
| 5 どちらでもない | 6 わからない |

問34 医療・介護等のサービスが保障され、安心して暮らせていると思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 4 思わない |
| 5 どちらでもない | 6 わからない |

問35 本市は、市民一人ひとりがまちづくりを「自分ごと」として捉え、市民と市及び市民同士が一緒に協力し、地域の課題解決に取り組むまちを目指しています。あなたは、まちづくりが「自分ごと」とであると感じていますか。

(あてはまるもの1つに○)

- 1 感じている
- 2 どちらかといえばそう感じている
- 3 どちらかといえばそう感じていない
- 4 感じていない
- 5 わからない

問36 市民活動・ボランティア活動に参加したことがありますか。

(あてはまるもの1つに○)

※市民活動とは営利を目的とせず、自主的に行う地域や社会のための活動のことです。

- 1 現在参加しており、今後も続けていきたい
- 2 現在参加しているが、今後はやめたいと思っている
- 3 これまで参加したことがあり、今はやめているが、今後また関わってみたい
- 4 これまで参加したことはあるが今はやめており、今後も関わるつもりはない
- 5 これまで参加したことはないが、今後は関わってみたい
- 6 これまで参加したことはなく、今後も関わるつもりはない

問37 地震への備えとして、家具等の転倒防止のための固定を行っていますか。

(あてはまるもの1つに○)

- 1 行っている
- 2 行っていないが、行う予定である
- 3 行っていないが、できれば行いたい
- 4 行っていないが、行う予定はない
- 5 わからない

問38 地震への備えとして、食料や飲料水の備蓄を行っていますか。

(あてはまるもの1つに○)

- 1 行っている
- 2 行っていないが、行う予定である
- 3 行っていないが、できれば行いたい
- 4 行っていないが、行う予定はない
- 5 わからない

問39 自分の将来について明るい希望を持っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1 希望がある
- 2 どちらかといえば、希望がある
- 3 どちらかといえば、希望がない
- 4 希望がない

問40 安城市において、「こどもまんなか社会」の実現に向かっていていると思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

※「こどもまんなか社会」とは、常にこどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組・政策を我が国社会の真ん中に据えることで、すべてのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会のことです。

- 1 思う
- 2 どちらかといえばそう思う
- 3 どちらかといえばそう思わない
- 4 思わない

問41 令和10年(2028年)、三河安城駅周辺にプロスポーツや多彩なイベントにも対応可能な「三河安城交流拠点・アリーナ」が誕生することを知っていますか。

(あてはまるもの1つに○)

- 1 知っている
- 2 なんとなく知っている
- 3 知らなかった(このアンケートで知った)

最後に、安城市の今後のまちづくりに対するご意見等がありましたら、お書きください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

安城市市民アンケート調査報告書

発行年月：令和7年12月

発行：安城市 企画部企画政策課

〒446-8501 愛知県安城市桜町18番23号

電話：0566-71-2204